

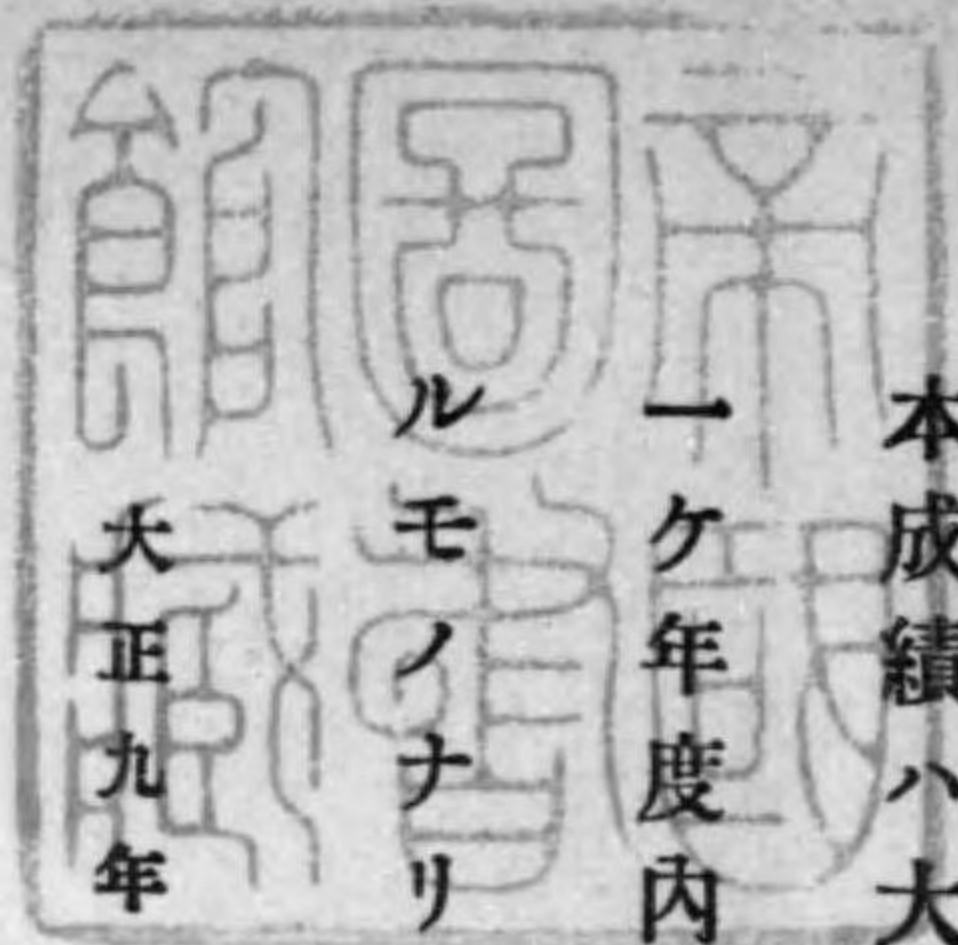
1424
329

大正
七年度
岐阜縣米穀檢查成績

始



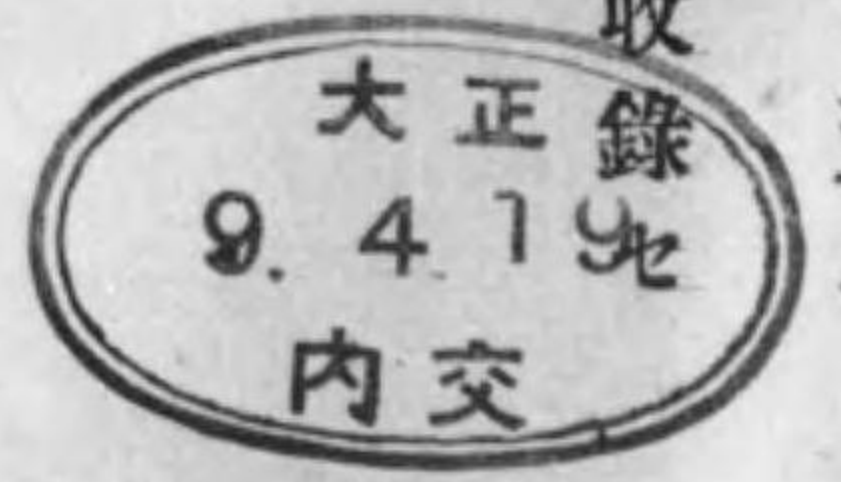
142_h-329



天正九年二月

緒言

本成績ハ大正七年四月一日ヨリ大正八年三月三十一日ニ至ル
一ケ年度内ニ於ケル米穀検査事務ノ概要及其ノ成績ヲ収録ス



岐阜縣穀物検査所

大正七年度岐阜縣米穀檢查成績

目次

第一 米穀檢查事業ノ沿革	一
第二 稻作概況	三
第三 生産檢查實施準備	五
一、米穀檢查規則其他諸規則ノ改正	六
二、米穀檢查吏員ノ任命	五二
イ、主事及生産検査員ノ任命	五一
ロ、臨時検査員ノ任命	五六
三、米穀検査吏員ノ講習	五七
イ、主事及生産検査員ノ講習	五七
ロ、臨時検査員希望者ノ講習	六四

11

四、米穀檢查事務ノ協議 11

 イ、郡市勸業主任及農業技術員會 11

 ロ、主事會 11

 ハ、生産検査員會 11

 ニ、主事移出検査吏員及郡市勸業主任會 11

 五、米穀検査規則ノ周知 11

 六、米穀検査標準米ノ査定 11

 イ、生産検査標準米ノ査定 11

 ロ、生産及移出検査標準米ノ査定 11

第四 産地ノ獎勵 11

第五 米穀検査ノ概況 11

 一、生産検査實施ノ狀況 11

 二、移出検査ノ狀況 11

第六 検査ノ成績 11

 一、市町村別生産検査月別表 11

 二、郡市町村別生産検査成績表 11

 三、月別生産検査成績表 11

 四、移出米検査成績累年比較表 11

 五、月別移出検査表 11

 イ、水稻粳玄米月別移出検査表 11

 ロ、水稻糯玄米月別移出検査表 11

 ハ、陸稻粳玄米月別移出検査表 11

 ニ、陸稻糯玄米月別移出検査表 11

 ホ、水稻粳精米月別移出検査表 11

 ヘ、水稻糯精米月別移出検査表 11

 ト、陸稻粳精米月別移出検査表 11

 チ、陸稻糯精米月別移出検査表 11

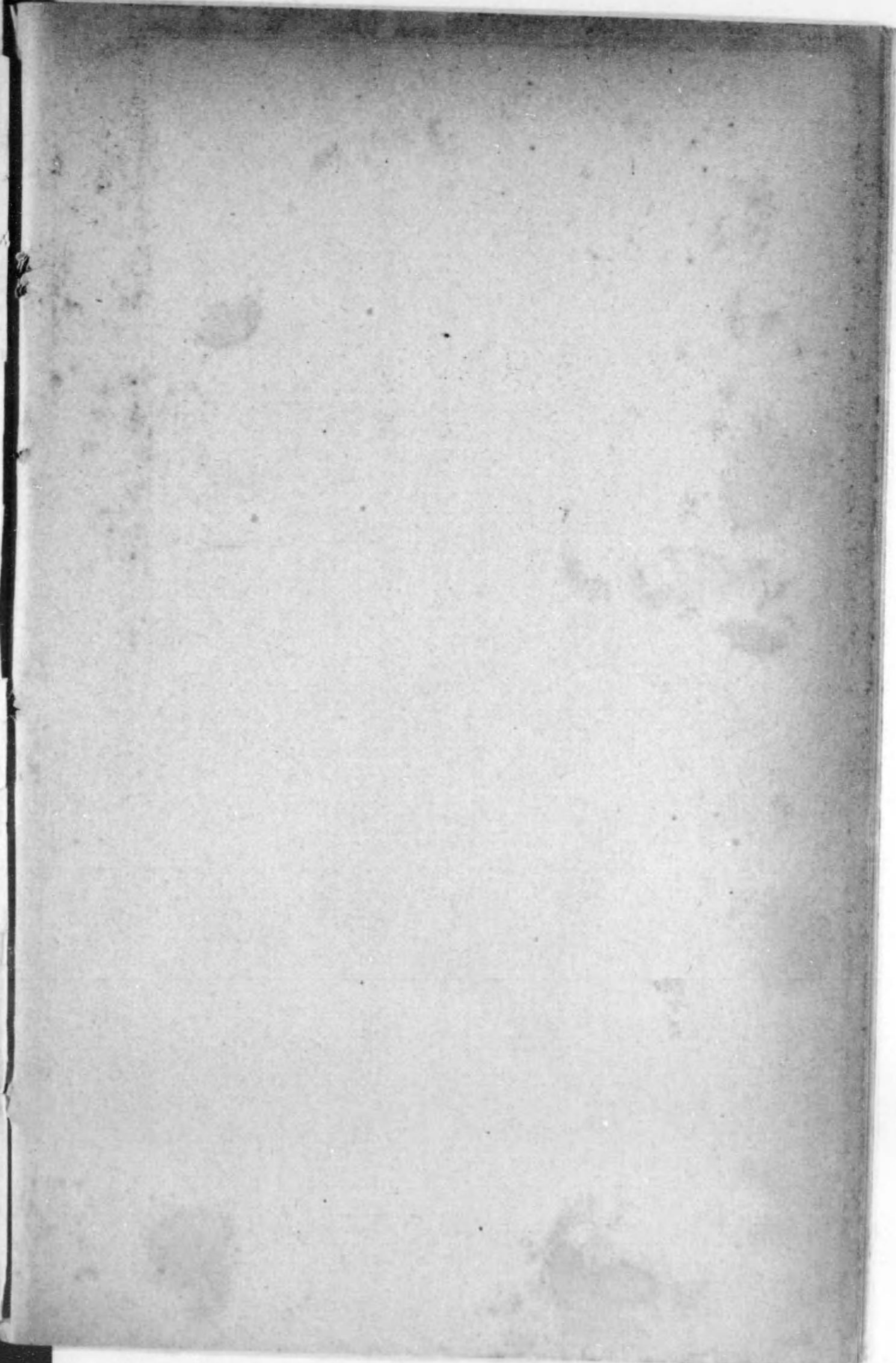
 六、生産地別移出検査月別表 11

 七、生産地別移出検査成績表 11

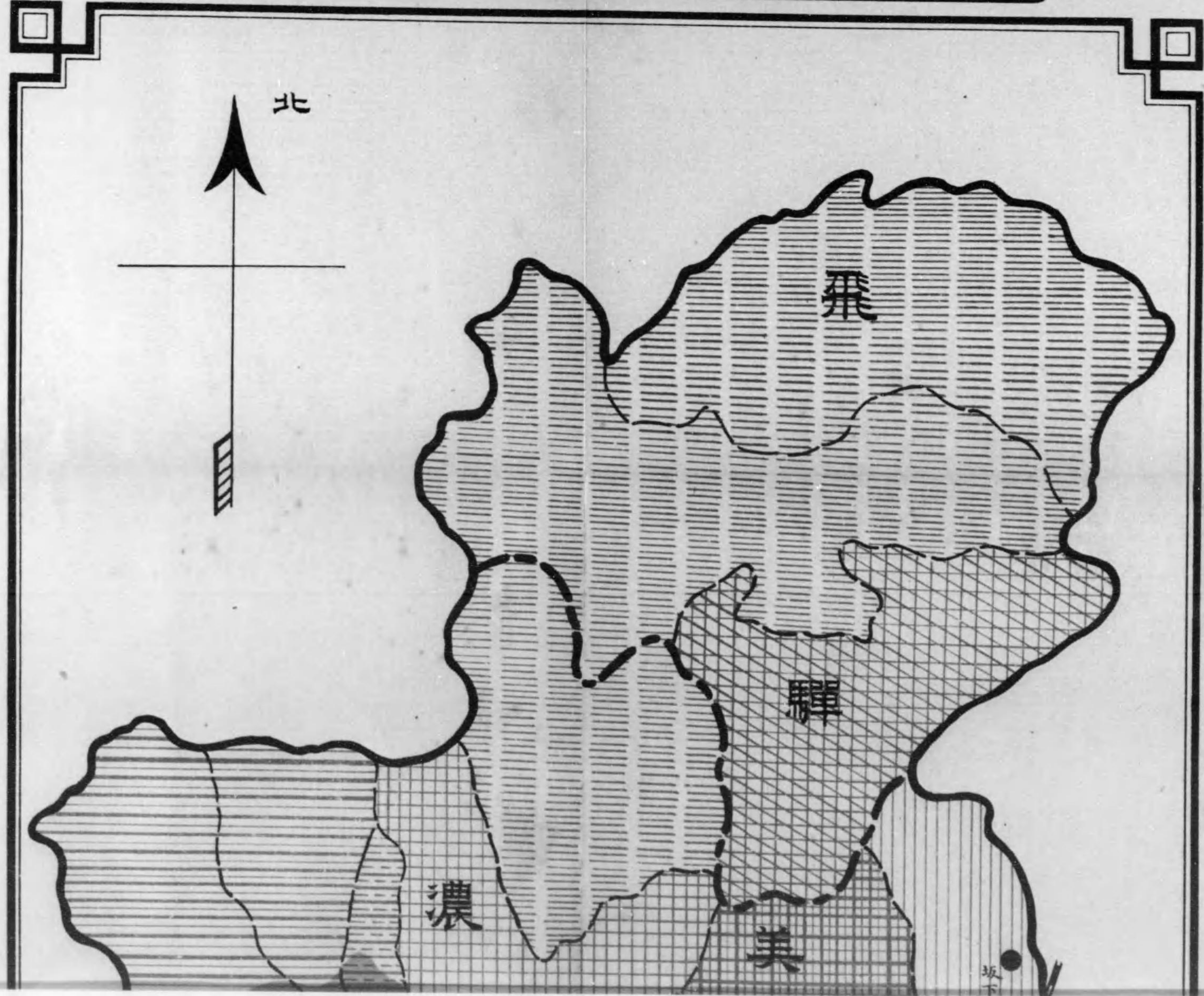
11

八、仕向先別移出検査月別表	一八五
九、仕向先別移出検査成績表	一八九
十、出張所別移出検査月別表	一九四
十一、出張所別移出検査成績表	一九九
十二、市町村別出張検査成績表	二〇三
十三、農業倉庫入庫米検査成績表	二〇七
十四、再検査成績表	二〇九
十五、月別再検査成績表	二一一
十六、再検査米仕向先表	二一三
第七 移出米容量検査ノ狀況	二一四
第八 小作保護獎勵ニ關スル施設	二一五
一、小作保護獎勵方法	二一六
二、小作保護獎勵金品給與額調	二一七
三、農業倉庫入庫米小作保護獎勵方法	二一九

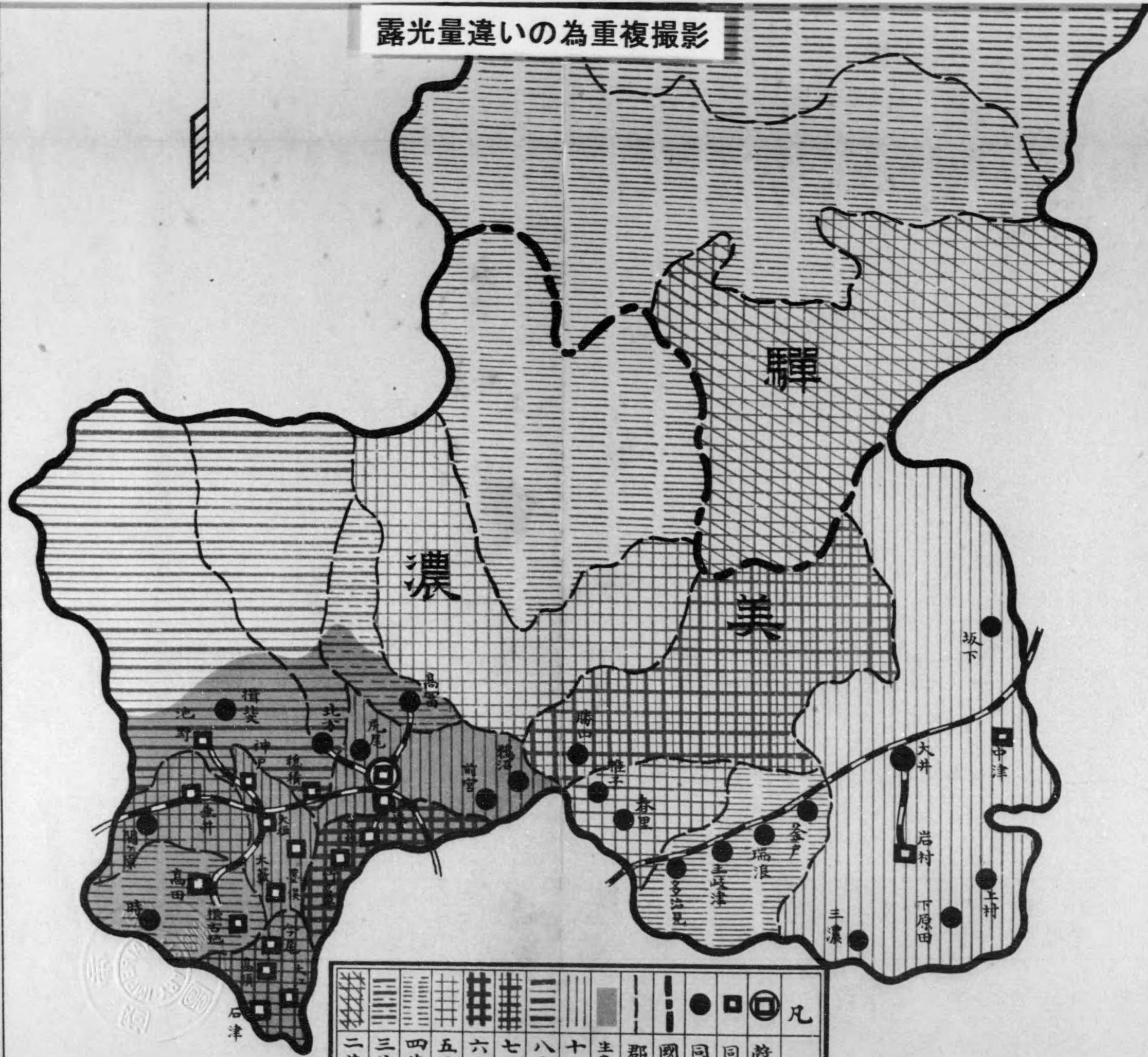
四、農業倉庫入庫米小作保護獎勵金品給與額調	二四〇
第九 本縣米價調	二四三
第十 雜件	二四七
一、食糧品研究ニ關スル講習	二四七
二、米穀鑑定會	二四九
三、穀蟲驅除ノ獎勵	二五五
四、規則違反者ノ取締	二六六
五、收受文書件數及申告書數	二六八
六、移出米検査手数料一覽	二七四
七、大正七年度米穀検査所費決定	二七六
八、大正八年度米穀検査所費豫算	二七八



岐阜縣穀物檢査所位置並米産額一覽圖



露光量違いの為重複撮影

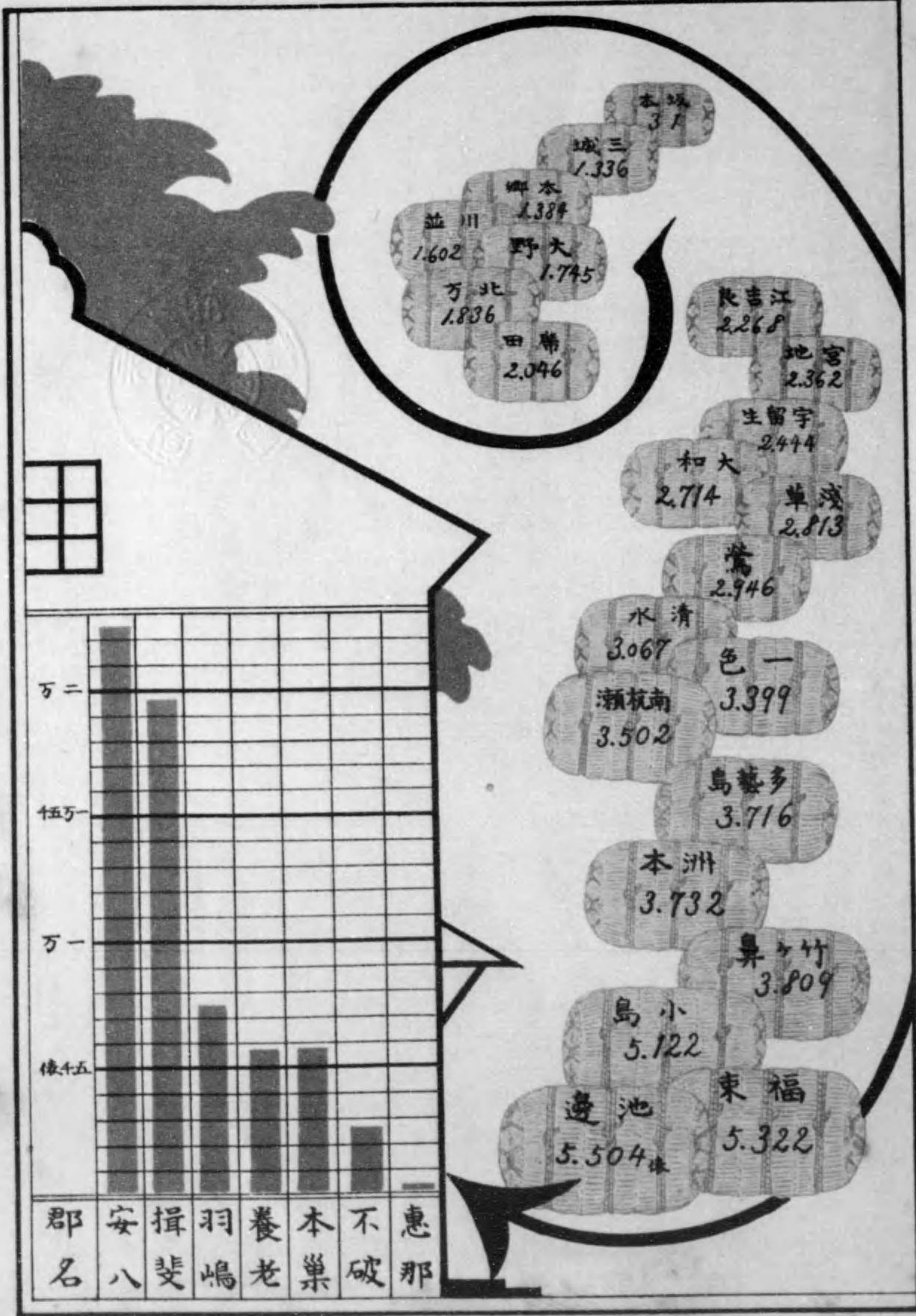


											凡例
二萬石以下	三萬石以上	四萬石以上	五萬石以上	六萬石以上	七萬石以上	八萬石以上	十萬石以上	主産検査施行地	郡界	國界	同業村及委託 同出張所 穀物検査所

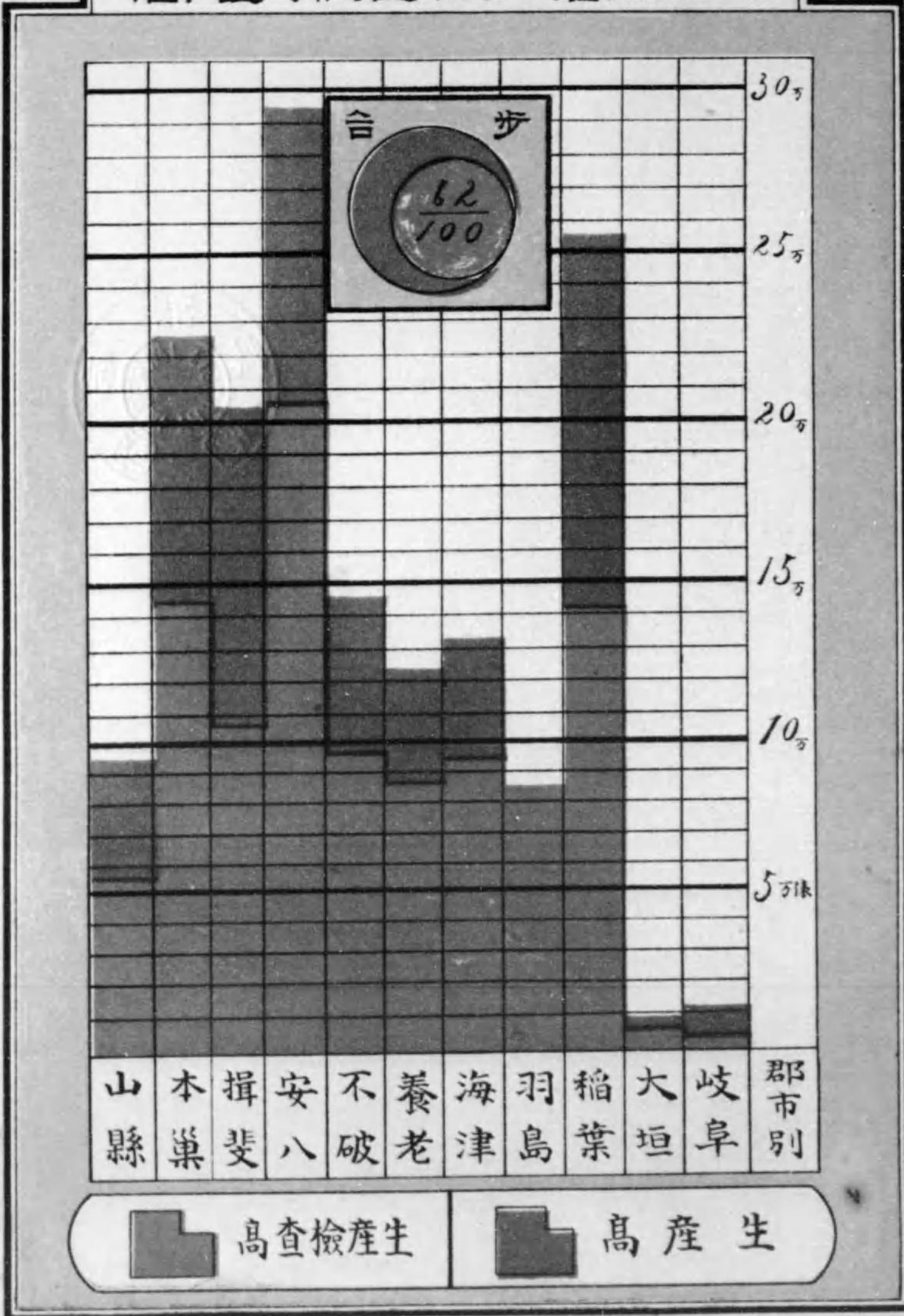
出張所名	依敷	出張所名	依敷
岐阜	二、六、七、四	福野	一、二、三、一、九
尻毛	六、八、四	池野	一、二、三、一、九
鶴沼	三、四、二	北野	五、六、四
前宮	五、三	穂積	一、八、三、〇、九
笠松	一、〇、四、一、三	高富	一
竹鼻	二、六、三、五、七	惟子	七、七、九
高須	三、一、八、五、七	春里	六、五、三
今尾	三、三、八、一、六	多治見	一、一、三
石津	六、九、七、七	瑞浪	七、七、九
大江	一、一、二、六、五	王岐津	六
高田	一、九、七、七、七	釜戸	一
榎吉地	一、二、七、七、七	中津	一、八、七、一、六
時	一、一、三	三濃	一、一、一
出井	三、三、三、五、五	下原田	一、一、一
開原	二、〇、〇、四	上	二、二、九
大垣	九、八、八、四	坂下	一、〇、七、九
大藪	三、〇、二、九、一	大井	七、七、四
墨俣	一、〇、八、二、〇	岩村	二、四、四
神戸	二、〇、八、二、〇	勝山	四、六、五、九、〇、六

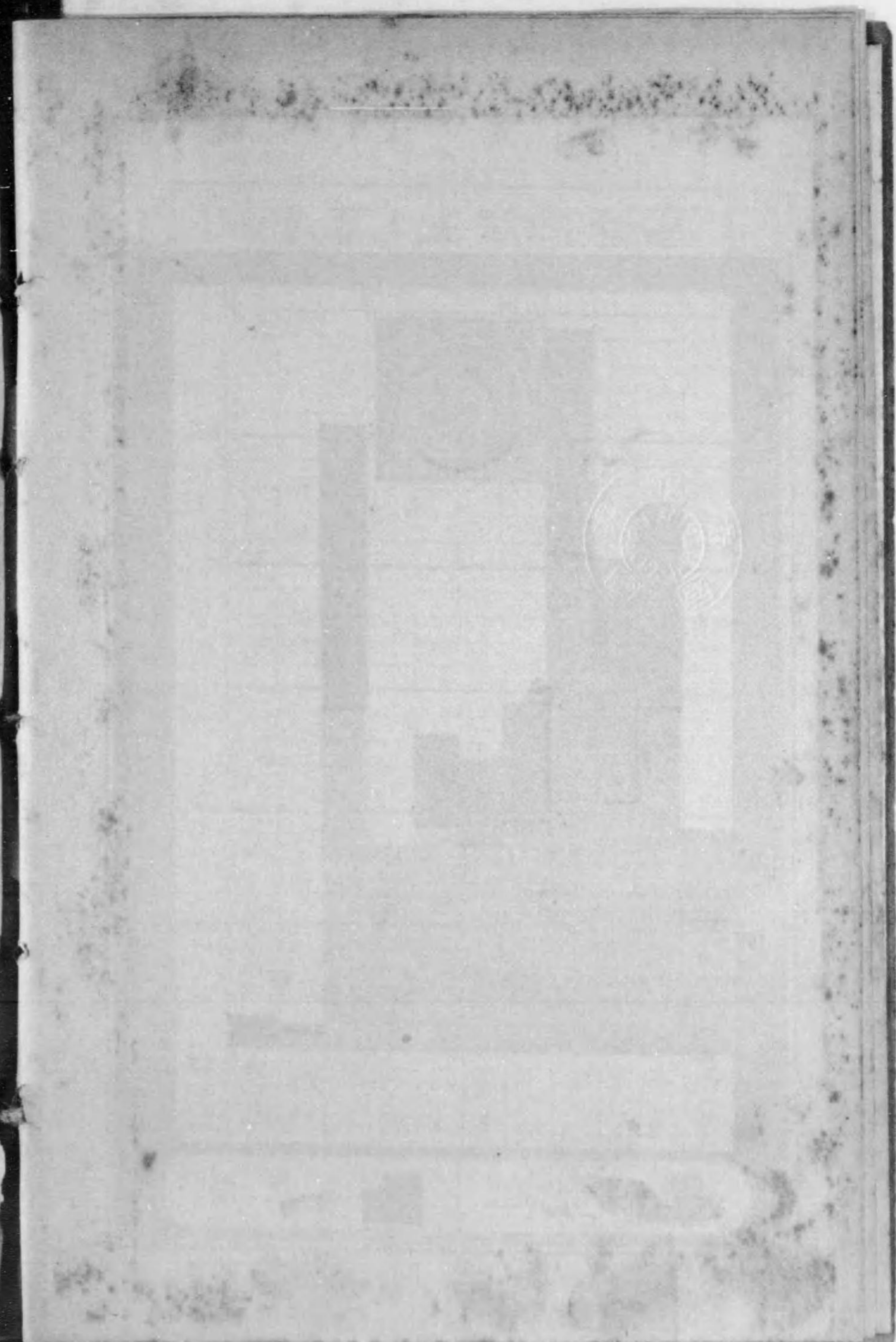
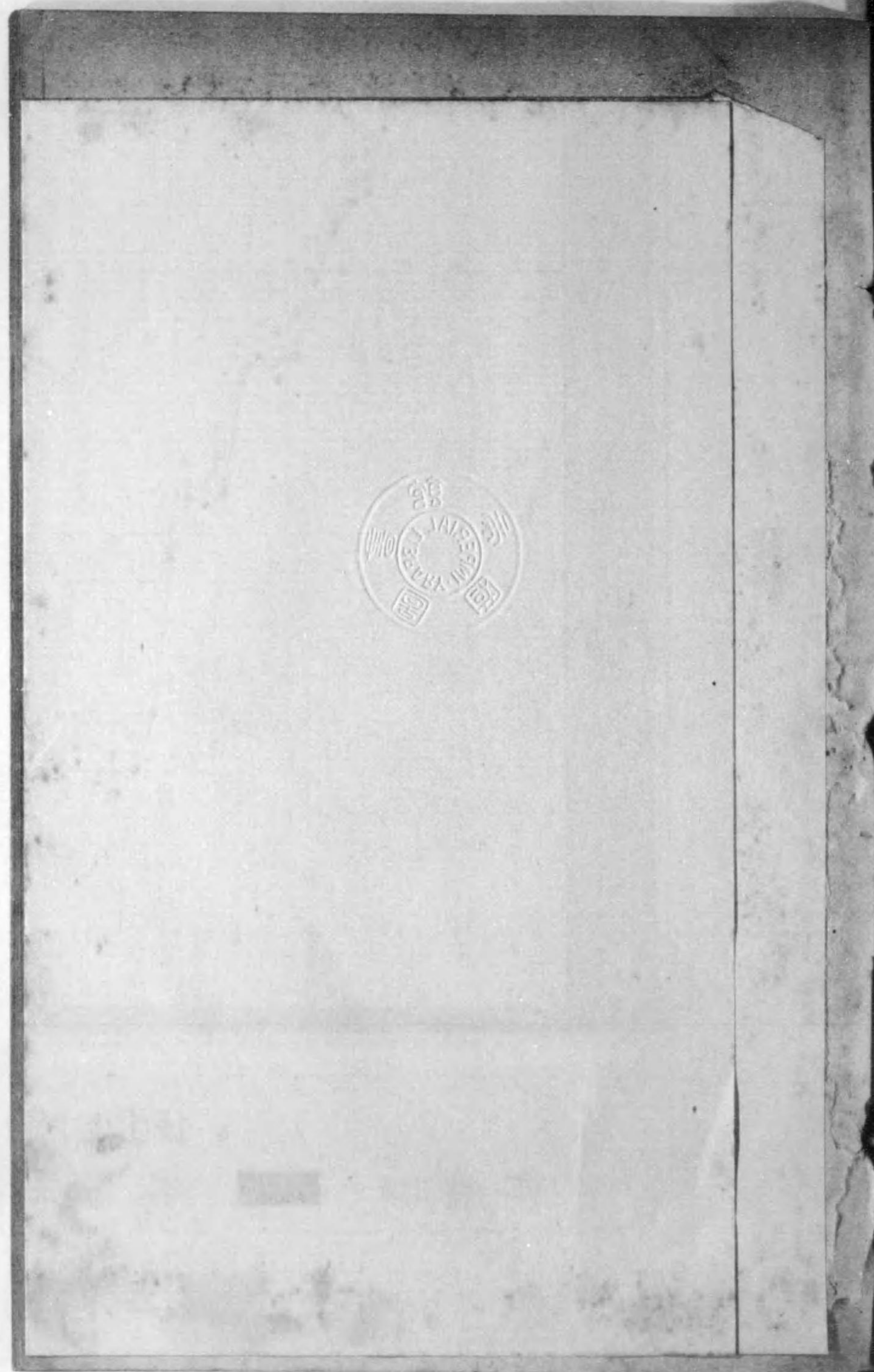


農業倉庫入庫米移出檢直俾數



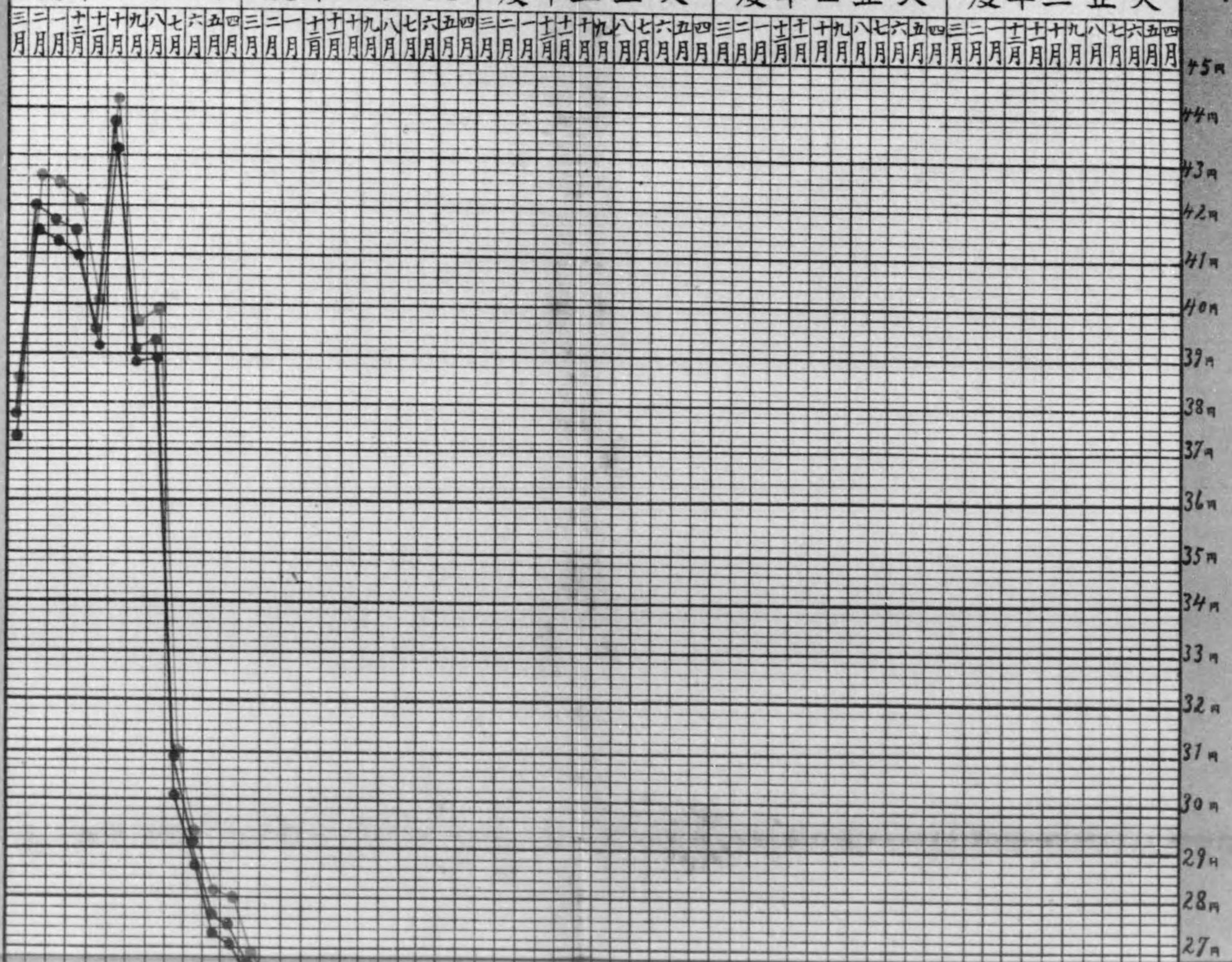
高査檢產生ト高產生

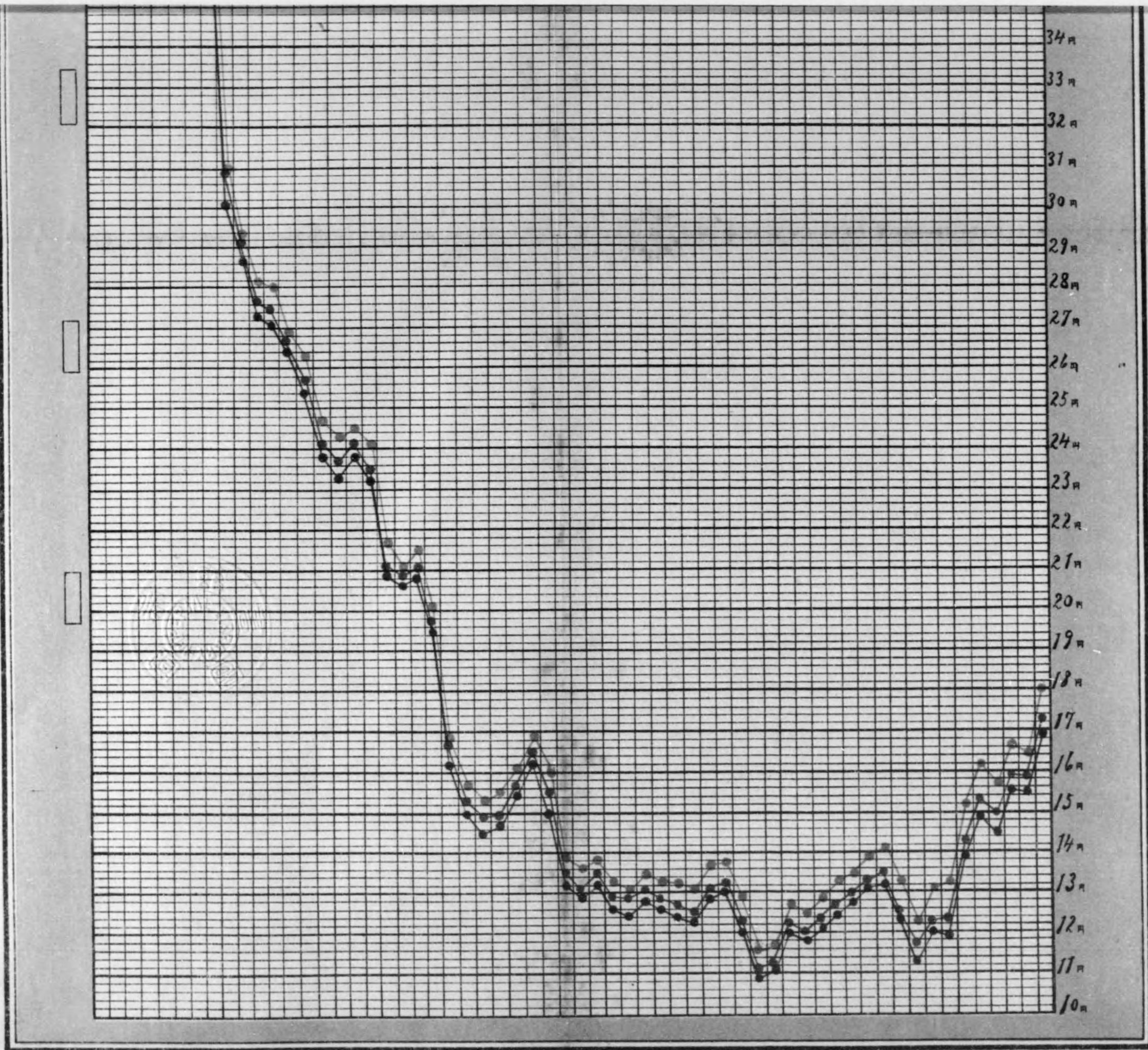




米價高低表

大正三年 大正四年 大正五年 大正六年 大正七年





例 凡

米等四 ■ 米等三 ■ 米等一 ■

大正七年度 岐阜縣米穀檢查成績

第一 米穀檢查事業ノ沿革

米ハ本縣ニ於ケル重要物産ニシテ平年ノ産額百萬石ヲ越ユルニヨリ之レカ價格ノ昂低ト米質ノ良否ハ管ニ
當業者ノ利害ノミナラス地方經濟上至大ノ影響アルハ言ヲ要セサル所ナリ由來本縣ノ産米ハ優良米トシテ
各地市場ノ賞讃ヲ博シタルモ維新後貢米制度ノ廢止ト共ニ米製ニ關スル各種ノ檢束弛緩セシ故乾燥、調製
俵裝等漸次不良ヲ來シ爲メニ著ルシク聲價ヲ失墜スルニ至レリ是ニ於テ縣ハ明治十九年以來大ニ之レカ改
良ヲ唱導シ越ヘテ明治三十七年十二月東京、横濱、京都、大阪、名古屋、四日市ノ各商業會議所ニ照會シ
テ本縣米ニ對スル意見ヲ求メ續テ本縣農會ニ對シ縣下産米ノ改良ヲ要スル點及改良方法等ニ關シ諮問スル
所アリ而シテ縣ハ各地ニ吏員ヲ派シ關係規則及參考資料ノ蒐集ニ努メ以テ當時ノ實情ニ適切ナル方法ヲ講
究シ第一着手トシテ明治卅八年十月時ノ川路縣知事ハ告諭竝ニ訓令ヲ發シテ産米ノ改良ヲ獎勵セルト同時
ニ郡市長ニ對シ告諭訓令ノ主旨ヲ敷衍シ且ツ小作者ヲシテ改良實行ニ努メシメ地主小作人間ノ調和ヲ圖リ
米質審査及獎勵方法等決定次第報告スヘキ旨ノ通牒ヲ發シタリ其ノ結果各郡ニ於テ申合規約ヲ設ケ小作者

獎勵ノ方法ヲ實行スルニ至リタルモノ百十一箇町村ニ及ヘリ然レトモ縣下總町村數ノ三分ノ一弱ニ當リ頗ル少數ノ感ナキニアラサルヲ以テ縣ハ更ニ一段ノ獎勵ヲ加ヘタル爲メ其實行歩合モ一層ノ普及ヲ見ルニ至リタリト雖モ其ノ效果依然微弱ナルヲ免レス安八、海津二郡農會ハ到底姑息手段ノ奏効ナキヲ認メ三重縣產米検査ノ方法ニ則リ明治三十九年他郡ニ率先シテ米穀検査規則ヲ設ケ產地検査ヲ開始シ以テ產米及俵裝ノ完全ヲ期セリ次テ四十二年ニ本巢郡四十四年ニ養老郡等共ニ郡事業トシテ產地検査ヲ開始シ改良上一段ノ進歩ヲ見ルニ至レリ然レトモ郡又ハ町村、組合、團體等ノ如キ個々ノ検査ニ一任スルハ検査ノ程度區々ニ流レ從テ充分ノ聲價ヲ發揚シ利益ヲ收ムルコト能ハサルヲ以テ茲ニ縣事業トシテ移出米検査ヲ開始シ其統一ヲ圖ラムトシ明治四十四年ノ通常縣會ニ提案シテ其ノ經費ヲ要求セシニ大多數ヲ以テ可決シタルニヨリ明治四十五年六月薄縣知事ハ告諭、訓令ト共ニ米穀検査規則ヲ發布シ大正元年產米ヨリ移出米検査ヲ實施スルニ至レリ爾來六年ノ星霜ヲ經テ產米ノ改良ハ漸次其面目ヲ改メ市場ノ聲價モ亦好成績ヲ得ツ、アルニ至リタリト雖モ時勢ノ進運ハ更ニ進ンテ根本的ノ改良ヲ圖リ倍々聲價ノ發揚ヲ期シ農家ノ利益増進ヲ圖ラサル可ラサルノ時期ニ到達セリ故ニ石橋縣知事ハ時運ノ進歩ニ伴ヒ縣下產業界ノ趨勢ト他府縣生產検査ノ實績トニ鑑ミ生產検査開始ノ必要ヲ認メ其ノ實施區域ヲ西濃二市九郡トナセリ之レ自餘ノ各郡ハ產額概ネ其ノ地ノ消費量ニ過キサルヲ以テ先ツ縣外移出數量ノ多キ地方ヨリ實施セムトシ大正六年ノ通常縣會ニ提案シテ其ノ經費ヲ要求セシニ滿場一致ヲ以テ可決スルニ至レリ依テ大正七年六月鹿子木縣知事ハ生產檢

查ノ實施ヲ一般ニ論告スルト共ニ米穀検査規則ヲ改正シ愈大正七年產米ヨリ移出米検査ト共ニ生產検査ヲ實施シ以テ大ニ產米改良ノ好果ヲ收メムコトヲ期セリ之レ本縣米穀検査事業ニ關スル沿革ノ概要ナリトス

第一 稻作ノ概況

本年ノ稻作ハ苗代期中氣候不順ニシテ移植當時ハ降雨多ク爲ニ植付一般ニ遲延セシモ其ノ後天候ノ回復ト共ニ氣温昂騰シ分蘖伸長ニ共旺盛トナリ健全ナル生育ヲ遂ケタルヲ以テ近來無比ノ豐作ニ豫想セシモ九月中下旬ニ於ケル二回ノ強風ハ海津、養老及安八ノ一部地方ニ於ケル米實ヲ太ク損傷セシメタリ且ツ四月下旬以來ハ降雨多カリシト冷氣早來等ノ爲メ晚稻ハ著シク登熟作用ヲ妨ケラレ結實充分ナラサリシト雖モ幸ニ風害、病蟲害共ニ尠カラサリシニ依リ平年作ニ比シ二萬五千九百四十六石前年ニ比シテ七萬九千九百七十七石ノ增收ヲ示セリ作付反別ノ前年ニ比シテ三百〇四町六反ヲ減シタルハ圭トシテ田地ヲ桑園ニ變換セシ結果ナリトス今年ニ於ケル收穫高ヲ各郡市別ニ表示スレハ左ノ如シ

大正七年產米作付段別及收穫高

郡市	作付		收穫		一段歩收穫高	
	梗米	糯米	梗米	糯米	梗米	糯米
岐	一六五四	三三三	一八七八	三六九	二四〇〇	二〇八三
大垣	一八五五	九七	一九五三	三七〇	二〇〇〇	一八五〇
計	—	—	—	—	—	—

年次	第一回豫想	第二回豫想	實收	前年實收高ニ比シ増減歩合	平年作	平年作ニ比シ増減歩合
同元	五八二四六六	四七九二二	六五〇五五二	八七・八五	二二七三三	二二〇三
同二年	五七八五〇七	四六九九九	一〇八三・五三三	七五・六二	一五〇〇六	一七九五
同三年	五七六二七三	四七五七七	八九〇・七七九	六六・六〇	一四七二〇	一三四六
同四年	五八三三三	四九三五六	九六六・八八四	八七・六四〇	一六九四七	一七五〇
同五年	五八四〇八八	四九三三三	一〇三三・四四〇	七九・九二四	一三三・八七	一七五三
同六年	五八三三三	四九三三三	一〇三三・四四〇	七九・九二四	一三三・八七	一七五三
同七年	五八三三三	四九三三三	一〇三三・四四〇	七九・九二四	一三三・八七	一七五三
大正七年	一・三三・三三	一・一七・四七九六	一・二四・一九八五	〇・七四	一・一六・〇三九	〇・三三
同元	一・九一・八三	一・〇九・九五	一・〇六・一〇六八	〇・五五	一・一〇・六七九	〇・四〇
同二年	一・七五・三三	一・九一・〇七	一・二四・一九八五	〇・八二	一・〇九・一五六五	〇・三〇
同三年	一・二八・六五	一・〇四・四九七	一・三三・七六三	〇・四五	一・〇五・九九五九	一・五五
同四年	一・三九・八五	一・一四・六八三	一・二八・一六五三	一・三〇	一・〇九・一一〇	二・四〇
同五年	一・〇九・二六〇五	一・〇九・八九五	一・二九・一四九	一・六三	一・〇五・九九九	二・四〇
同六年	一・二六・四七四	九七・三三六	九七・三三六	—	一・〇四・七七〇	—

年次	第一回豫想	第二回豫想	實收	前年實收高ニ比シ増減歩合	平年作	平年作ニ比シ増減歩合
同元	五八二四六六	四七九二二	六五〇五五二	八七・八五	二二七三三	二二〇三
同二年	五七八五〇七	四六九九九	一〇八三・五三三	七五・六二	一五〇〇六	一七九五
同三年	五七六二七三	四七五七七	八九〇・七七九	六六・六〇	一四七二〇	一三四六
同四年	五八三三三	四九三五六	九六六・八八四	八七・六四〇	一六九四七	一七五〇
同五年	五八四〇八八	四九三三三	一〇三三・四四〇	七九・九二四	一三三・八七	一七五三
同六年	五八三三三	四九三三三	一〇三三・四四〇	七九・九二四	一三三・八七	一七五三
同七年	五八三三三	四九三三三	一〇三三・四四〇	七九・九二四	一三三・八七	一七五三
大正七年	一・三三・三三	一・一七・四七九六	一・二四・一九八五	〇・七四	一・一六・〇三九	〇・三三
同元	一・九一・八三	一・〇九・九五	一・〇六・一〇六八	〇・五五	一・一〇・六七九	〇・四〇
同二年	一・七五・三三	一・九一・〇七	一・二四・一九八五	〇・八二	一・〇九・一五六五	〇・三〇
同三年	一・二八・六五	一・〇四・四九七	一・三三・七六三	〇・四五	一・〇五・九九五九	一・五五
同四年	一・三九・八五	一・一四・六八三	一・二八・一六五三	一・三〇	一・〇九・一一〇	二・四〇
同五年	一・〇九・二六〇五	一・〇九・八九五	一・二九・一四九	一・六三	一・〇五・九九九	二・四〇
同六年	一・二六・四七四	九七・三三六	九七・三三六	—	一・〇四・七七〇	—

第三 生産検査實施準備

大正元年移出米検査開始以來産米ノ改良ハ漸次其ノ面目ヲ改ムルニ至リタリト雖モ時勢ノ進運ハ移出米検査ノミニ委ネス倍々進シテ根本的改良手段ヲ講セサルヘカラサルノ時期ニ到達シ愈今回生産検査ヲ併セ行フコト、ナレルヲ以テ事業開始ニ先チ施行上ニ關スル準備トシテ先ツ米穀検査規則ヲ初メ關係諸規則ノ制

(参照)

△印ハ減

定竝ニ改正、吏員ノ任命及講習、事務ノ協議、標準米ノ査定、其ノ他検査趣旨ノ普及方法等準備ヲ了セシ、諸般ノ事項以下別項ニ記載セルカ如シ

一 米穀検査規則其他諸規則ノ制定竝ニ改正

大正七年ヨリ從來ノ移出検査ニ加フルニ生産検査ヲ併セ行フコト、ナレルヲ以テ米穀検査規則ヲ始メ關係諸規則ノ改正竝ニ前年農業倉庫業法ノ發布ニ依リ同倉庫入庫米移出検査手数料免除規則ノ制定ヲナセルモノ左ノ如シ

○岐阜縣告諭第二號

今回米穀検査規則ヲ改正發布シ岐阜、大垣ノ二市及稻葉、羽島、海津、養老、不破、安八、揖斐、本巢、山縣ノ九郡ハ從來ノ移出検査ニ加フルニ生産検査ヲ實施セントス
米穀ハ本縣ノ重要物産ニシテ其ノ産額百拾萬石ヲ超エ之レカ品質ノ良否ト價格ノ高低トハ農家經濟竝ニ縣經濟上ニ至大ノ影響ヲ及ホシ之レカ改良ハ特ニ喫緊ノ要務ナルヲ以テ曩ニ明治四十五年六月米穀改良ニ關スル告諭ヲ發シ之レト同時ニ縣令ヲ以テ産米調製準則竝米穀検査規則ヲ發布シ大正元年産米ヨリ縣事業トシテ移出検査ヲ施行シ之レカ改良ヲ圖リタル結果漸次其ノ面目ヲ改メタリ然リト雖移出米ノ検査ノミニニテハ未タ十分ノ效果ヲ舉クルニ至ラス仍テ縣下產業界ノ趨勢ト他府縣生産検査ノ實績トニ鑑ミ本年度ヨリ併

セテ生産検査ノ實施ヲ開始シ以テ根本的ニ改良スルノ道ニ出テントス是レ本縣産米ノ聲價ヲ發揚シ農家ノ利益ヲ増進セムトスルノ主旨ニ外ナラス而シテ生産検査ヲ施行シ産米ノ改良ヲ圖ラムトスルニハ當業者ノ努力ニ俟ツヘキモノ頗ル多ク特ニ地主小作者互ニ相親ミ相扶ケ和衷協同耕種肥培田稗ノ拔取蟲害驅除乾燥調製及俵裝等ノ改善ニ努ムルヨリ急ナルハナシ而シテ兩者ノ和衷協同ハ主トシテ先覺者タル地主ノ活動ニ俟クサルヘカラス即チ地主ハ地方ノ情況ヲ參酌シテ適當ニ小作人ヲ保護獎勵シテ之レカ後援者トナリ小作人ヲシテ喜ンテ産米ノ改良發達ヲ圖ラシムルヲ要ス而シテ小作人モ亦深ク自ラ戒メ漫リニ地主ノ保護獎勵ニ狎ル、コトナク益々進ンテ獨立自營ノ精神ヲ發揚シ以テ産米ノ改良ニ努メサルヘカラス若シ夫レ検査ノ主旨ヲ誤解シ多數ノ違背者ヲ出スカ如キコトアラハ獨リ違背者其ノ者ノ不幸ノミニアラサルナク當業者ハ宜シク此主旨ヲ領得シ其ノ業務ニ精勵シ該規則ノ定ムル所ヲ遵守シ協同一致其ノ實効ヲ舉ケムコトヲ努ムヘシ

大正七年六月一日

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

○岐阜縣訓令甲第二十三號

- 穀物検査所
- 郡役所
- 警察署
- 警察分署
- 市役所
- 町村役場

本縣產米改良ノ爲今般米穀検査規則ヲ改正發布シ併テ一般ニ告諭スル所アリタリト雖生産検査ノ事業ハ其ノ影響スル所大ナルカ故ニ若シ當業者ニシテ之ニ對シ周到ノ考慮ヲ怠リ慢然實施ヲ迎フルカ如キコトアラハ管ニ產米改良ノ目的ヲ貫徹シ能ハサルノミナラス延テ規則施行上ニ困難ヲ惹起スルノ虞ナキヲ保セス固ヨリ法ニ違フ者ハ之ヲ處分スルノ止ムヲ得サルニ至ルヘシト雖單ニ法規ノ正面ヨリ勵行シ違反者ヲ出スカ如キハ本規則ノ本旨トスル所ニ非ス仍テ此際當業者ニ對シ検査ノ趣旨及方法ヲ懇篤說示シ殊ニ地主ト小作者ノ關係ニ就テハ克ク其ノ實狀ニ鑑ミ適切ナル方法ニ依リ融和ヲ謀リ今ヨリ十分ノ準備ヲ爲サシメ協同一致以テ之カ施行ノ澁滯ヲ未然ニ防遏シ且其ノ完全ナル實績ヲ舉クルニ於テ遺憾ナキヲ期スヘシ

大正七年六月一日

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

○岐阜縣令第十七號

岐阜縣米穀検査規則左ノ通定ム

大正七年六月一日

岐阜縣米穀検査規則

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

第一條 本縣產米ヲ縣内ニ於テ授受シ又ハ縣外ニ移出スルトキハ本規則ニ依リ検査ヲ受クヘシ但シ左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ此ノ限ニ在ラス

- 一、一俵未滿ノ端米
 - 二、滯納處分又ハ強制執行ノ目的物タル米
 - 三、他人ニ託シ加工セシムル自家消費ノ米
 - 四、學術研究若ハ試驗等ノ目的ヲ以テ知事ノ許可ヲ受ケタル米
 - 五、知事ノ許可ヲ受ケ品評會、共進會、博覽會等ニ出品スル米
- 本規則ニ於テ授受ト稱スルハ賣買、交換、讓渡、小作米納付、辨濟、貸借、擔保、寄託等ノ爲現品ノ受渡ヲ爲スヲ謂フ

第二條 検査ハ生産検査、移出検査ノ二種トス

生産検査ハ縣内ニ於テ授受スル玄米ニ就キ移出検査ハ縣外ニ移出スル玄米及精米ニ就キ之ヲ行フ但シ精米販賣業者カ隣接セル縣外搗精業者ニ搗精ヲ託スル爲汽車積又ハ船積ト爲サス移出スル米ニシテ検査吏員ノ承認ヲ經タルモノハ移出検査ヲ行ハス

農業倉庫業法ニ依ル農業倉庫ニ入庫ノ際移出検査ヲ受クル米ニ就テハ生産検査ヲ省略スルコト得

移出検査濟ノ玄米ハ生産検査ヲ受ケタルモノト看做ス

第三條 検査ノ等級ハ生産検査ニ在リテハ合格、不合格ヲ定メ合格ハ區別シテ之ヲ極上、上、並ノ三階級ト爲シ移出検査ニ在リテハ一等乃至四等及等外ノ五階級ニ區別ス但シ受檢者ノ希望ニ依リ生産検査ノ並

ハ之ヲ甲乙ニ區別シ又天災其ノ他災害ノ爲産米ノ品質ヲ損傷シタルトキハ知事ハ豫メ告示シ移出検査ノ等級四等ノ次ニ五等ノ一階級ヲ設クルコトアルヘシ

第四條 縣内ニ於テ汽車積又ハ船積ト爲シ輸送スル米ハ輸送先ノ如何ヲ問ハス之ヲ縣外移出ト看做ス但シ同一市町村又ハ縣内ニ於ケル隣接市町村内へ船積トシテ輸送スル米ニシテ検査吏員ノ承認ヲ經タルモノハ此ノ限ニ在ラス

第五條 縣外ヨリ移入セル米ニシテ縣内ニ於テ改装又ハ搗精シタルモノ若ハ縣外産米タル證憑ナキモノハ總テ本縣産米ト看做ス但シ左ノ各號ノ一ニ該當スルモノハ此ノ限ニ在ラス

一、外國米又ハ臺米
二、搗精業者カ隣セル縣外ヨリ單ニ精米ト爲スノ委託ヲ受ケル搗精シ汽車積又ハ船積ト爲サス返送スル米

第六條 生産検査ハ現品所在地、移出検査ハ穀物検査所出張所若ハ移出地ニ於テ之ヲ行フ但シ穀物検査所ニ於テ必要ト認ムルトキハ農業倉庫又ハ指定ノ場所ニ於テ行フコトアルヘシ

第七條 生産検査ハ毎年九月一日ヨリ翌年三月末日迄ノ期間ニ於テ之ヲ行フ但シ特別ノ事情アルモノハ期間外ト雖検査ヲ受クルコトヲ得

第八條 検査ヲ受クヘキ米ハ一俵ノ容量ヲ四斗ト爲スヘシ

第九條 検査ヲ受クヘキ玄米ニ在リテハ左記第一號乃至第三號精米ニ在リテハ左記第四號ニ依リ調製スヘシ

- 一、乾燥ヲ良好ナラシムルコト
 - 二、品質粒形ノ齊一ニ注意シ異品種ノモノ又ハ生産年度ノ異ナルモノヲ混入セサルコト
 - 三、粃、秕、屑米、碎米、青米、赤米、稗、土砂、塵芥等ヲ除去スルコト
 - 四、粃、碎米、稗、土砂、塵芥等ヲ除去シ且糠、搗粉等ノ附着ヲ尠カラシムルコト
- 第十條 検査ヲ受クヘキ米ノ俵裝ハ左ノ各號ニ依リ製作スヘシ但シ精米ニ在リテハ以テ俵ニ代用スルコトヲ得

- 一、俵ハ二重トシ乾燥セル「スグリ」藁ヲ用キテ製シ内外俵共四箇所編トシ内俵ハ重量六百匁乃至七百匁外俵ハ四百匁乃至五百匁トスルコト
- 二、棧俵ハ乾燥セル「スグリ」藁ヲ用キテ製シ直徑凡九寸重量一個凡六十匁トスルコト
- 三、俵裝ニ用ウル繩ハ能ク打柔ケタル藁ヲ以テ製シ其ノ周リ小口繩ハ七分以上横繩ハ八分以上縦繩ハ一寸以上トスルコト
- 四、横繩ハ内俵三箇所以上外俵ハ五箇所各二廻リツ、緊縛シ縦繩ハ一筋ヲ以テ横繩ニ四方皆掛トシ俵小口ニ於テ堅固ニ結ヒ止ムルコト但シ精米ノ俵裝ニ在リテハ内俵ノ横繩ヲ省略スルヲ妨ケス

五、以ハ重量五百乃至七百トシ本條第三號規定ノ繩ヲ用ヒ縱繩ハ三箇所ニ廻リツ、緊縛シ橫繩ハ一筋ヲ以テ縱繩ニ二方皆掛トシ堅固ニ結束スルコト

第十一條 陸海軍ニ納付又ハ外國ニ輸出其ノ特殊ノ目的ヲ有スル爲第八條又ハ第十條ニ依リ難キモノハ其ノ都度事由ヲ具シ知事ノ許可ヲ受ケ其ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

前項ニ依ル米ヲ移出スル場合ハ其ノ検査申告書ニ知事ノ許可書若ハ其ノ寫ヲ添付スヘシ

第十二條 移出検査ヲ受クル者ハ一俵又ハ一呎若ハ一袋ニ付金貳錢ノ検査手数料ヲ納付スヘシ但シ第二十四條又ハ第二十六條ニ依ル再検査ニ在リテハ検査手数料ノ納付ヲ要セス

農業倉庫業法ニ依ル農業倉庫ニ入庫スル米ノ移出検査ニ就テハ別ニ定ムル規定ニ依リ本條ノ検査手数料ヲ免除スルコトアルヘシ

第十三條 生産検査ヲ受ケムトスル者ハ口頭又ハ書面ヲ以テ住所氏名、俵數ヲ現品所在地ノ検査吏員ニ届出ヘシ

移出検査ヲ受ケムトスル者ハ第一號様式ノ検査申告書ニ検査手数料領收證票ヲ貼付シ最寄穀物検査所出張所ニ差出スヘシ

第十四條 未検査ノ玄米ヲ集合シ一定ノ場所ニ於テ生産検査ヲ受ケムトスル者ハ豫メ検査吏員ノ承認ヲ受クヘシ

第十五條 受檢者ハ每俵第二號雛形ノ票箋ヲ俵又ハ一袋ニ結ヒ着クヘシ

第十六條 検査吏員其ノ職務ヲ行フトキハ第三號雛形ノ證票ヲ携帯ス

第十七條 受檢者若ハ其ノ代理人ハ検査ヲ立會シ検査吏員ノ指揮ニ從フヘシ

第十八條 受檢ヲ受クヘキ米ニシテ検査吏員ニ於テ第八條乃至第十條ノ規定ニ適合セスト認ムルトキハ日時ヲ指定シテ容量ノ補足又ハ調製若ハ改装ヲ命スルコトアルヘシ

第十九條 生産検査ヲ行ヒタルトキハ米ノ俵面ニ第四號雛形ノ検査證印ヲ押捺シ更ニ等級ニ應シ縱繩ノ結ヒ止ニ第五號雛形ノ卷封ヲ施シ且其ノ卷封紙及票箋ニ検査吏員ノ檢印ヲ押捺ス

移出検査ヲ行ヒタルトキハ米ノ包装面ニ第六號雛形ノ検査證印ヲ押捺シ且票箋ニ第七號雛形ノ檢印ヲ押捺ス

第二十四條 第四號ニ依ル再検査ヲ行ヒタルトキハ前項ノ外其ノ包装面ニ第八號雛形ノ證印ヲ押捺ス

第二十條 検査吏員ニ於テ米ノ包装面ニ押捺シタル證印ノ取消ヲ要スルトキハ第九號雛形ノ消印ヲ其ノ部ニ押捺ス

第二十一條 検査ノ證印アル俵又ハ一袋若ハ袋ハ之ヲ抹消スルニ非サレハ再ヒ米ノ包装ニ使用スルコトヲ得ス

第二十二條 米ノ包装面ニ商標其ノ他荷印ヲ附記又ハ押捺セムトスル者ハ願書ニ其ノ實形圖及肉色ヲ明記

シ知事ノ認可ヲ受クヘシ之ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

前項ノ規定ハ農業倉庫業法ニ依ル農業倉庫ニシテ其ノ業務規程ニ米ノ包装面ニ押捺スヘキ荷印ヲ規定シ知事ノ認可ヲ經タルモヲニ對シテハ之ヲ適用セス

第二十三條 検査済ノ米ヲ解装若ハ減量シタルトキハ直ニ其ノ票箋及卷封紙ヲ破棄スヘシ

第二十四條 左ノ各號ノ一ニ該當スルモノヲ縣内ニ於テ授受シ又ハ縣外ニ移出スルトキハ更ニ検査ヲ受クヘシ

一、検査後包装ヲ毀損又ハ改装シタルモノ

二、検査證印ノ不明瞭トナリタルモノ

三、卷封紙又ハ票箋ノ破損若ハ亡失シタルモノ

四、移出検査ヲ受ケタル日ヨリ三十日ヲ經過シタル米ヲ移出スルモノ但シ收穫ノ翌年六月末日迄ニ移出スル米ハ此ノ限ニ在ラス

第二十五條 検査ノ爲積替、運搬、梱廻、秤量、解装其ノ他ニ要スル勞費及検査ノ爲生シタル損害ハ縣ニ於テ賠償ノ責ニ任セス

第二十六條 検査済ノ米ト雖検査吏員ニ於テ必要アリト認メタルトキハ何時ニテモ解装又ハ其ノ他ノ方法ニ依リ再検査ヲ爲スコトアルヘシ

第二十七條 移出検査申告ノ日ヨリ七日以内ニ現品ヲ提供セサルトキ又ハ第十八條ニ依ル指定日時内ニ容量ノ補足又ハ調製若ハ改装ヲ了シタル現品ヲ提供セサルトキハ更ニ検査申告書ヲ差出スニ非サレハ検査ヲ行ハス

前項ノ場合ハ既納ノ検査手数料ヲ還付セス

第二十八條 検査吏員又ハ警察官吏ニ於テ本則違反ノ疑アリト認ムルトキハ米ノ保管、運搬ノ停止若ハ積戻シ又ハ關係資料ノ提供ヲ命スルコトアルヘシ

第二十九條 左記各號ノ一ニ該當スル者ハ拘留又ハ科料ニ處ス

一、第一條又ハ第二十四條ノ規定ニ違反シ検査ヲ受ケサル米ヲ授受シ若ハ授受セムトシタル者又ハ縣外ニ移出シ若ハ移出セムトシタル者

二、第二十一條又ハ第二十二條第一項ノ規定ニ違反シタル者

三、第二十六條ノ検査ヲ拒ミ又ハ第二十八條ノ命令ニ従ハサル者

四、人ヲ欺罔スル目的ヲ以テ米又ハ其ノ包装ニ不正ノ手段ヲ施シ検査ヲ受ケタル者又ハ検査ヲ免ルル目的ヲ以テ不正ノ手段ヲ行ヒタル者

五、検査済ノ包装米ニ惡意ヲ以テ濕氣ヲ施シ若ハ異種米、等差米其ノ他ノ物ヲ混シ又ハ減量シタル者

六、一旦使用シタル卷封紙又ハ票箋ヲ再ヒ用キタル者

第三十條 當事者ハ代理人、戸主、家族、同居者、雇人又ハ其ノ他ノ從業者ニシテ本則ニ違反シタルトキハ自己ノ指揮ニ出テサルノ故ヲ以テ處罰ヲ免ルルコトヲ得ス

第三十一條 當事者カ未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ本則ニ規定シタル罰則ハ之ヲ其ノ法定代理人ニ適用ス但シ其營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ就テハ此ノ限ニ在ラス

第三十二條 法人ノ代表者又ハ其ノ雇人其ノ他ノ從業者カ法人ノ業務ニ關シ本則ニ違反シタル場合ニ於テハ本則ニ規定シタル罰則ヲ法人ニ適用ス但シ此ノ場合ニ於テハ法人ヲ科料ニ處ス

法人ヲ罰スヘキ場合ハ法人ノ代表者ヲ以テ被告人トス

附 則

第三十三條 從來ノ慣習ニ依ル一俵ノ容量ニシテ第八條ノ規定ニ超過スル端米ハ別ニ授受スルモノトス

第三十四條 本則中移出検査ニ關スル規定ハ大正七年九月一日ヨリ施行シ生産検査ニ關スル規定ハ大正七年産米ヨリ之ヲ適用ス

第三十五條 明治四十五年六月縣令第二十一號岐阜縣米穀検査規則ニ依リ既ニ検査ヲ受ケタル米ハ本則ニ依リ検査ヲ受ケタルモノト看做ス但シ移出検査等級區分中前規則ニ依ル特等ハ本則第二十四條ニ抵觸セサル限リ其ノ効力ヲ有ス

第三十六條 明治四十五年六月縣令第二十一號岐阜縣米穀検査規則ニ依リ認可ヲ受ケタル商標荷印ノ類ハ

本則ニ依リ認可ヲ受ケタルモノト看做ス

第三十七條 本則ニ規定セル生産検査ハ當分ノ内武儀、郡上、加茂、可兒、土岐、惠那、益田、大野、吉城郡ニ施行セス

前項以外ノ郡ニ於テ生産検査ヲ除外スヘキ町村ハ別ニ之ヲ告示ス

第三十八條 本則中生産検査ニ關スル規定未施行地ノ産米ヲ施行區域内へ移入シタルトキハ施行區域内ノ産米ト看做ス

第三十九條 穀物検査所ニ於テ必要ト認ムルトキハ第三十七條ノ生産検査未施行地内ニ限リ第六條ノ規定ニ拘ラス當分ノ内一回五十俵以上ノ検査俵數アル場所ニ於テ移出検査ヲ行フコトアルヘシ

第四十條 明治四十五年六月岐阜縣令第二十一號岐阜縣米穀検査規則ハ大正七年九月一日ヨリ廢止ス

樣 式 雜 形

○第一號

移出米検査申告書

- 一、所在地 (某驛構内又ハ某町大字何々倉庫)
- 二、生産地
- 三、種類 (何年度産、水、陸、粳、糯、玄、精ノ別)

四、俵 數 (何俵)
 五、移出先 (何地)
 六、手數料 (金何程)

年 月 日

住 所
 受 檢 者 氏 名 印

岐阜縣穀物検査所何々出張所宛

備考

移出米再検査ノ申告書ニハ移出米ノ下ニ「再」ノ字ヲ加フヘシ
 本申告書ニハ検査手數料領收證書ヲ貼付スヘシ

領 收 證 票
 貼 付

○第二號 (用紙強靱ナル白色紙)

生産検査票箋

分五寸一巾

長三寸五分

住 所
 生産者 氏 名

○ 大正 年産 (水稻) 粳、糯米 容量 斗
 (陸稻) 粳、糯 米

總重量 貫 百匁

大正 年 月 日 検査

移出検査票箋

分五寸一巾

長三寸五分

住 所
 移出者 氏 名

○ 大正 年産 (水稻) 粳、糯 米 容量 斗
 (陸稻) 粳、糯 米

大正 年 月 日 検査

附記

一、規則第十四條及第二十四條ニ依リ生産者ニ非サル者カ生産検査ヲ受ケムトスル場合ハ票箋中「生産者」トアルヲ「受驗者」ト記スコト

二、生産検査未施行地内ニ於テ移出検査ヲ受ケムトスルトキ竝農業倉庫ニ於テ生産検査ヲ省略シ移出
検査ヲ受ケムトスルトキハ票箋中「大正年月日」トアル前ニ總重量ヲ記入スルコト

○第三號

長三寸

表巾
面二寸

第 號
岐阜縣穀物検査吏員之證
職 氏 名

裏 面

年 月 日
岐 阜 縣 印

○第四號

生産検査證印

岐 不

合格證印 徑三寸五分 肉色青
不合格證印 徑三寸五分 肉色黑

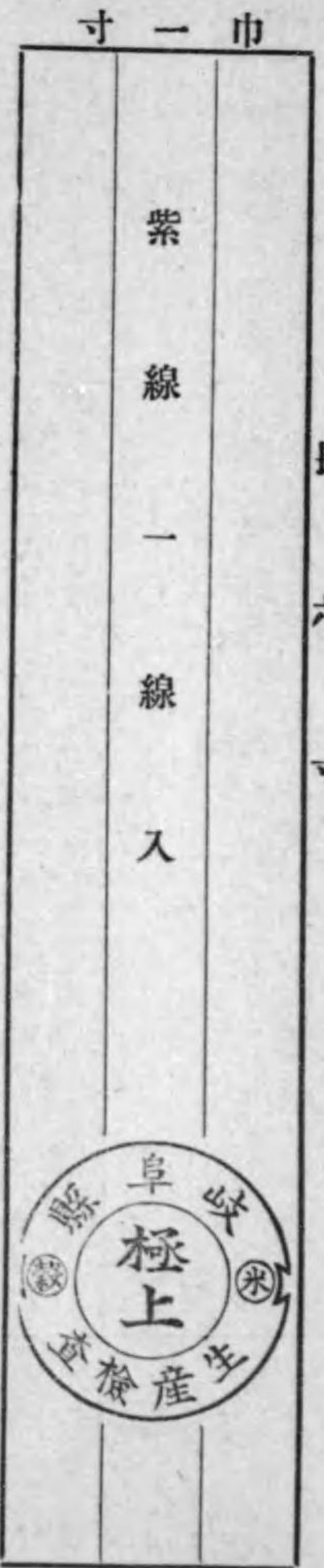
○第五號

極上米

白色紙ニ幅四分ノ紫線一線入

上 米 同紙ニ幅二分ノ赤線二線入
並 米 同紙ニ幅一分ノ藍線三線入(甲乙ニ區別スルトキハ甲ハ)
不合格米 白色紙 綠線三條乙ハ代赭線四線入

長六寸



上、並之ニ準ス

「岐阜縣生産検査」ノ文字ハ白ニシテ圓ハ紫トス
「米穀」ノ文字ハ紫ニシテ圓ハ白トス
「極上」ノ文字ハ紫ニシテ圓内ニ彩紋アリ

○第六號

- 一等 ● 徑二寸五分 肉色赤
- 二等 ●● 徑一寸五分 同
- 三等 ●●● 徑一寸二分 同

四等 徑一寸同
 五等 徑一寸同
 等外 各邊二寸五分 肉色黑

○第七號

移出検査検印

縦徑六分
 横徑四分
 肉色赤

○第八號

再検査證印

再

徑三寸五分 肉色黑

○第九號

消印



各線三寸 肉色黑

○岐阜縣令第十八號

明治四十五年六月岐阜縣令第二十號岐阜縣產米調製準則ハ本令發布ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

大正七年六月一日

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

○岐阜縣令第十九號

明治四十五年六月岐阜縣令第二十二號移出米検査手数料收納規程中左ノ通改正シ大正七年九月一日ヨリ施行ス

大正七年六月一日

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

- 一、第一條中「第七條」トアルヲ「第十二條」ト改ム
- 一、第六條中「検査員」トアルヲ「検査吏員」ト改ム

○岐阜縣告示第百六十六號

明治四十五年六月岐阜縣告示第百五十三號岐阜縣米穀検査標準米規則中左ノ通改正ス

大正七年六月一日

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

第二條中「十五人」トアルヲ「二十人」ニ改ム

第三條ヲ左ノ通改ム

第三條 標準米ハ玄米ニ在リテハ作付ノ多キモノ精米ニ在リテハ搗精高ノ多キモノヲ選擇シ適當ノ場所ヨリ各所要數ヲ採集シテ査定ノ標準トス

第四條中「第三條及第五條」トアルヲ「第九條」ニ改ム

第五條中「同出張所」ノ下ニ「並生産検査ニ従事スル検査吏員ノ勤務所」ノ十八字ヲ加フ
第六條ヲ左ノ通改ム

第六條 大正七年ニ限り別ニ八月中ニ於テ一回生産検査標準米査定會ヲ開ク之ニ要スル標準米ハ大正六年産米トス

○岐阜縣告示第百六十七號

明治四十五年六月岐阜縣告示第百五十四號米穀検査員採用規則ハ之ヲ廢止ス

大正七年六月一日

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

○岐阜縣告示第百六十八號

大正六年三月岐阜縣告示第百二號岐阜縣穀物検査所規程中左ノ通改正シ發布ノ日ヨリ施行ス

大正七年六月一日

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

第一條中「穀物検査所ハ」ノ下「移出」トアル二字ヲ削除ス

第五條ヲ左ノ通改ム

第五條 技師ハ所長ノ指揮ヲ承ケ所務ヲ掌ル

第六條ヲ左ノ通改ム

第六條 穀物検査所ニ監督及主事ヲ置キ技手ヲ以テ之ニ充ツ

監督ハ所長ノ指揮ヲ承ケ米穀検査並米穀改良ニ關スル事務ヲ監督シ兼テ移出及生産検査ヲ行フ

主事ハ上司ノ指揮ヲ承ケ其ノ指定郡内ノ生産検査並米穀改良ニ關スル事務ヲ監視シ兼テ生産検査ヲ行フ

第七條ニ第二項トシテ左ノ一項ヲ加フ

前項ノ所務中検査事務ハ出張所勤務ノ技手及検査員ニ在リテハ移出検査事務ニ又郡市町村勤務ノ者ニ在リテハ生産検査事務ニ従事ス但シ互ニ兼掌セシムルコトアルヘシ

○岐阜縣告示第百六十九號

大正七年六月岐阜縣令第十七號岐阜縣米穀検査規則第三十七條第二項ニ依ル生産検査ヲ施行セサル村ヲ左

ノ通指定ス

大正七年六月一日

羽島郡川島村
揖斐郡坂内村
本巢郡根尾村
山縣郡葛原村

揖斐郡春日村
揖斐郡徳山村
山縣郡富波村
山縣郡北山村

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

揖斐郡久瀬村

揖斐郡横藏村

山縣郡谷合村

第岐阜縣訓令甲第二十二號

岐阜縣米穀検査施行手續左ノ通定ム

穀物検査所

大正七年六月一日

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

岐阜縣米穀検査施行手續

第一條 米穀検査規則(以下規則ト稱ス)ニ定ムル検査ハ本手續ニ依リ施行スヘシ
第二條 検査ハ請求ノ順序ニ依リ之ヲ行フヘシ但シ生産検査ニ在リテハ土地ノ狀況ニ依リ検査吏員ニ於テ日割ヲ定メ之ヲ行フコトヲ得

第三條 検査ハ届出ノ事項ト現品トヲ照合シ且票箋ヲ調査シタル後着手スヘシ

前項ノ外移出検査ニ在リテハ其ノ申告書ニ貼付セル手数料領收證票ヲ調査スヘシ

第四條 検査ノ等級ハ規定ノ標準米ニ準據シ左ノ事項ヲ參酌シテ決定スヘシ

一、玄米

品質、粒豊肥ニシテ縦筋淺ク腹白少ク其ノ質堅密ナルモノヲ良トス

粒形、品種固有ノ特長ヲ保チ粒形齊一ニシテ異品種ノモノ又ハ生産年度ノ異ナルモノヲ混入セサルモノヲ良トス

乾燥、良好ニシテ量目重ク且保存ニ耐ユルモノヲ良トス

調製、良好ニシテ粃、屑米、碎米、青米、赤米、稗、土砂、塵芥等ノ混入少キモノヲ良トス

二、精米

品質、品質粒形及乾燥良好ニシテ搗精齊一且其ノ色純白ナルモノヲ良トス

調製、粃、碎米、稗、土砂、塵芥等ノ混入ナク且糠搗粉等ノ附着少キモノヲ良トス

第五條 容量ノ検査ハ左ノ方法ニ依リ行フヘシ

一、一口拾俵未滿ハ一俵以上、五十俵未滿ハ二俵以上、百俵未滿ハ五俵以上、百俵以上ハ之ニ準シ解俵シテ検査ヲ行フコト

二、検査ノ結果容量ノ不足ヲ確認シタルトキハ各俵數ニ對シ其不足量ヲ補充セシムルコト

三、検査ニ際シ俵ノ必要ナシト認ムルトキハ衡器ヲ以テ重量ヲ検査シ之ニ代フルコトヲ得

四、吹若ハ袋ヲ以テ俵ニ代用スル場合ハ前各號ニ準スルコト

第六條 包装ハ規則第十條ノ規定ニ準據シ其ノ適否ヲ検査スヘシ

第七條 検査ハ米刺ヲ以テ每包装二箇所以上ヨリ抽出スヘシ但シ時宜ニ依リ解裝セシメ検査ヲ行フコトヲ得

検査ノ爲抽出シタル米ハ漏洩セサル様其ノ包装中ニ刺戻スヘシ

第八條 規則第十九條ノ検査證印ハ其ノ包装面ノ一端ニ之ヲ押捺スヘシ

検査吏員ノ檢印ハ票箋ニ在リテハ検査年月日ヲ記入シタル下ニ又卷封紙ニ在リテハ其ノ封目ニ之ヲ押捺スヘシ

第九條 検査吏員検査ヲ行フ際ハ受檢者又ハ其代理人ヲ立會セシムヘシ

第十條 検査ニ際シ米又ハ包装ニ改良ノ餘地アリト認メタルトハ其ノ旨ヲ指示シ規則第十八條ニ依リ適當ノ命令ヲ爲スヘシ

第十一條 検査ヲ行ヒタルトキハ其ノ都度検査關係帳簿ニ所定ノ事項ヲ記載シ置クヘシ

第十二條 規則第十九條第一項ノ場合ニ於テ卷封紙及票箋ニ押捺スヘキ検査吏員ノ檢印ハ自己ノ認印ヲ用

フヘシ

第十三條 検査吏員ハ規則第二十六條ニ依リ再検査ヲ爲ス必要アリト認メタルトキハ所長ノ指揮ヲ受クヘシ但シ指揮ヲ受クルノ暇ナキトキハ專行スルコトヲ得

前項ノ再検査ヲ行ヒタル場合ニ於テ其ノ等級ヲ改ムルノ必要ヲ生シタルトキハ卷封紙ノ取換又ハ證印ノ取消押捺等相當ノ處置ヲ爲シ更ニ票箋ノ裏面ニ再検査年月日ヲ記入シ検査吏員ノ認印ヲ押捺スヘシ

第十四條 検査吏員ハ自己ニ利害ノ關係アル米又ハ親族關係アル者ノ米ヲ検査スルコトヲ得ス此ノ場合ニ於テハ他ノ検査吏員ニ其ノ旨ヲ通知シ検査ヲ要求スヘシ

前項ニ依リ通知ヲ受ケタル検査吏員ハ直ニ之カ検査ヲ行フヘシ

第十五條 規則第二十六條ノ再検査ヲ行ヒ又ハ第二十八條ノ處分ヲ爲シタルトキハ直ニ其ノ顛末ヲ所長ニ報告スヘシ

第十六條 検査吏員ニ於テ規則違反者ヲ發見シタルトキハ其ノ證憑ヲ蒐集シテ所轄警察官署ニ告發シ且所長ニ報告スヘシ但シ證憑湮滅又ハ違反者逃走ノ虞ナキ限りハ一件書類ヲ所長ニ提出シ其ノ指揮ヲ得テ告發ノ手續ヲ爲スヘシ

第十七條 規則第三十九條ニ依リ検査ノ申告アリタルトキハ出張所ニ於ケル移出米検査事務ニ差支ナキ限リ検査ヲ行フヘシ

小作納米ニ在リテハ小作者ニ對シ相當ノ保護獎勵ヲ爲ス者ニ限リ検査ヲ行フヘシ
第十八條 前條第二項ノ検査ヲ行ヒタルトキハ其ノ保護獎勵ノ方法賞與金品ノ額、俵數、人員等ヲ調査シ
置クヘシ

附 則

第十九條 本手續ハ大正七年六月岐阜縣令第十七號岐阜縣米穀検査規則施行ノ日ヨリ施行ス
第二十條 明治四十五年六月岐阜縣訓令甲第二十六號米穀検査施行手續ハ本手續施行ノ日ヨリ廢止ス

○岐阜縣訓令甲第二十四號

- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 稻葉郡役所 | 羽島郡役所 | 海津郡役所 | 養老郡役所 |
| 不破郡役所 | 安八郡役所 | 揖斐郡役所 | 本巢郡役所 |
| 山縣郡役所 | 穀物検査所 | | |

穀物検査所主事及生産検査事務ニ従事スル検査員ノ農事改良獎勵事務ニ就キ左ノ通心得ヘシ

大正七年六月一日 岐阜縣知事 鹿子木小五郎

一、郡長ハ生産検査事務ニ支障ナキ限リ其ノ郡内ニ勤務スル穀物検査所主事及生産検査事務ニ従事スル
検査員ヲ指揮シ農事改良事項獎勵事務ニ従事セシムヘシ

二、穀物検査所主事ハ生産検査事務ノ傍ラ郡長ノ指揮ヲ承ケ其ノ郡内ノ農事改良事項獎勵事務ヲ處辨ス
ヘシ

三、生産検査事務ニ従事スル検査員ハ生産検査事務ノ傍ラ郡長又ハ主事ノ指揮ヲ承ケ其ノ町村内ノ農事
改良事項獎勵事務ヲ處辨スヘシ

四、本訓令ニ依リ穀物検査所検査員カ農事改良事項獎勵事務ノ爲要スル旅費竝ニ其ノ他ノ經費ハ當該郡
町村又ハ郡町村農會ニ於テ支辨シ本縣ニ於テハ負擔セサルモノトス

○岐阜縣訓令甲第二十五號

穀物検査所

大正二年三月岐阜縣訓令甲第十九號岐阜縣穀物検査出張所雜費月額支給規則ヲ岐阜縣穀物検査所雜費月額
支給規則ト改メ同規則中左ノ通改正ス

大正七年六月一日

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

第一條中「穀物検査所出張所」ノ下ニ「又ハ郡市町村勤務検査吏員」ノ十二字ヲ加ヘ且「雜費月額出張
所」ノ下ニ「又ハ勤務所」ノ六字ヲ加フ

第二條中「穀物検査所出張所」ノ八字ヲ削除シ且「其ノ出張所」ノ下ニ「又ハ勤務所」ノ五字ヲ加フ

第三條第一項中「雜費月額ハ」ノ上ニ「出張所」ノ四字ヲ加フ
第三條第二項ヲ左ノ通改ム

郡市町村勤務検査吏員及囑託員ノ雜費月額ハ左ノ標準ニ據リ支給ス

職名	一人當一箇月支給額
主事タル検査吏員	七拾錢
市町村勤務常設検査吏員	參拾五錢
市町村勤務臨時検査吏員	貳拾五錢
囑託員	參拾錢

第六條中「出張所」ノ下ニ「又ハ郡市町村勤務」ノ九字ヲ加フ

○岐阜縣訓令甲第二十六號

穀物検査所

明治四十五年六月岐阜縣訓令甲第二十七號岐阜縣穀物検査所處務規程中左ノ通改正シ生産検査ニ關スル規定ハ發布ノ日ヨリ移出検査ニ關スル規定ハ大正七年九月一日ヨリ施行ス

大正七年六月一日

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

第一條中第三號以下ヲ左ノ通改ム

- 三、移出検査統計臺帳 第三號樣式
- 四、生産検査統計臺帳 第四號樣式
- 五、職員名簿
- 六、前各號ノ外所長ニ於テ必要ト認ムル帳簿

第二條中穀物検査所出張所ノ下「及生産検査事務ニ従事スル検査吏員ノ勤務所」ノ二十字ヲ加ヘ且第三號以下ヲ左ノ通改ム

- 三、検査臺帳 第五號樣式

四、日誌

五、前各號ノ外所長ニ於テ必要ト認ムル帳簿

第三條第二號中「三日」トアルヲ「五日」ニ改ム

第四條第八號中「日給職員」ノ上ニ「生産検査事務ニ従事スル検査員又ハ」ノ十六字ヲ加フ

第六條ヲ左ノ通改ム

第六條 出張所勤務ノ主席検査吏員ハ毎月一日前月分ノ移出検査成績ヲ取纏メ第六號樣式ニ依リ所長ニ報告スヘシ

町村勤務検査員ハ毎月一日第七號様式ノ一ニ依リ其ノ郡主事ニ又主事及市勤務検査員ハ毎月五日迄ニ
第七號様式ノ二ニ依リ所長ニ前月分ノ生産検査成績ヲ報告スヘシ

第七條中「及移入米證印ノ成績」トアル九字ヲ削除ス

第八條ヲ左ノ通改ム

第八條 職員ノ勤務日數ハ第八號様式ニ依リ前年十二月一日ヨリ其ノ年十一月三十日迄ノ分ヲ町村勤務
検査員ハ十二月五日迄ニ其ノ郡主事ニ出張所主席検査吏員及主事並市勤務検査員ハ十二月十日迄ニ所
長ニ報告シ所長ハ十二月十五日迄ニ知事ニ報告スヘシ

第九條中「第八號」トアルヲ「第九號」ニ改ム

第十七條ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ郡町村勤務吏員ノ農事改良獎勵事務ノ指揮ニ就テハ別ニ之ヲ定ム

第三號様式ヲ左ノ通改ム

○第三號様式

移出検査統計臺帳		再調ヲナサ シメタル數							
		内			譯				
月次	検査總數	一等	二等	三等	四等	五等	等外		

何月	通計	何月	通計

- 一、本臺帳ハ出張所毎ニ區分シ且玄米精米毎ニ口座ヲ設クヘシ
- 二、本臺帳ノ外所長ノ見込ニ依リ生産地別移出先別等ノ帳簿ヲ設ク検査ノ成績ヲ判明シ得ル様整理スヘシ

第四號様式ヲ左ノ通改ム

○第四號様式

生産検査統計臺帳									
何月	通計	月次	検査總數	合				再調ヲ爲 サシメタル數	受檢人員
				極上米	上米	並			
						甲	乙		

何月	
通計	

- 一、本臺帳ハ郡市別ニ区分シ且水陸粳糯毎ニ口座ヲ設クヘシ
- 二、本臺帳ノ外所長ノ見込ニ依リ必要ナル帳簿ヲ設ケ検査ノ成績ヲ判明シ得ル様整理スヘシ

第五號様式ヲ左ノ第五號様式ノ一、二、三ニ改ム

○第五號様式ノ一

▲査月日	検査總數	内	譯	手數	摘要	生産移出名地	移出先場所	受檢者
月計								
何月								
通計								

移出検査臺帳

- 一、本臺帳ハ出張所ニ於テ備付クヘシ

- 二、本臺帳ハ玄米精米ヲ生産年度毎ニ区分シ且水陸粳糯毎ニ口座ヲ設クヘシ

- 三、摘要欄ニハ再調ヲ命シタル事由其他参考トナルヘキ事項ヲ記入スヘシ

○第五號様式ノ二

生産検査臺帳

月次	検査總數	合				不合格	再調ヲ爲サシメタル數	受檢人員
		極上米	上米	並	並			
何月				甲	乙	補量	再調製	改装
通計								
何月								
通計								
何月								
通計								

- 一、本臺帳ハ郡勤務主事ニ於テ備付クヘシ

- 二、本臺帳ハ町村別ニ区分シ且水陸粳糯毎ニ口座ヲ設クヘシ

- 三、本臺帳ノ外所長ノ見込ニ依リ必要ナル帳簿ヲ設ケ検査ノ成績ヲ判明シ得ル様整理スヘシ

○第五號様式ノ三

生産検査臺帳

検査月日	検査總數	合		格		再調ヲ爲サシメタル數	再調製	摘要	受檢者住所氏名
		極上	上米	並	乙				
月日									
月日									
日計									
月日									
月日									
日計									
月計									
累計									

- 一、本臺帳ハ生産検査ニ従事スル検査吏員ニ於テ備付クヘシ
- 二、本臺帳ハ水陸粳糯毎ニ口座ヲ設クヘシ但シ二個以上ノ市町村ヲ擔當スル検査員ニ在リテハ市町村別ニ口座ヲ設クヘシ

- 三、住所ハ大字名ヲ記スヘシ
 - 四、摘要欄ニハ今摺米生産年度ノ區分其他參考トナルヘキ事項ヲ記入スヘシ
 - 五、本臺帳ノ外検査員ニ於テ必要ト認ムル帳簿ヲ設ケ検査ノ成績ヲ判明シ得ル様整理スヘシ
- 第六號様式ヲ左ノ通改ム
○第六號様式

大正 年 月中移出検査成績報告

何出張所 ㊦

出	移				米ノ種類	生産年別	検査總數	内					再調製爲サシメタル數	手数料額	受檢人員	備考								
	玄							陸稻	年	年以前產	年	年以前產					年	年以前產	一等	二等	三等	四等	五等	等外
	陸稻	水稻		糯米																				
	年產	年以前產	年	年以前產																				

移出米							績 成						
縣	移出縣						移出先地名	累計 (以四降)		總計	米		
	何郡	精玄	精玄	精玄	精玄	精玄		精米	玄米		合計	年產米計	年以前產米計

米 檢 査												
精 米								米				
陸 稻				水 稻				合 計	年 產 米 計	年 以 前 產 米 計	精 米	
糯 米		粳 米		糯 米		粳 米					年 產	年 以 前 產
年 產	年 以 前 產	年 產	年 以 前 產	年 產	年 以 前 產	年 產	年 以 前 產	計	計	產	產	

第七號様式ヲ左ノ第七號様式ノ一、二ニ改ム
○第七號様式ノ一

水稻		町村名	種別		検査總數	極上米	上米	並並	甲	乙	米格	不合格	再調 為サシ メタル 數	受檢 人員	備考	大正 年 月中生産検査成績報告 何町村 勤務検査員 何 某 印	

名 地 産	
合 計	

生 ノ 米 出 移			先 送 仕					
何 郡	生 産 地 名	別	合 計	精 米 計	玄 米 計	送 移 内		
						移 出 先 未 定 玄	精 玄	精 玄
		一 等 區						
		二 等						
		三 等						
		四 等						
		五 等						
		等 外						
		計						

合計				何村				何町		
計	陸稻		水稻		計	陸稻		水稻		
	糯米	粳米	糯米	粳米		計	糯米	粳米	計	糯米

累計				
計	陸稻		水稻	
	糯米	粳米	糯米	粳米

一、備考欄ニハ再調ヲ爲サシメタル事由其ノ他參考トナルヘキ事項ヲ記入スヘシ
第八號様式ヲ左ノ通定ム

○第八號様式

出勤日數		遲參日數		出張日數		缺勤日數		暇賜日數		職名		氏名	
自何年十二月一日職員ノ勤務日數表													
至何年十二月三十日													

第八號様式ヲ廢止シ第九號様式ヲ左ノ通定ム

○第九號雛形

受付	年月日	検査吏員
番號	第	捺印
一等	俵	俵
二等	俵	品不
三等	俵	乾不
四等	俵	調不
五等	俵	其ノ他
内		
譯		

◎岐阜縣令第三十三號

岐阜縣農業倉庫入庫米移出検査手数料免除規則左ノ通り定ム

大正七年九月二十七日

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

岐阜縣農業倉庫入庫米移出検査手数料免除規則

第一條 大正七年六月岐阜縣令第十七號岐阜縣米穀検査規則第十二條第二項ニ依リ入庫米ノ移出検査手数料

料ヲ免除スル農業倉庫ハ左記各號ニ該當スルモノニ限ルモノトス

- 一、二千俵以上收容シ得ル倉庫ノ設備アルモノ但シ特別ノ事由アルトキハ此ノ限ニ在ラス
- 二、第二條第一項第一號又ハ第二號ノ米ノ寄託者三十人以上アルモノ
- 三、本縣移出検査ノ五等以上ニシテ同年産ノモノハ各等級別ニ混合保管スルモノ
- 四、穀蟲驅除ヲ行フモノ
- 五、其ノ寄託米ヲ火災保險ニ附スルモノ但シ寄託者ニ於テ其必要ヲ認メサルトキハ此ノ限リニ非ス
- 六、其ノ寄託米ノ農業倉庫證券ヲ擔保トシテ貸付又ハ其ノ證券ニ對シ金融ノ斡旋ヲ爲スモノ

第二條 前條ノ農業倉庫ニ於テ左ニ掲クル米ノ移出検査ヲ受クルトキハ移出検査手数料ヲ免除ス但シ等外

ノモノハ此限リニ在ラス

- 一、農業ヲ營ム者カ生産シタルモノニシテ且其ノ所有ニ係ルモノ
- 二、地主カ小作料トシテ受ケタルモノニシテ且其ノ所有ニ係ルモノ

前項但書ノ米ニ對スル検査手数料ハ検査後直ニ其ノ農業倉庫業者之ヲ代納スヘシ

第三條 第一條ニ依ル農業倉庫タル認定ヲ受ケムトスルトキハ其ノ農業倉庫業者ヨリ左記事項ヲ具シ本庫所在地ノ郡市長ヲ經由シテ知事ニ出願スヘシ其ノ事項ヲ變更セムトスルトキ亦同シ

一、農業倉庫業者ノ名稱

二、第一條第一號及第二號ノ事項

三、倉庫別收容豫定俵數

四、寄託小作米ニ對スル改良獎勵方法ノ概要

第四條 小作料トシテ受ケタル米ノ寄託ヲ受ケムトスルトキハ該地主ヲシテ小作米ノ改良獎勵方法ヲ定メシメ之ヲ實行セシムヘシ

第五條 第二條第一項第一號及第二號ノ米ヲ入庫スル際移出検査ヲ受ケムトスルトキハ寄託申込者ニ代リ其ノ農業倉庫業者ヨリ米穀検査規則ニ依リ申告スヘシ

第六條 本規則ニ違背シタルトキハ既ニ免除シタル手數料ノ全部又ハ一部ヲ其ノ農業倉庫業者ヨリ追徴スルコトアルヘシ

第七條 本規則ニ定ムル條件ヲ具備スト雖モ其ノ内容確實ナラスト認ムルトキハ條件ヲ付シテ認定シ又ハ認定ヲ與ヘス若ハ認定ヲ取消スコトアルヘシ

附 則

第八條 本規則ハ發布ノ日ヨリ施行ス

第九條 農業倉庫業法ニヨル農業倉庫ニシテ大正三年十二月岐阜縣令第四十九號農業倉庫入庫米検査手數料免除規則ニ依リ許可ヲ受ケタルモノハ本規則ニ依リ認定ヲ受ケタルモノト看做ス

第十條 大正三年十二月岐阜縣令第四十九號農業倉庫入庫米検査手料免除規則ハ本規則施行ノ日ヨリ廢止ス

○岐阜縣告示第三百七號

大正七年十二月十日以後移出検査ヲ受ケル安八郡仁木村、福東村、大藪町及海津郡、養老郡内ノ大正七年産米ニ限リ岐阜縣米穀検査規則第三條但書ニ依リ移出検査等級四等ノ次ニ五等ヲ設ク但シ大正七年十二月十日以後ニ生産検査ヲ受ケタル並米ニ在リテハ品位ヲ表示スル爲メ其ノ生産検査ノ際左ノ記號ヲ押捺シタルモノニ限ルモノトス

大正七年十二月六日

岐阜縣知事 鹿子木小五郎

○ 徑二寸五分 肉色黒

二 米穀検査吏員ノ任命

イ、主事及検査員ノ任命

生産検査ノ實施區域ハ縣下ノ西濃、岐阜、大垣ノ二市及稻葉、羽島、海津、養老、不破、安八、揖斐、本巢、山縣ノ九郡中羽島郡ノ内一箇村、揖斐郡ノ内五箇村、本巢郡ノ内一箇村、山縣郡ノ内四箇村ヲ除外シ

同同同同揖同同同同同同同同同同安
斐郡 八郡

長谷北大大揖墨結名大仁福淺洲多南安川牧三
瀨汲方和斐俣侯森藪木東草本藝杭井並城
村村村村町町村村町村村村村村村村村村

谷大揖墨結名大仁福淺洲多南安川三
汲和斐俣侯森藪木東草本藝杭井並城
村村村村町町村村町村村村村村村村

同同同同同同本同同同同同同同同同同揖
巢郡 斐郡

七西網文席生北小養宮八池本清水西鶯川豐大富
鄉鄉代殊田津方島基地幡田鄉水郡合木野秋
村村村村村村町村村村村村村村村村村村

七西文席生北小養宮八池清水西鶯川大
鄉鄉殊田津方島基地幡田水郡合木野
村村村村村村町村村村村村村村村村

五五

同不破同同同同同同同同同同同同同同養同同同海
破郡 老郡 津郡

宮垂時多一牧日多小笠池下上廣養高城石西大江
代井良之田吉藝畑鄉邊多度多幡老田山津江
村町村村村村村村村村村村村村村村村

宮時牧日多小笠池上廣養高城石西大江
代井良之田吉藝畑鄉邊多度多幡老田山津江
村村村村村村村村村村村村村村村

同同同同同同安同同同同同同同同同同不
八郡 破郡

和北神下南中北今玉關岩府青赤宇荒靜綾合表
合平神宮平川杭須須ヶ手中墓坂留崎里里原佐
村野野野野川杭須須ヶ手中墓坂留崎里里原佐
村野野野野川杭須須ヶ手中墓坂留崎里里原佐

和北神下南中北今玉關岩府青赤宇荒靜綾合表
合平神宮平川杭須須ヶ手中墓坂留崎里里原佐
村野野野野川杭須須ヶ手中墓坂留崎里里原佐

五四

本巢郡	合渡村	合渡村	山縣郡	高富町	岩野田村	岩野田村
同	本田村	本田村	同	嚴美村	嚴美村	嚴美村
同	穗積村	穗積村	同	春近村	春近村	春近村
同	船木村	船木村	同	保戸島村	千疋村	千疋村
同	牛牧村	牛牧村	同	山縣村	山縣村	山縣村
同	鷺田村	鷺田村	同	富岡村	富岡村	富岡村
同	彈正村	彈正村	同	梅原村	梅原村	梅原村
同	土貴野村	土貴野村	同	上伊自良村	下伊自良村	下伊自良村
同	真桑村	真桑村	同	大桑村	櫻尾村	櫻尾村
同	一色村	一色村	同	櫻尾村	長住町	長住町
同	山添村	山添村	同	長住町	郭町	郭町
同	外山村	川崎村	同	郭町	郭町	郭町
同	川崎村	川崎村	同	郭町	郭町	郭町

口、臨時検査員ノ任命

從來地主收納ノ小作米ニ對シ出張検査施行ノ爲メ検査最盛期間ニハ九十名内外ノ臨時検査員ヲ各出張所ニ配置セシカ本年ヨリ移出検査ニ併セテ生産検査ヲ行フコト、ナリ經費ノ關係上検査施行地ノ各市町村ニ對シ悉ク常設検査員ヲ配置スルコト能ハサリシト一面從來ノ出張検査モ便宜上尙繼續施行スルコト、ナレルヲ以テ検査繁忙時期ニハ生産、移出共ニ相當人員ヲ配置セサル可ラサルニヨリ豫メ講習セル臨時検査員希

望者中六十七名ト前年迄臨時採用セルモノ、内尙本年就職希望者四十四名トヲ合セ十月中三回ニ三十三名十一月中同シク三回ニ三十二名、十二月中五回ニ四十六名、一月ニ一名ヲ採用セリ豫定人員九十八名ナルニ斯ク多數人員ヲ採用セシハ病氣其他ノ事故ニ依リ就職セサルモノアリシ結果ナリトス而シテ前記採用人員ハ各郡各出張所ニ適當ニ配置シ漸次検査ノ進行スルニ從ヒ順次繁忙ノ個所へ轉勤ヲ命シ以テ圓滿ニ検査事務ヲ處理スルコトヲ得タリ

三 米穀検査吏員ノ講習

イ、主事及検査員ノ講習

今回生産検査實施ノ爲メ新ニ採用セル検査員中ノ多クハ未タ検査ノ經驗ナキノミナラス普通農事ノ獎勵事務ヲモ兼掌スルノ制度ナルニヨリ検査事務ハ勿論普通農事ニ關スル必要ノ科目ニ就キ充分修得ヲ要スヘキヲ以テ大正七年六月十五日ヨリ八月三日ニ至ル五十日間ニ互リ之レカ講習會ヲ開催シ學科ハ縣會議事堂ニ實習ハ岐阜蠶業取締所ニ於テ之ヲ行ヘリ其講習科目左ノ如シ

- 講習科目
- 學科

一、本縣農業政策……………農事獎勵方針

二、米穀検査

イ、關係法規

ロ、米質鑑定法

ハ、俵裝作製法

ニ、量衡器取扱法

ホ、籾乾燥、米調製、貯藏方法ノ注意

付 調製器具作製方注意及修繕方法説明

穀蟲ニ硫化炭素燻蒸法並移動倉庫使用法説明

ヘ、検査事務取扱方

三、米麥品種並耕種法改良

四、肥料

自給肥料製造、綠肥栽培、一般肥料ノ配合施用方、肥料取締等

五、土壤

土壤ノ一般、本縣ノ土壤ニ就テ、不良土壤改良等

六、病虫害

病虫害一斑及其ノ驅除豫防法

付 本縣病虫害驅除豫防ニ關スル法規等

七、氣象

氣象ノ大要

付 本縣ノ氣象ニ就テ

八、農業倉庫

關係法規、本縣ニ於ケル農事倉庫獎勵方法並現況

付 倉庫建築法注意

九、産業組合

法規大要、本縣産業組合獎勵方法並現況

十、耕地整理

法規大要、本縣耕地整理獎勵方法並現況

十一、農事統計

農事調査統計方法

十二、家畜及家禽

牛、馬、豚、鶏等及養豚去勢等

十三、果樹及蔬菜

十四、農家經濟

一、米穀検査

米穀鑑定

米刺使用

検査ノ練習

俵装作製

量衡器取扱方

二、調製器具修繕

三、二硫化炭素燻蒸實驗

大正七年七月廿七日生産検査員講習會ニ於ケル鹿子木知事訓示ノ大要

縣ニ於テ今回米穀ノ移出検査ニ加ヘテ生産検査ヲ始メルコトニナリ此ノ職ニ當ル諸君ノ爲ニ此ノ講習ヲ開催スルコトニナリマシタガ此ノ炎暑ノ際ナルニモ拘ハラヌ午前午後ニ互リ最モ熱心ニ研究サレツ、アルハ深ク悦フ所テアル米ハ日本ノ主要物産テアツテ經濟上ニモ亦大ナル關係ヲ有スルコトハ申ス迄モアリマセヌ元來食物ハ世界各國共通ノモノテアルケレトモ米ハ獨リ日本ノミノ食糧品テアリマス殊ニ日本ハ年々六七十萬ノ人口カ増加スルノテアルカラ之レカ食料ノ補給上品種ノ改良ト增收ヲ圖ルノ必要ハ何人モ異論ナキ所テアリマス本縣ノ米ノ收穫高ハ百年百十二、三萬石テアツテ其内縣外ニ移出スルモノカ三十萬石位テアル古來本縣米ハ有名ナルモノテアツテ之レカ改良ヲ圖ルハ最モ必要ナルニヨリ去ル明治四十五年ヨリ移出米検査ヲ開始シ以來漸次面目ヲ一新シ市場ノ聲價ヲ發揚スルニ至ツタノテアリマスカ時勢ノ進運ハ尙進

ンテ根本的ノ改善ヲ圖ラナケレハナラヌ時期ニ到ツタノテアリマス仍テ本年カラ一步ヲ進メテ移出検査ノ外ニ生産検査ヲ實施スルコト、ナツタ譯テアリマス之レ實ニ一大事業テアツテ之レカ施行ニ付テハ最モ慎重ヲ要スルコトハ申ス迄モナク而シテ縣ハ其ノ成果ヲ一ニ諸君ニ待ツノテアリマスサレハ諸君ハ此ノ事業ノ遂行ニ當リテハ重大ナル責任アルヲ忘レヌ最モ公平ニシテ如何ナル場合ト雖モ情實ニ流レヌ嚴正テナケレハナラヌ又人ニ對シテハ丁寧懇切ニシテ清廉潔白ナルヘク凡ソ事ヲ創ムルニ方リテハ十分ナル注意ト覺悟トヲ要スルモノテアリマスカラ初メニ蹉跌ヲ來シ信用ヲ失フトキハ容易ニ回復シ難キモノテアル宜シク周到ノ注意ヲ以テ所期ノ目的ヲ達セムコトニ努メラレムコトヲ望ム

大正七年七月三十一日生産検査員講習會ニ於ケル日比内務部長訓示ノ大要

此ノ講習モ近日中ニ終リヲ告ケ夫々任地ニ於テ實地ニ御働キヲ願フ譯テアリマスカラ此際諸君ノ頭ニ記憶ヲ願ツテ置クヘキ事柄ヲ一寸申上タイノテアリマス御承知ノ如ク歐洲戰爭ハ益々擴張シ日本ノ近ク迄展開セラル、様ニナリ近キ將來ニ於テ世界ニ對スル觀念カ緊張セラル、コト、思フカラ歐洲ノ列強カ國運ヲ屠シテ戰爭ニ從事シテ居ル間ニ戰後ノ經營ヲ企畫セナケレハナラヌ

英、佛、獨ノ國債總額八百億圓ニシテ其利子ノミニテモ參拾億圓以上ニナツテ居ルカ何レハ戰後ニ於テ此ノ國力ヲ恢復スル爲メニ經濟上ノ戰爭ヲ始メルノハ當然ノ事テアル獨逸ノ如キ戰爭ノ勝敗ニ拘ラス戰後ノ經營ニ努力シツ、アリ英國モ亦戰爭中ニ於テ盛シニ研究シテ居ル然ルニ我國ニアリテハ一時ノ順調ナル貿

易ニ安堵シツ、アリ宜シク朝野舉ツテ國力ノ増進ニ努メナケレハナラヌ世界ノ列國ハ國力ノ如何ヲ徵スルニ常ニ獨逸ニ比較セラレテ居ルカ我國ノ現狀ヲ見ルニ各種ニ於テ憂フヘキ點カ少クナイ併シ領土カラ云ヘハ臺灣、朝鮮、樺太ヲ合セテ二十六萬平方里ヲ有シテ居ルカ獨逸本國ノ二十萬平方里ニ比較シタナレハ日本ハ遙ニ其面積擴大テモアリ又農業國ト稱スルコトカ出來ル即チ總人口七千萬ニ對シ農業勞働者ハ五千萬即チ約七割ニシテ獨逸ハ人口八千萬ニ對スル九百萬即チ約一割餘ニ過キナイコトヲ見タナラハ明ニ誇ルニ足ルノテアル我國農產物ノ總額ハ百六拾億圓ノ内拾六億ノ輸入ヲ仰キツ、アル之レカ補充策トシテ耕地ノ擴張、耕種法ノ改良、農業教育ノ普及等兎角教育ノ力ヲ以テ農業ノ改良ヲ遂ケ他國ニ仰クヘキ農產物ヲ自給スヘキ方策ヲ講シナケレハナラヌ

本縣重要物產ノ總額貳千四百五拾萬圓ノ中米ハ壹千七百八拾萬圓ノ多額ヲ算シテ居ル尙戸數ニ就テ見ルニ百戸ニ對シ七十一戸人口百ニ對シ農業者ハ七十三ノ割合ヲ以テスルモ總計八十二萬人ト云フ大多數ノ縣民ヲ對手ニ諸君カ重要農作物ノ改良事業ノ爲メニ貢獻セラル、ノテアルカラ日頃講師ヨリ受ケラレタル學理ヲ應用シ遺憾ナク指導セラレムコトヲ望ム所以テアリマス、本縣ノ米穀検査事業ハ明治四十五年六月告諭第二號ヲ以テ實施以來移出米ノ聲價ハ逐年良果ヲ見ツ、アルモ本年ハ尙一步ヲ進メ地元検査即チ生産検査ヲ施行セラル、ニ至ツタノテアル諸氏カ幸ニ攻究セラレタル學理ヲ有利ニ應用セラレタラムニハ本縣ノ重要物產タル百十二萬石ヲ產スル米ノ品質、乾燥、調製、俵裝、價格等ノ成績ヲ舉ケ其ノ聲價ノ昂上ト増收

ノ道ヲ得ルコトハ敢テ至難ノ事テモアルマイ由來本縣產米ハ優良米トシテ各市ノ賞讃ヲ博シタノテアルカ維新後貢米制度ノ弛緩ト共ニ著シク聲價ヲ失墜スルニ至リ當局者ノ鑑ミル所急ニシテ多數當業者ノ意見ニ徵シ其後本縣ニ於テモ検査制度ノ實施ヲ見タノテアル而シテ移出米検査ハ唯取引上ニ受クル一部ノ改良ニ過キトシテ根本的ノ改良ヲ促進セシムヘキ手段ヲハナイ必然生産検査ノ實施ヲ見ナケレハナラヌト云フ今日ノ大勢ニ到達シタノテアリマス

凡ソ検査ノ良否ハ直ニ本縣重要物產ノ改良ニ至大ノ關係ヲ有スルト雖モ移出検査ニアリテハ取引ヲ圓滑ナラシムル爲メニ行フノテアルカラ公平ト嚴正ノ二要目ヲ保持シ標準米ニ準據シテ證印ヲ押捺スル譯テアルカ生産検査ニアリテハ尙物足ラヌ心持カスル宜敷一般ノ普通農事ニモ關係シ獎勵ヲ加味シタ事業ノ遂行ヲ望ム所以テアリマス尙考フルニ世ノ競争ニ打チ勝ツヘキ強健ナル身體ノ活力素ヲナスモノハ即チ米テアル經濟上ノ發達國力ノ充實ト云フ重大ナル問題ニ就テ行フヘキハ亦検査テアルカラ此ノ事業ニ從事セラル、諸君ハ産業上ニ於ケル傳令使トシテ直接生産者ノ間ヲ駈ケ廻リ最モ卑近ナル活動ヲ仰カナケレハナラヌ諸君ノ一舉一動即チ心ノ据ヘ所如何ハ直ニ成績ヲ良好ナラシムル分岐點テアルカラ一面ヨリ云ヘハ其責任實ニ重大ニシテ縣ハ又諸君ヲ斯ノ如ク期待シツ、アル事ヲ忘レテハナラヌ

農業者ハ常ニ國民ノ生死ヲ分ツヘキ使命ヲ有スルカ故ニ農民ヲ振作スルト否トハ國家ニ重大ナル關係ヲ以テ居リマスカラ畏クモ皇室ニ於カセラレテハ御即位ノ際大嘗祭ヲ行ハセラレ年々神嘗祭、新嘗祭ノ壯嚴ナ

ル舉式ヲ御執行ニナルノテアル

兎角天然物ハ天真爛漫ニシテ其ノ趣味深キモノテアルカ殊ニ米ハ奇麗ナ心持ノヨイ仕事テアル況シテ從來良米ノ產地トシテ名聲ヲ博シタ美濃國テアルカラ事業ノ遂行上ニ一層ノ偉彩ヲ放チ得ルコト、信スルノテアリマス

兎角世ノ進歩ト共ニ物質的關係カ多クナリ曰ク成金曰ク金持ト云フ様ニ信念ノ力カ薄クナツテ行クノハ事實テアルカ軍人モ農業者モ商業ヲ營ムモノモ同ク國家ノ爲メニ盡スノテアルカラ真正ナル働キヲ以テ充分ノ良果ヲ收メラレムコトヲ期待スルノテアリマス而シテ其ノ方法ハ講師ヨリ話サレタ事テアルカ總テ新シキ試ミニ對シテハ縣及當業者トシテモ充分注目シテ居ル所テアルカラ全般ノ私心ヲ棄テ、米ノ爲メニ貢獻セラレムコトヲ望ムノテアリマス

ロ、臨時検査員希望者ノ講習

検査最盛期間ニ於テ採用スヘキ臨時検査員ハ豫メ養成ノ必要アルニヨリ希望者ノ資格標準ヲ定メ各郡市長ニ通知シテ適當人物ノ推薦方ヲ依頼セルト共ニ各出張所ヘモ同シク人物選擇方ヲ命シタル結果百十三名ノ希望者ヲ得タリ然レトモ講習費ノ關係上内九十六名ヲ選擇シテ受講通知ヲ發シ出席者七十八名ニ對シ大正七年九月九日ヨリ二十九日迄三週間農林學校内ニ於テ之レカ講習ヲ行ヒタルニ病氣其他ノ事故ニ依リ五名ノ缺席者ヲ出シ修了證書ヲ授與セシモノ七十三名ニ減少セリ其ノ講習科ハ目左ノ如シ

講習科目

學科

- 一、米穀検査關係法規
- 一、米質鑑定ニ關スル注意
- 一、量衡器取扱上ノ注意

實習

- 一、米質鑑定
- 一、量衡器取扱練習
- 一、稻作概要
- 一、俵裝作製
- 一、米刺使用練習

四 米穀検査事務ノ協議

イ、郡市勸業主任及農業技術員會議

本年四月十五日ヨリ三日間縣產業課主催ノ下ニ郡市勸業主任書記、同農業技術員及郡農會技術員等ヲ縣會議事堂ニ召集シ勸業事務ニ關スル協議會開催ヲ機トシ本年度ヨリ實施スヘキ生産検査事業ニ關シ親シク協議ヲ遂ケ以テ事業遂行上ノ圓滿ヲ期スルコト、ナセリ其ノ協議事項左ノ如シ

生産検査事業ニ關スル件

一、生産検査並ニ産米改良ノ趣旨ヲ一般當業者ニ周知セシムルノ件

生産検査ヲ圓滿ニ施行シ以テ産米改良ノ効果ヲ收メムニハ検査ノ方法改良ノ要旨等ヲ一般當業者ニ周知セシムルノ必要アリ依テ此際郡市町村又ハ郡市町村農會ニ於テ左記方法ヲ講シ事業實施上遺憾ナキヲ期セラレタキコト

イ、各種ノ會合就中農業關係ノ協議會關係ノ際ニハ検査並ニ改良ノ要旨ヲ說示スルコト

ロ、短期ノ講習又ハ講話會等ヲ開催シ検査並ニ改良ノ要旨ヲ說示スルコト

二、改良俵裝普及ニ關スル件

生産検査實施前ニ於テ規定俵裝ノ製作方ニ注意ヲ與ヘ其ノ受檢準備ヲ全カラシムルハ極メテ緊要ノコトナリトス從來出張検査ヲ受ケサル地方ニ在リテハ特ニ俵裝ヲ改良スルノ必要ヲ認ムルカ故ニ此際左記事項ニ依リ普及ノ方法ヲ講セラレタキコト

イ、郡市町村農會地主團體等ニ於テ標準俵裝ヲ作製シ之ヲ適當ノ場所ニ備付ケ當業者ノ參觀ノ便ニ供スルコト

ロ、各所ニ於テ俵裝、傳習會又ハ競技會ヲ開催セシメ實地指導ヲ爲スト共ニ改良ノ方法ヲ講スルコト

ハ、講習講話協議會等ノ場合ニハ成ルヘク標準俵裝ヲ示シ説明スルコト

三、票箋ノ調製方幹旋並ニ無償交付ニ關スル件

生産検査實施ニ伴ヒ検査規則ニ依リ俵ニ結ヒ着クル票箋ハ受檢者ニ於テ負擔スルモノナリト雖モ之カ調製方ニ付テハ成ルヘク其ノ經費ヲ節約スル爲メ郡市町村農會地主團體若ハ地主ニ於テ共同調製ノ幹旋ヲ爲シ又ハ無償交付ヲ爲ス等一般受檢者ノ利便ヲ圖リ其ノ負擔ヲ輕減スルニ努メラレタキコト

四、量衡器ノ準備ニ關スル件

量衡器ハ検査ニ際シ必要缺クヘカラサル器具ニシテ検査吏員ニ對シテハ夫々交付スヘシト雖尙其ノ町村部落内ニ多數ヲ備ヘ置カシムルトキハ運搬ノ手數ヲ省キ検査施行上利便少カラサルヲ以テ此際左記ノ方法ニ依リ成ルヘク多數備ヘ置カシムル様幹旋セラレタキコト

イ、郡市町村農會地主團體等ニ於テ購入方ノ幹旋ヲ爲シ又ハ其ノ購入ニ要スル經費ノ幾分ヲ補給シ又ハ直接購入ノ上無償貸與ヲ爲ス等受檢者ノ利便ヲ圖ルコト

ロ、地主ヲシテ自己ノ小作者ニ對シ前同様ノ方法ヲ講セシムルコト

ハ、各種品評會ノ賞與ニハ成ルヘク量衡器ノ如キモノヲ選擇セシメラレタキコト

五、米調製ニ用フル改良器具普及ニ關スル件

産米ノ調製ヲ完全ニシ其ノ品位ノ向上ヲ期スルハ最モ緊要ノコトニ屬ス然ルニ從來農家ニ於テ米調製ニ用フル器具ハ徒ラニ其ノ勞力ヲ要スル割合ニ作業上不便少カラス斯クテハ産米改良上所期ノ目的ヲ達シ難キヲ以テ此ノ際左記事項ニ依リ改良器具ノ普及ニ努メラレタキコト

イ、郡市町村農會地主團體等ニ於テ改良器具購入方ノ斡施ヲ爲シ又ハ其ノ購入ニ要スル經費ノ幾分ヲ補給シ又ハ直接購入ノ上償貸與ヲ爲ス等一般當業者ノ利便ヲ圖ルコト
 ロ、地主ヲシテ自己ノ小作者ニ對シ前同様ノ方法ヲ講セシムルコト
 ハ、各種品評會ノ賞品ニハ成ルヘク改良器具ヲ選擇シ交付セラレタキコト
 ニ、地方製作者ニ對シ改良器具ノ考案ヲ獎勵シ且其ノ製作品ヲ成ルヘク廉價ニ販賣セシムル方法ヲ講スルコト

六、検査用人夫ニ關スル件

生産検査實施ニ際シ其ノ所要量衡器ノ運搬其ノ他雜役ノ爲相當ノ人夫ヲ要スル場合アルヘシ殊ニ其ノ町村部落内ニ量衡器ノ備付少キトキニ於テ困難ヲ生スヘキニヨリ成ルヘク其ノ地方適當ノ方法ヲ講シ検査進捗上ノ便宜ヲ圖ラレタキコト

七、生産検査ヲ受クル者ノ申告方ニ關スル件

生産検査ヲ受ケムトスル者ハ検査規則ニ依リ口頭又ハ書面ヲ以テ住所氏名俵數ヲ検査吏員ニ届出ツル規定ナリト雖モ検査吏員ハ常ニ検査日割ヲ定メ其ノ町村内ヲ巡回スルモノナレハ一々受檢者ノ届出ヲ受理スルコトハ事實困難ナルヲ以テ成ルヘク相互ノ便宜ヲ圖リ左記事項ヲ實行シ検査ニ支障ナカラシムル様配意アリタキコト

イ、共同受檢ノ良慣習アル地方ニ於テハ一定ノ場所ニ於テ其ノ届出ヲ取纏メ得ルノ便アルヲ以テ成ルヘク其ノ方法ヲ繼續セシメラレタキコト
 ロ、前方法ニ依リ難キ地方ニアリテハ生産検査届出箱ヲ作製シ町村役場區長宅學校其ノ他適當ノ場所ニ備付ケ受檢者ノ住所氏名俵數等ヲ記載シタル紙片ヲ便宜投入セシメ取纏メノ方法ヲ講スルコト
 ハ、期限外ノ生産検査ニ在リテハ直接検査吏員ニ届出ヲ要スル場合多キヲ以テ受檢者ニ對シ豫メ注意ヲ與ヘラレタキコト

ニ、生産者ニアラサル者ニ於テ端米ヲ俵裝シ生産検査ヲ受クル場合ヲ生シタルトキハ其ノ所有者ヨリ届出検査ヲ受クヘキコト

八、共同受檢獎勵ニ關スル件

共同受檢ノ方法ハ單ニ検査ノ手數ヲ省略シ得ルノミナラス直接其ノ受檢米ノ優劣ヲ比較シ得ルヲ以テ受檢者ヲシテ改良心ヲ喚起セシムルノ効極メテ大ナリ從テ小作米ノ出張検査ヲ施行シ來レル地方ニ在リテハ成ルヘク此ノ良慣習ヲ繼續モシムヘク尙今後ニ於テモ當業者ニ於テ不便ヲ感セサル範圍ニ於テ共同受檢ヲ獎勵シ以テ産米改良ノ効果ヲ増進セシメラレタキコト

九、小作者保護獎勵ニ關スル件

地主小作者間ノ親善融和ヲ圖ルハ農事改良上一日モ忽ニスヘカラサルコトニシテ生産検査ヲ實施スル

ニ際シ特ニ注意ヲ拂ヒ小作者ノ保護獎勵ヲ爲スノ緊要ナルヲ認ム依テ此際地方ノ狀況ニ應シ適當ノ施設ヲ爲シ地主小作者相互ノ利益ヲ増進セシムル方法トシテ左記事項ノ實行ヲ期セラレタキコト

- イ、小作保護獎勵會ヲ設置スルコト
- ロ、小作納米ニ對シ相當ノ獎勵金穀ヲ給與スルコト
- ハ、優良小作者ヲ表彰スルコト
- ニ、小作米品評會ヲ開催スルコト
- ホ、優良種子ヲ小作者ニ配布スルコト
- ヘ、肥料農具購入其他ニ要スル資金ヲ融通スルコト
- ト、稻乾燥材料又ハ米調製器具等ヲ給與又ハ無償貸與スルコト
- チ、小作者ヲシテ農事視察ヲ爲サシムル便宜ヲ與フルコト
- リ、其ノ他小作保護獎勵ニ關スル適當ノ方法ヲ講スルコト
- 十、出張検査小作保護獎勵ノ件

生産検査ヲ施行セサル九郡ニ於テハ一回五十表以上ニシテ小作保護獎勵ヲ爲ス者ニ限り從來ノ通移出検査ヲ爲スヲ以テ前項ノ方法ニ依リ其ノ小作保護獎勵ノ途ヲ講セラルヘシ

口、主 事 會

本年度ヨリ施行ノ生産検査ハ事創始ニ屬スルヲ以テ検査事務ノ遂行上最善ノ注意ヲ要ス殊ニ主事ハ多數検査員指導ノ任ニアルヲ以テ諸般ノ事項ニ關シ充分了得セサルヘカラサルニヨリ八月七日、十月十四日ノ二回各郡駐在ノ主事ヲ本所ニ會シ検査施行上諸般ノ準備ヨリ稻ノ適期收穫、乾燥調製等ノ產地督勵並ニ検査趣旨ノ普及検査程度ノ統一等ニ關シ指示注意ヲ爲セリ又一面移出検査トノ聯絡關係上九月一、二ノ兩日主事及移出検査吏員ヲ岐阜蠶業取締所ニ召集シ生産、移出相互ノ聯絡上ニ於ケル事務ノ取扱方等ニ關シ注意ヲ與フルト共ニ各自意見ヲ交換シテ充分ナル熟議ヲ遂ケ以テ産米改良ノ効果ヲ全カラシメムコトヲニ努メタリ其ノ各會議事項左ノ如シ

指 示 事 項

(大正七年八月七日開催
生産検査事務協議會)

- 一、町村勤務検査員ニ對スル指示事項第一ヨリ第十一ニ至ル事項ノ遂行ヲ期シ其成績ヲ擧ケンカ爲メ常ニ其部内ヲ巡視シテ検査員ノ指導督勵ニ努メ職務執行上遺算ナキヲ期セラレタキコト
- 二、生産検査ノ統一ヲ期スル爲メ左記事項ヲ實行セラレタキコト
 - イ、検査初期ニ於ケル最寄町村勤務検査員ノ立會検査
 - ロ、部内ノ巡視監督
 - ハ、検査米ノ採取研究
- 三、等級ノ決定ニ付テハ米質優劣ノ鑑定ヲ主トシ收量ノ多寡ヲ以テ等級ヲ上下シ等級ト米質ノ一致セサ

ルカ如キコトナキヲ期シ又米質良好ニシテ等級優位ヲ占ムルノ故ヲ以テ收量少キ品種ヲ獎勵スルカ如キ弊ニ陥ラサル様注意セラレタキコト

四、検査施行ニ際シ生産者ニ不便ヲ感セシムルトキハ自然未検査米ノ取引行ハル、虞レナシトセス克ク検査ノ主旨ヲ説示シ反則者ヲ未發ニ防止スヘキハ勿論左記事項ニ就キ注意セラレタキコト

イ、米穀商人ヲシテ未検査米ヲ購入セシメサル様説示スルコト

ロ、河川停車場等ノ米穀集散地ニ注意ヲ怠ラサルコト

ハ、未検査米ヲ他ヨリ移入シタル事實ヲ發見シタルトキハ検査員相互通知ノ上取締上ノ聯絡ヲ圖ルコト

ニ、未検査米ノ取引ハ米ノ端境期及検査初期ニ於テ多ク行ハル・モノナレハ之レカ取締ヲ嚴重ニスルコト

ホ、端米ヲ取引スルモノニ對シテハ其事實ヲ調査シ故意ニ検査ヲ免ル、ノ目的ニ出テシモノハ相當取締スルコト

ヘ、精米業者ニ就キ時々其帳簿ヲ檢閲シ未検査米ノ買入等ナキヤヲ調査スルコト

五、俵裝ハ縣令規定ノ事項ニ依ルヘシト雖モ尙左記事項ニ注意シ之レカ改善ヲ期スルコト

イ、俵皮ヲ厚クシテ總重量ヲ増スノ弊ナカラシムルコト

ロ、縦繩、横繩小口繩ノ緊縛ヲ充分ニスルコト

ハ、機械繩ハ製作方ニ注意シ粗雜ナルモノハ成ルヘク使用セシメサルコト

ニ、空俵ノ使用ハ検査證印ヲ抹消シ使用差支ナシト雖モ他府縣製作ノモノニシテ縣令ノ規定ニ適合セサルモノハ之ヲ使用セシメサルコト

六、容量ノ正確ト否トハ産米ノ聲價ニ至大ノ關係アルヲ以テ常ニ注意ヲ拂ヒ左記事項ニヨリ容量ニ不足ナキ様注意スルコト

イ、證據樹ヲ嚴重ニスルコト

ロ、目洩レ米ハ成ルヘク之ヲ補足セシムルコト

ハ、米商ヲシテ刺米ヲ元俵ニ刺戻サシムルコト

七、生産者ニ於テ端米ヲ集メ一俵トナス場合ノ如キハ成ルベク同種米ヲ以テセシメ異品種ノモノ又ハ生産年度ノ異ルモノハ如何ナル場合ニ於テモ之ヲ混入セシメサル様注意セラレタキコト

八、俵ノ小口ニ結ヒ着クヘキ票箋ニ付テハ左記事項ニ注意セラレタキコト

イ、記載スヘキ事項ヲ書キ洩ラサ、ルコト

ロ、「インキ」又ハ鉛筆ヲ以テ記入セサルコト

ハ、字體及認印ハ成ルヘク之ヲ明瞭ナラシムルコト

- ニ、書替訂正等ヲ爲サシメサルコト
- ホ、總重量ハ之ヲ正確ニ記入スルコト
- 九、卷封紙ハ生産検査ノ等級ヲ表示スルモノナレハ其ノ保管、受拂等ヲ嚴重ニシ尙左記事項ニ就キ注意セラレタキコト
 - イ、検査員ノ卷封紙受拂簿ヲ檢閲シ錯誤ナカラシムルコト
 - ロ、卷封紙ニ關シ再用其他ノ不正行爲ナキ様取締ヲ嚴ニスルコト
 - ハ、卷封紙使用ニ付テハ其糊付ヲ堅クシ剝離ノ虞ナキ様注意スルコト
 - 一〇、検査ニ關スル證印、量衡器其他所用品ノ保管取扱等ヲ鄭重ニシ其破損等ヲ生シタル場合ニ於テハ直ニ之レカ手續ヲ爲シ検査施行上違算ナキヲ期スルコト
 - 一一、毛判用色粉ハ近來價格著シク昂騰シ少ナカラサル經費ヲ要スルヲ以テ之レカ使用ニ就テハ充分注意ノ上經濟的ノ方法ヲ講シ證印ノ鮮明ヲ缺カサル程度ニ於テ使用セシムルコト
 - 一二、町村勤務検査員ノ打合會ヲ開催スル場合ハ其開催日時及打合事項等ヲ記載シタル書面ヲ提出シ所長ノ承認ヲ求ムヘキコト
 - 一三、地主ヲシテ小作納米ニ對シ相當ノ獎勵金穀ヲ給與セシムルノ方法ヲ講シ其地方ノ實情ニ適應スル獎勵金穀ノ額ヲ決定シタル上直ニ(遅クモ十月末日迄)之ヲ報告スルコト

一四、検査規則第二條第二項但書、第四條但書、第十四條ニ該當スル場合検査吏員承認ノ形式ニ付テハ追テ決定ノ上之ヲ通知スヘキコト

注意 事項

(大正七年八月七日開催
生産検査事務協議會)

- 一、町村勤務検査員所要ノ備品消耗品ニシテ請求アリタル場合ハ主事之ヲ取纏メ本所ニ移送セラレタキコト
 - 右物品ハ本所ヨリ物品送記ヲ以テ主事勤務所ニ送付スルニ依リ主事ハ物品受拂簿ニ記帳ノ上其所要數ヲ検査員ニ分配セラレタキコト 但シ検査實施迄ニ要スル卓、椅子、書籍、量衡器等ノ大荷物及直接送付スルヲ利便トスルモノハ検査員勤務所宛本所ヨリ送付スルコト
 - 二、俸給手當、雜費月額等ノ支拂ハ主事検査員分共ニ郡役所、所在地ノ支金庫ヲ指定シ送金支拂通知書ハ直接本所ヨリ主事宛送付スルニヨリ主事ハ之ヲ検査員ニ交付シテ支金庫ヨリ各自ニ領收セシメラレタキコト
- 三、主事月額旅費請求書記載方ニ付テハ左記事項ニ注意セラレタキコト

イ、請求書内譯月額旅費欄ニハ何月何日ヨリ何月何日ニ至ル分、金額欄ニハ何拾何圓、摘要欄ニハ出張シタル月日及場所ヲ記入セラル、コト

但シ引續キ同一町村内ニ出張ノ場合ニ限り何月何日ヨリ何月何日ニ至ル何郡發何村へ出張ト一野内

ニ取纏メ記載スルモ差支ナク里程、宿泊場所等ハ之ヲ記入スルノ必要ナキコト
 ロ、月額旅費ヲ受クルモノ左ノ各號ニ該當スルトキハ日割ヲ以テ計算シ其ノ期間月額旅費ヲ支給セサルコト

- 一、賜暇、忌引、疾病、其他ノ缺勤ニシテ七日ヲ超ユルトキ
- 二、普通旅費ヲ受クルトキ
- 三、一箇月中旅行日數二十日ニ滿タサルトキ
- 四、月額、又ハ日額旅費ヲ受クルモノ一日中月額又ハ日額旅費ヲ受クル旅行ト普通旅費ヲ受クル旅行トヲ爲シタルトキハ其日ニ屬スル月額(日割ヲ以テ計算ス)又ハ日額旅費ヲ支給セス普通旅費支給ノ例ニ依リ之レヲ支給ス

四、小包料金、電話料、電報料金等立替拂ヲ要スル事故アリタルトキハ事後承認ヲ求ムル爲メ左記書式ニ依リ請求セラレダキ事

但シ會計年度ハ毎年四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ハルヲ以テ三月中ニ生シタル支拂ハ四月十五日迄ニ請求書ヲ提出スルヲ要シ又立替ヲ爲シタル料金ニ對スル領收證ハ立替人宛名ヲ以テ本人ヨリ之ヲ徴シ置キ請求ノ際左記書式ノ明細書ト共ニ提出セラルヘキコト

請 求 書

一金何拾何錢也

但大正 年 月 日何々ノ要件ニ依リ何所宛(小包、電話、電報)ヲ發シ其料金ハ別紙添付領收證ノ通り立替支拂置候間御承認ノ上御支拂相成度

右請求候也

年 月 日

所 長 宛

職 氏 名 印

添付書類明細書、本人ノ正當領收證

但郵便局ノ電話ヲ使用シタル場合ノ如キハ明細書ニ其旨記載シ正當領收證ヲ省略スルモ妨ケナシ

明 細 書

月 日	用 件	届 先	發送場所	種 類	量 目	料 金
何月何日	用件ハ要領ヲ簡單ニ記入ノコト	岐阜本所	勤務所	書留小包	六〇〇匁	一六〇
同	(標準米送附ノ件)	同	同	同	八〇〇匁	二〇〇
計						三六〇

但電報、電話ニアリテハ用件以下ノ見出文字ヲ通話先又ハ受信人、發信人ト適當ノ文字ニ變更シ記入

(電報ニアリテハ文字數電話ニアリテハ通話數等)スルモノトス

五、物品破損シ返納修理等ヲ要スル場合ハ左記書式ニ依リ届出ノ手續ヲ爲スヘキコト

破 損 (返納) 届

一何々

何 個

右何年何月何日何々ノ理由ニ依リ(破損)(返納)候也

年 月 日

職 氏 名 印

所 長 宛

但シ破損品ニアリテハ破損ノ理由程度等簡明ニ記入シ其手續書ヲ要スルモノハ手續書ヲ認メ共ニ提出スルコト

協 議 事 項

(大正七年九月一、二日開催
生産、移出検査事務協議會)

一、生産検査實施後ニ於ケル移出検査ノ容量検査ニ關スル件

二、検査規則第三條第二項但書第四條但書第十四條ニ該當スル場合ニ於ケル検査吏員承認ノ形式ニ關スル件

指 示 事 項

(大正七年九月一、二日開催
生産、移出検査事務協議會)

(生産)

一、生産検査施行準備ニ付テハ八月五日ノ打合會ニ於ケル指示事項ニ基キ夫々進捗セラレツ、アルヘキ

モ検査創設ノ際ナレハ特ニ注意ヲ拂ヒ準備計畫上違算ナキヲ期セラレタキコト

二、郡勤務主事ハ其部内ニ於ケル産米改良督勵竝ニ生産検査施行ニ關シ最寄出張所移出検査吏員ノ應援

ヲ要スル場合ハ其町村名日割等ヲ記載シタル書面ヲ豫メ所長ニ提出スルコト

三、農會又ハ地主會ニ於テ産米改良獎勵員ヲ設置シ生産検査準備方應援竝ニ適期收穫、乾燥、調製等ニ

關シ現地督勵ヲ爲サシムル様勸誘シ且之カ實行方法ニ就キ協議スルコト

四、卷封紙及票箋ニ捺捺スヘキ生産検査吏員ノ認印ハ左記雛形ノ通統一調製セシメラレタク且ツ其肉色

ハ赤色ヲ以テセラレタキコト

檢 印 雛 形



縦五分、横四分

(検査員ノ姓ノミヲ
楷書ニ記スルコト)

(移出)

一、移出検査吏員ハ移出検査ニ支障ナキ限リ其受持区域内ニ於ケル産米改良督勵竝ニ生産検査施行ニ關シ極力應援セラレタキコト

但シ應援ノ爲メ出張ヲ要スル場合ハ其都度出張町村日割等ヲ定メ出張命令ヲ發スルコト

二、移出検査ハ從來驛又ハ土場ニ於テ施行シ來レリト雖モ受檢者ノ便宜ヲ計リ検査規則第六條ニ抵觸セ

サル限リ其他ノ場所ニ於テモ移出ヲ確認ニ得ラル、モノニ在リテハ検査ヲ與ヘ差支ナキコト

- 三、精米ノ俵装ニ付テハ検査規則第十條第一項第四號ニ依リ内俵ノ横繩ヲ省略スルヲ妨ケサル規定ナルヲ以テ豫メ受檢者ニ注意ヲ與ヘラレタキコト
- 四、容量ノ正確ト否トハ取引上ノ信用ニ關シ其聲價ニ影響スルコト少カラサルヲ以テ常ニ注意ヲ拂ヒ容量検査ヲ施行シ樹不足ナカラシムル様努ムルコト
- 五、農業倉庫ニ入庫ノ際移出検査ヲ受クル米ニ付テハ左記事項ニ注意シ検査ヲ施行スルコト
 - イ、検査ノ手數ヲ節約スル爲メ生産検査ヲ省略セシムルコト
 - ロ、検査日割ハ農業倉庫管理者ト協議ノ上適當ニ之ヲ定メ豫メ本所ニ報告スルコト
 - ハ、検査ノ方法ニ付テハ證印ノ押捺其他規程ニ依リ異ナルモノ、外總テ生産検査ニ準シ取扱フコト
 - ニ、生産検査トノ連絡統一上其倉庫所在地生産検査員ノ立會ヲ求ムルコト
 - ホ、入庫米ハ混合保管ナルヲ以テ検査ノ際ハ豫メ在庫米検査ノ程度ヲ考査シ統一ヲ缺クカ如キコトナキ様特ニ注意ヲ加フルコト
 - ヘ、入庫米ニ對スル獎勵金穀給與ノ方法及給與額ハ其ノ地方生産検査米ニ對スル分ヲ參酌シ適當決定セシメラレタキコト
- 六、毛判用色粉ハ近來價格著シク昂騰シ多大ノ經費ヲ要スルヲ以テ之レカ使用ニ付テハ十分注意ヲ加ヘ證印ノ鮮明ヲ缺カサル程度ニ於テ其用量ヲ節約シ經濟的方法ヲ講セラレタキコト

七、九月以後ノ移出検査ニアリテハ縣ヨリ告示ナキ限り豫備等級ナキヲ以テ検査ニ際シ特ニ注意セラレタキコト

(生産、移出)

- 一、新米ノ出廻リ輸送等ニ支障ナカラシメ以テ需給ノ關係ヲ圓滑ニスルハ現下ノ狀勢ニ鑑ミ最モ急切ノ事ニ屬ス検査吏員ハ特ニ此點ヲ考慮シ検査ヲ出來得ル限り敏速ニ施行シ受檢者ニ迷惑ヲ及ボサル様配意セラレタキコト
- 二、標準米ハ生産、移出相互連絡ヲ有スルモノナレハ検査ニ際シテハ特ニ注意ヲ加ヘ各等級ノ統一ヲ圖ルコト
- 三、移出検査ニ際シ生産検査ノ等級統一セサルモノヲ發見シタル場合ハ其見本米少許ヲ添ヘ當該主事ニ通知スルコト
- 四、當該主事ニ於テ前項ノ通知ヲ受ケタル場合ハ關係検査員ニ其旨ヲ通知シ検査程度ニ就キ十分研究セシムルコト

注意 事項 (大正七年九月一、二日開催
生産、移出検査事務協議會)

(生産)

- 一、町村勤務検査員ヨリ本所ニ提出スル書類ハ必ス主事ヲ經由スル事ニ各検査員ニ注意セラレタキコト

右書類中諸届書ハ主事ニ於テ一箇月分ヲ取纏メ翌月初メ本所ニ送付スルコト

- 二、町村勤務検査員ニ支給スヘキ毎月ノ雜費、月額ハ三箇月分ヲ取纏メ俸給支給ト同時ニ交付スルニ付各検査員ニ承知セシメラレタキコト但シ検査最盛期間中ニ於ケル月額並ニ臨時検査員ニ對スル分ハ翌月ノ俸給支給ト同時ニ交付ス

- 三、事務簡捷及經費節約上本所へ提出サル、諸報告書ニハ特ニ規定アルモノ、外總テ添書ヲ省略セラレタキコト

(移出)

- 一、出張所保管ノ検査器具ヲ検査期間使用ノ儘保管スルトキハ良好ノモノト雖モ鼠害、腐蝕等ヲ生シ再ヒ使用シ能ハサルニ至ルヲ以テ検査終了後ハ必ス之ヲ洗滌シ保管上充分注意セラレタキコト
 - 二、物品破損ノモノヲ次回ノ検査時期迄等閑ニ付シ置キ使用ニ際シ俄ニ破損届又ハ補充等ヲ請求セラル、向アリ之等ハ検査閑散ノ時季ニ於テ相當處理シ置クヲ要スルコト
 - 三、出張所ニ於ケル不用物品ハ取纏メ此際本所へ返納セラレタキコト
 - 四、標準米査定用米ニ對スル代金請求書ハ遅延セサル様速ニ提出セシメラレタキコト
- 指示事項 (大正七年十月十四日開催
生産検査事務協議會)
- 一、天候不順ナリシ爲稻成熟ニ被害アリタル地方少カラス斯ル地方ニアリテハ刈入期ニ注意シ且粃乾燥

米調製等ニ一層ノ督勵ヲ加ヘ成ルベク不合格米ヲ生セシメサル様努メラレタキコト

- 二、稻刈入時期切迫セルヲ以テ優良ナル調製器具(稻扱、粃摺臼、唐箕、萬石通等)ノ普及ヲ圖ル爲之レカ購入斡旋ヲ爲シ農會、地主會又ハ地主等ヲシテ無償貸付ヲ爲サシムル等適當ノ方法ヲ講シ米調製上遺憾ナカラシムルコト

- 三、小作保護獎勵ニ就テハ地主ヲシテ平素小作愛護ノ觀念ヲ抱持セシムルニ努メ相互ノ精神的結合ヲ計ル目的ヲ以テ左記事項ノ實行ヲ勸誘セラレタキコト

イ、産業組合並ニ農業倉庫ヲ設置セシメ小作者ニ對シ農業資金ノ融通ヲ計リ且農産物ノ貯藏販賣等ニ利便ヲ得セシムルコト

ロ、小作者ニ對シ農事視察ヲ爲サシムルノ便宜ヲ與ヘ改良心ヲ喚起セシムルコト

ハ、地主ヲシテ名士、徳望家ヲ招聘セシメ小作者ニ對シ精神的訓話ヲ爲サシムルコト

ニ、地方ニ依リテハ共濟會、和同會其ノ他適當ノ名義ヲ以テ地主、小作結合ノ團體ヲ設ケシメ共同積立相互救濟ノ計畫ヲ樹テ小作者慰安ノ方法ヲ講スルコト

- 四、小作納米ニ對スル賞與ハ其ノ地方ノ事情ト産米ノ状態トニ鑑ミ地主ヲシテ成ルヘク多額ノ賞與ヲ給シ小作愛護ノ實ヲ舉ケシムルニ努ムルト共ニ右賞與額協定ノ場合ニ際シテハ左記事項ニ注意シテ遺憾ナキヲ期スルコト

イ、賞與ハ極上位ノ等級ニノミ多額ヲ給シ等級ノ下ルニ從ヒ著シク遠減スルノ傾向ナカラシメ成ルヘク其ノ地方普通米ヲ一階級上位ニ上ケシムル目的ヲ以テ其ノ等級ニ多額ノ賞與ヲ給セシムル様努ムルコト

ロ、賞與トシテ米ヲ給セシムルハ其ノ相場ノ變動ニ依リ之ヲ増減セサル爲便宜ナリト雖モ地方ニ依リテハ込米トノ關係ヲ生シ却テ紛擾ヲ醸スカ如キ場合ナキニアラサルヲ以テ注意セラレタキコト

ハ、検査ノ慣習ナキ地方ニシテ規定ニ依ル俵裝ノ作製ニ對シ苦痛ヲ唱フルモノ少シトセスル地方ニ在リテハ等級賞與ノ外特ニ俵裝改良手當又ハ優良俵ニ對シ賞與支給方法ヲ講シ小作者ノ奮勵ヲ促スコト

ニ、罰米又ハ補足米ハ成ルヘク之ヲ徵收セサラシメ事情止ヲ得サル地方ニアリテ之ヲ徵收シタルトキハ其ノ納米成績ノ狀況ニ依リ優良納米若ハ優良小作者ニ特別賞トシテ適當ノ方法ニ依リ給與セシメラレタキコト

五、米穀商ニシテ往々生産者ヲ誘導シ未検査米ヲ買入レントスル傾向アリ之レカ取締ヲ嚴重ニスルト共ニ違反者ヲ發見シタル場合ハ相當手續ヲ爲スコト

打合せ事項 (大正七年十月十四日開催 生産検査事務協議會)

一、生産検査受檢準備ニ關スル件

二、小作保護獎勵施設ニ關スル件

三、生産検査標準米程度ニ關スル件

四、生産検査標準米採集方法及期日ニ關スル件

五、臨時検査員配置方法及員數ニ關スル件

ハ、生産検査員會

六月十五日以來開催セル百二十四名ノ検査員ニ對スル米穀検査並ニ普通農事ニ關スル講習モ八月三日ヲ以テ既ニ終了ヲ告ケタリ然レトモ検査員中多クハ未タ検査ノ經驗ナキヲ以テ各自任地ニ就カシムルニ先チ諸般ノ事項ニ關シ尙注意ヲ與フルト共ニ事務執行上ニ於ケル疑義等充分了解セシムルノ必要アルニヨリ八月五、六兩日検査員一同ヲ縣會議事堂ニ會シ各種ノ準備事項ヲ始メ稻ノ收穫、乾燥、調製等農家ノ指導督勵並ニ検査ノ順序方法ヨリ検査執行上ニ於ケル言語、動作、服裝等ニ至ルマテ細心ノ指示注意ヲナセリ其事項左ノ如シ

指示事項 (大正七年八月五、六日)

一、検査員ハ検査實施迄ニハ尙多少ノ餘日アルヲ以テ充分職務上ノ研究且練習ヲ爲シ置クコト

二、検査實施前其受持町村内ノ左記事項ニ就キ調査シ置クコト

イ、米ノ生産狀態(早、中、晚、收穫ノ時期等)

ロ、検査見込俵数

ハ、自家消費米見込数量

ニ、小作米ノ数量

ホ、地主對小作者ノ關係(小作保護獎勵方法等)

ヘ、米穀商、精米業者及運送業者等ノ住所氏名

ト、從來米ノ販賣及取引上ニ行ハレツ、アル慣習及其弊害

三、生産検査並ニ産米改良ノ要旨ヲ講話其他ノ方法ニ依リテ一般當業者ニ周知セシムルコト

四、生産検査實施前ニ於テ規定俵裝ノ製作方ニ注意ヲ與ヘ其受檢準備ヲ完カラシムル爲左記方法ヲ講スルコト

イ、町村農會、地主團體等ニ於テ標準俵裝ヲ作製セシメ之ヲ適當ノ場所ニ備付ケ當業者參觀ノ便ニ供セシムルコト

ロ、各所ニ於テ俵裝練習會ヲ開催シ實地指導ヲ爲スコト

ハ、講話會等ノ場合ニ於テ成ルヘク標準俵裝ヲ示シ説明スルコト

ニ、農家所有ノ俵編器(菰桁)ヲ標準俵裝ノ編方寸法ニ改正スル様注意スルコト

五、検査規則ニ依リ俵ニ結ヒ着クル票箋ハ受檢者ニ於テ負擔スルモノナリト雖モ之レカ調製方ニ付テハ

成ルヘク町村農會、地主團體若ハ地主ニ於テ共同調製ノ斡旋ヲ爲サシメ又ハ無償交付ヲ爲ス等一般受

檢者ノ利便ヲ圖リ其負擔ヲ輕減スル様努メラレタキコト

六、量衡器ハ検査ニ際シ必要缺クヘカラサル器具ニシテ検査吏員ニ對シテハ夫々交付スヘシト雖モ尙其町村部落内ニ多數ヲ備ヘ置カシムルトキハ運搬ノ手数ヲ省キ検査施行上利便少カラサルヲ以テ此際左記ノ方法ニ依リ成ルヘク多數備ヘ置カシムル様勸誘セラレタキコト

イ、町村農會、地主團體等ニ於テ購入方ノ斡旋ヲ爲サシメ又ハ其購入ニ要スル經費ノ幾分ヲ補給シ又ハ直接購入ノ上無償貸與ヲ爲ス等受檢者ノ利便ヲ圖ルコト

ロ、地主ヲシテ自己ノ小作者ニ對シ前同様ノ方法ヲ講セシムルコト

七、産米ノ調製ヲ充分ニシ其品位ノ向上ヲ期スルハ最モ緊要ノ事ニ屬ス然ルニ從來農家ニ於テ米調製ニ用フル器具ハ徒ラニ其努力ヲ要スル割合ニ作業上不便少カラス斯クテハ産米改良上所期ノ目的ヲ達シ難キヲ以テ此際左記事項ニヨリ改良器具ノ普及ニ努メラレタキコト

イ、町村農會、地主會等ニ於テ改良器具購入方ノ斡旋ヲナサシメ又ハ其購入ノ上無償貸與ヲ爲ス等一般當業者ノ利便ヲ圖ルコト

ロ、地主ヲシテ自己ノ小作者ニ對シ前同様ノ方法ヲ購セシムルコト

八、稻ノ收穫、乾燥、調製等ニ付テハ特ニ注意ヲ加ヘ日割ヲ定メ各農家ニツキ極力指導督勵ノ上左記事

項ノ實行ヲ期スルコト

イ、早刈、遅刈等ノ爲メ産米ノ收量ヲ減シ品質ヲ損スル地方ニアリテハ之ヲ適期(完熟期)ニ收穫セシムルコト

ロ、直扱ハ産米ノ乾燥ヲ不良ナラシメ且ツ青米ヲ多カラシムルモノナレハ斯ル慣習アル地方ハ其弊ヲ矯正セシムルコト

ハ、籾ノ乾燥ハ左記各號ノ一ニ依ラシムルコト

1、架掛ノ普及ヲ圖リ午前、午後共各一方ニ日光ヲ受クヘキ方位ニ設ケタル稻架ニ五日以上掛ケ置キ扱キ落シタル後尙晴天(日光ノ射熱盛ナル時間)一日以上籾乾ヲナサシムルコト

2、前號ニ依リ難キモノハ扱キ落シタル後尙晴天(日光ノ射熱盛ナル時間)二日以上籾乾ヲナサシムルコト

3、前號ニヨリ籾乾ヲナス場合ニ於テハ下敷ヲナサシメ籾一枚ニツキ籾量五升以内トシ一日一回以上反攪拌セシムルコト

4、籾乾燥ノ時期ハ豫定日割ノ通各農家ヲ巡視シ其乾燥程度ノ下検査ヲナスコト

ニ、産米ノ品位ヲ向上セシムル爲メ調製ヲ充分ナラシムルコト最モ緊要ナリトス依テ豫定日割ノ通各農家ヲ巡視シ調製ヲ粗略ニスルモノナキ様注意ヲ加フルト同時ニ調製器具ノ不備ナルモノハ之ヲ修

繕シ又ハ優良ノモノヲ購入セシメ調製ヲ完全ナラシムルニ就キ獎勵スルコト

九、生産検査ヲ受ケントスルモノハ検査規則ニ依リ口頭又ハ書面ヲ以テ住所、氏名、俵數ヲ検査吏員ニ届出ツル規定ナリト雖検査吏員ハ常ニ検査日割ヲ定メ其町村内ヲ巡回スルモノナレハ一々受檢者ノ届出ヲ受理スルコト事實困難ナルヲ以テ成ルヘク相互ノ便利ヲ圖リ左記事項ヲ實行シ検査ニ支障ナカラシムルコト

イ、共同受檢ノ良慣習アル地方ニ至リテハ一定ノ場所ニ於テ其届出ヲ取纏メ得ルノ便アルヲ以テ成ルヘク其方法ヲ繼續セシムルコト

ロ、前方法ニ依リ難キ地方ニアリテハ生産検査届出函ヲ作製シ町村役場、區長宅、學校其他適當ノ場所ニ備付テ受檢者ノ住所、氏名、俵數等ヲ記載シタル紙片ヲ便宜投入セシメ取纏メノ方法ヲ講スルコト

ハ、期間外ノ生産検査ニアリテハ直接検査吏員ニ届出ヲ要スル場合多キヲ以テ受檢者ニ對シ豫メ注意ヲ與フヘキコト

ニ、生産者ニアラサルモノニ於テ端米ヲ俵裝シ生産検査ヲ受クル場合ヲ生シタルトキハ其所有者ヨリ届出検査ヲ受ケシムヘキコト

十、共同受檢ノ方法ハ單ニ検査ノ手數ヲ省略シ得ルノミナラス直接受檢米ノ優劣ヲ比較シ得ルヲ以テ受

檢者ヲシテ改良心ヲ喚起セシムルノ効極メテ大ナリ從テ小作米ノ出張検査ヲ施行シ來リタル地方ニアリテハ成ルヘク此ノ良慣習ヲ繼續セシムヘク尙此後ニ於テモ當業者ニ不便ヲ感セサル範圍ニ於テ共同受檢ヲ獎勵シ以テ産米改良ノ効果ヲ増進セシムヘキコト

十一、地主、小作者間ノ親善融和ヲ圖ルハ農事改良上一日モ忽ニスヘカラサル事ニシテ生産検査ヲ實施スルニ際シ特ニ注意ヲ拂ヒ小作者ノ保護獎勵ヲナスノ緊要ナルヲ認ム依テ此際地方ノ狀況ニ應シ適當ノ施設ヲナシ地主小作者間相互ノ利益ヲ増進セシムル方法トシテ左記事項ノ實行ヲ期スヘキコト
イ、小作納米ニ對シ地主ヲシテ相當ノ獎勵金穀ヲ給與セシムルコト

ロ、小作保護獎勵會ノ設置、優良小作者ノ表彰、小作米品評會ノ開催、優良種子ノ配付、肥料、農具購入其他ニ要スル資金ノ融通、稻乾燥材料又ハ米調製器具等ノ給與又ハ無償貸與、小作者ノ農事視察、其他小作保護獎勵ニ關スル適當ノ方法ヲ講セシムル様勸誘スルコト

ニ、主事、移出検査吏員、郡市勸業主任會

米穀検査ハ常ニ一定方針ノ下ニ執行シツ、アリト雖モ産米ノ改良獎勵方法並検査ニ關スル諸般ノ事項等ニ付テハ毎年過去ノ實況ニ徴シテ適切ノ方法ヲ講究シ以テ執行上ノ完全ヲ圖レリ殊ニ本年度ヨリハ從來ノ移出検査ニ併セテ生産検査ヲ實施スルコト、ナレルヲ以テ之レカ施行ニ方リテハ豫メ各般ノ事項ニ對シ一層周到ノ講究ヲ要スルト共ニ生産移出兩検査ノ聯絡關係及相互ノ援助等充分熟議ヲ遂クルノ必要アルヲ以テ

十一月十三、十四ノ兩日各郡主事、移出検査吏員及各郡市當事者ノ會議ヲ稻葉郡會議事堂ニ開催シ以テ産米改良ノ實ヲ舉クルコトニ努メタリ其ノ會議事項左ノ如シ

指 示 事 項 (大正七年十一月十三、四日)

一、産米改良督勵ニ關スル件

本年産米ハ平年作以上ノ豫想ニシテ早稻ニアリテハ米質良好ナルヲ以テ検査ノ結果不合格米ノ尠ナキハ喜フヘシト雖晚稻ニアリテハ天候不順ナリシ爲メ成熟ニ被害アリタル地方少ナカラス斯ル地方ニアリテハ左記方法ニ依リ刈取期ニ注意シ且ツ粃乾燥、米調製等ニ一層ノ督勵ヲ加エ産米改良ノ實ヲ舉ルニ努メラレタキコト

イ、検査吏員ハ常ニ各町村部落ヲ巡廻シ各農家ニ就キ適期收穫、粃乾燥、米調製、俵裝等改良ノ方法及其利益ヲ説示シ之レカ實行ヲ督勵スルコト

ロ、町村農會、地主會等ニ於テ産米改良督勵委員ヲ設クル様協議シ検査吏員ト共ニ現地ニ臨ミ前項ノ事項ニ就キ督勵ヲナサシムルコト

ハ、稻、架掛材料、粃干用筴等ノ設備不充分ナル地方又ハ完全ナル調製器具ヲ所有セサル農家ニ對シテハ可成町村農會、地主會、地主等ニ於テ無償貸與ヲ爲サシメ又ハ購入費ノ幾分ヲ補給セシムル等適當配意セラレタキコト

二、生産検査準備並ニ援助ニ關スル件

検査ノ功程ヲ進メ受檢者ノ利便ヲ圖ランニハ受檢ノ準備ヲ充分ナラシメサル可ラス検査最成期ニ於テ特ニ其必要ヲ認ムルカ故ニ此際左記方法ニ依リ検査進捗上遺憾ナキヲ期セラレタキコト

イ、検査用人夫ハ町村部落又ハ町村農會、地主會等ニ於テ雇入レシムル等適當配意方ニ付キ協議ノ上検査ノ進捗ヲ期セラレタキコト

ロ、町村役場員、區長、農會員等ニ於テ可成其部内各受檢者ニ就キ受檢ノ準備ヲ完カラシムル様指導應援方ニ付キ依頼スルコト

三、小作保護獎勵ニ關スル件

小作保護獎勵ニ就テハ地主ヲシテ平素小作愛護ノ觀念ヲ抱持セシメ以テ相互ノ精神的結合ヲ計ルノ必要アルヲ認ム尤モ小作納米ニ對スル賞與ノ方法ニ付テハ其地方ノ事情ト産米ノ状態トニ鑑ミ收穫期前ニ於テ適當ノ方法ヲ講シ検査ヨリ生スル利益ヲ相互ニ均霑セシムルニ努メ從來行ハレタルカ如キ罰米又ハ補足米ニ依リ覺醒セシメンヨリハ寧ロ厚キ賞與ヲ以テ小作者ノ奮勵ヲ促シ産米ノ改良ヲ期スルノ勝レルニ若カサルナリ

小作納米ニ對スル賞與額、賞與方法等ハ目下各郡市町村ニ於テ夫々協定中ニシテ其成績佳良ナルカ如シト雖此際尙ホ左記事項ニ注意シ遺算ナキヲ期セラレタキコト

イ、未タ地主會ヲ開催セサル町村ニ在リテハ速ニ之ヲ開催スルノ方法ヲ講シ小作納米ニ對スル賞與額賞與ノ方法等ヲ決定セラレタキコト

ロ、前項ノ賞與額及 與ノ方法ハ産米改良講話會其他ノ方法ニ依リ可成之ヲ公表シ小作者ノ精神的改良心ヲ喚起セシムルコト

ハ、賞與ハ極上位ノ等級ニノミ多額ヲ給スル弊習ヲ避ケ可成其地方普通米ヲ一階級上位ニ上ケシムル目的ヲ以テ其等級ニ可成多額ノ賞與ヲ給セシメラレタキコト

四、検査規則第六條但シ書ニ依ル指定ノ範圍並ニ移出検査方法ニ關スル件

移出検査ハ規則第六條ニ依リ穀物検査所出張所若クハ移出地ニ於テ之ヲ行フノ外同條但シ書ニ依リ穀物検査所ニ於テ必要ト認ムルトキハ農業倉庫又ハ指定ノ場所ニ於テ之ヲ行ヒ得ルノ規定ナリ尤モ右指定ノ範圍ハ當分ノ内受檢者ノ利便ヲ計リ得ル様取扱スルノ必要アルノミナラス其指定ノ場所ニ於ケル移出検査方法ニ付テハ左記要項ノ通り實施セラルヘキニ付承知セラレタキコト

實施要項

一、移出見込アル米穀ヲ所有スル生産者若クハ地主等ヨリ移出検査ノ請求アリタルトキハ規則第六條但書ニ依リ其受檢者ノ住宅又ハ倉庫所在地其他適當ト認ムル場所ヲ指定シ検査ヲ施行スルコト

二、右移出検査施行ニ付テハ移出検査出張所検査吏員ノ餘力アル限りニ於テ從事セシメ受檢希望數多ク

手廻り兼ヌル場合ハ生産検査ニ従事スル臨時検査員中差繰り得ル範圍ニ於テ之ヲ補充スルコト

三、受檢俵數ハ經費、人員等ノ都合上當分ノ内一回、二百俵以上ノ俵數アル場所ニ限り検査吏員出張ノ上検査ヲ行フコト

四、前項ニ依リ検査ヲ受クル希望者、氏名及其受檢俵數、検査日割等ハ豫メ受持出張所ニ於テ調査シ本所ニ報告スヘキコト

五、検査施行ノ際ハ可成其町村受持生産検査員立會シ生産検査ト同時ニ之ヲ行ヒ検査統一上遺憾ナキヲ期スルコト

六、検査済ノ納米ニ對シテハ地主ヨリ可成多額ノ獎勵金穀ヲ給與セシムル様督勵スルコト

五、集合検査獎勵ニ關スル件

集合検査ハ單ニ検査ノ手數ヲ省略シ其功程ヲ進ムル上ニ於テ利便ナルノミナラス直接検査米ノ優劣ヲ比較シ得ルヲ以テ受檢者ヲシテ改良心ヲ喚起セシムルノ効、極メテ大ナリ從テ小作納米ハ勿論其他ノ米穀ト雖受檢者ニ不便ヲ感セシメサル範圍ニ於テ集合受檢ヲ獎勵シ以テ検査ノ進捗ヲ計ラレタキコト

注 意 事 項 (大正七年十一月十三、四日)

一、生産検査済米ニシテ移出検査ニ際シ往々等級ヲ打上ケ打落スルノ事實ヲ生シ又俵裝不備ノ爲メ再調ヲ命スルノ已ムヲ得サル場合アリ遺憾ノ點尠カラス此際左記事項ニ注意シ検査ノ統一俵裝ノ改善等ニ

努メラレタキコト

イ、生産検査ニ際シ改善ノ餘地アルモノハ規則第十八條ニ依リ再調改装等ヲ命スルコト

ロ、検査見本米ヲ採集シ便宜ノ場所ニ持寄り生産移出兩検査吏員立會ノ上其ノ検査程度ニ付研究スル

コト

ハ、主事ハ其部内ノ生産検査ヲ極力巡視監督セラレタキコト

ニ、移出検査出張所員ハ成ルヘク其ノ受持部内ノ生産検査ニ立會スルコト

ホ、臨時検査員ニ對シテハ標準米ニ付充分研究セシメ且ツ検査着手前鑑定練習ヲ爲シ又検査ニ連行スル等適當ノ方法ヲ講シ検査ノ統一ヲ圖ラレタキコト

二、小作保護獎勵ニ關スル施設方法(賞與額賞與方法等)ハ十月末日限り報告ノ筈ナリシニ未タ提出セサル向キアリ此際至急報告セラレタキコト

三、標準米採取ニ就テハ本月九日ノ通牒ニ基キ必ス來ル二十八日迄ニ取纏メ本所ニ持參セラレタキコト

四、票箋ニ記載ノ總重量ト實量ノ相違セルモノ尠カラス尙票箋ノ文字ヲ「インキ」ニテ記入セルモノアルヲ認ム注意セラレタキコト

五、毛判用色紛ノ使用ハ素ヨリ經濟的ノ方法ヲ講スルノ要アリト雖モ證印ノ鮮明ヲ缺クカ如キコトナカラシムルコト

- 一、八月中送付ニ係ル備品消耗品ノ領收證未提出ノ郡アリ整理上差支居ルニ付至急提出セラレタキコト (養老、不破、安八、羽島)
- 二、臨時検査員ニ要スル検査器具ハ移出検査出張所ニアル分ヲ便宜交付スルコト、ナシタルニ付本所ニ於テ交付シタルモノ、外ハ本所ノ通知ニ依リ出張所ヨリ領收セラレタキコト
- 三、臨時検査員出勤簿ト着任届及缺勤届等對照スルニ往々月日符合セサルコトアリ提出ノ際注意セラレタキコト
- 四、臨時検査員出勤簿提出ノ際ハ着任届缺勤届等同日迄ニ生シタル届書類ハ必ス同時ニ提出スルヲ要ス然ラサレハ俸給支拂上支障ヲ生シ遅延スルニ付注意アリタキコト
- 五、標準米査定用米代金ハ少額ニ付其部内ノ分ヲ取纏メ一人ニ請求セシメ分配セラレタキコト (要スルニ立替拂トナシ請求セラル、モ差支ナシ此時ハ本人ノ正當領收證添付ヲ要ス) 從來此種書類ノ提出遲キ爲メ整理及支拂上困難ヲ感ス特ニ注意セラレタキコト
尙前項立替拂ニ要スル正當領收證ハ取纏メタルモノトス
- 六、標準米ノ代金請求書モ現品提出後ハ直チニ請求書提出セシメラレタキコト (標準米代金ハ直接本人ノ請求書ヲ要ス)

- 七、召喚及赴任旅費ニシテ請求未済ノ分ハ此際至急提出セシメラレタキコト
但シ臨時検査員ノ召喚ニ對シテハ三里未滿ノモノハ召喚旅費ナシ赴任ハ一里一哩ト雖モ旅費ヲ支給セラル (日常五拾錢宿泊一夜 壹圓ニテ計算ノコリ) 郡役所勤務ノ辭令ヲ受ケタルモノハ郡役所々在地迄トス
- 八、主事月額旅費請求ニ就テハ出張月日ノ摘要欄ニ記載ナキ日ニ對シテハ備考欄ニ内勤又ハ病氣缺勤等該當事項ヲ記入セラル、コト
- 九、病氣缺勤九十日ヲ超ユルトキハ規定ニヨリ俸給半額トナルニ付豫メ該當者アリタル場合ハ本所へ報告セラレタキコト

五 検査規則ノ周知

産米改良ノ目的ヲ達成セムトスルニハ先ツ當業者ヲシテ其ノ主旨ヲ了得セシメサルヘカラス若シ彼等ニシテ規則ノ主旨ヲ誤解スルトキハ事業遂行上支障ヲ生シ遂ニハ所期ノ目的ヲ貫徹シ難キニ至ルヘシ依テ各郡主事ヲシテ郡内各町村ニ互リ其ノ町村勤務検査員ト共ニ産米並ニ俵裝等改良ニ關スル講話會ヲ開キ改良ノ主旨及其ノ方法等ニ就キ親シク説明ヲ與ヘ且ツ一面米穀生産検査施行ニ關スル心得書六萬枚ヲ印刷シテ普ク一般當業者ニ配付シ専ラ検査規則ノ周知ニ努メタリ當業者ノ心得書即チ左ノ如シ

米穀生産検査施行ニ付心得

九八

米ハ本縣ノ重要物産ニシテ其産額ハ平年百十萬石ヲ超ヘ之レカ品質ノ良否ト價格ノ昂低ハ一人一家ノ損益ノミテハナイ殆ント縣經濟ノ死命ヲ制スルニ足ルモノテアル
然ルニ維新後貢米ノ制度ヲ廢止セラレ米製ニ關スル各種ノ檢束カ弛緩セシ爲メ漸次乾燥、調製、俵裝等カ不良ニ傾キ多年名聲ヲ市場ニ馳セタル本縣米ノ聲價ヲ失墜セル事カ尠ナク無カツタ茲ニ於テ去ル大正元年ヨリ移出米検査ヲ施行シテ是レカ改良ヲ圖リタルニ漸次其ノ面目ヲ改メ信用ヲ恢復スルニ至リシカ移出検査ノミニテ米ノ乾燥調製等ニ及ホス効力薄弱ニシテ底到充分ナル成績ヲ舉ル事カ出來ナイ然ルニ近年各府縣ニ於テハ米穀検査ヲ行フモノ益多ク現今生産移出兩検査ヲ合セテ行フモノ三十二府縣ノ多キニ達シ全國米ノ主産地ハ舉テ之レヲ施行シ競フテ米穀ノ改良ヲ圖リ着々効果ヲ收メツ、アルカラ今ニシテ在舊改良ノ實行ヲ怠ラハ忽チ他ニ先ンセラレ容易ニ恢復スル事カ出來ナイ様ニナルノテアル依テ縣下產業界ノ趨勢ト他府縣生産検査ノ實績ニ鑑ミテ本年産米ヨリ移出検査ノ外ニ生産検査ヲ實施シテ根本的ノ改良ヲ期セントスルノテアル検査規則ハ去ル六月一日發布セラレタルニ依リ次ニ検査ヲ受クル順序方法等ヲ詳述スルヲ以テ生産者ハ今ヨリ夫レノ準備シテ愈々受檢ニ當リ齟齬ヲ來ササル様且ツ規則ニ違犯ノ行爲ナキ様充分注意セラレン事ヲ切ニ希望スルノテアル

一、検査ヲ受ク可キ米ト受ケサル米

検査ヲ受ク可キ米トハ如何ナル米カト云フニ一言ニシテ之ヲ云ヘハ本縣産米ニシテ縣内テ授受スル米テ之ヲ例舉セハ左ノ通りテアル

イ、賣買スル米

ロ、小作米トシテ地主ニ納ムル米其他、交換、讓渡、辨濟、貸借、擔保、寄託等ノ爲メ現品ノ授受ヲ爲ス總テノ米テアル、然ラハ検査ヲ受ケ無クテモヨイト云フ米ハトシテ授受セサル米即チ自家用消費米等テ授受セヌ米テアル、受ケ渡シスル米テモ左ニ掲グルモノハ検査ヲ受ケナクテモヨイノテアル

イ、一俵未滿ノ端米

ロ、滯納處分又ハ強制執行ノ目的物タル米

ハ、他人ニ託シ加工セシムル自家消費米

ニ、學術研究若クハ試験等ノ目的ヲ以テ知事ノ許可ヲ受ケタル米

ホ、知事ノ許可ヲ受ケ品評會、共進會、博覽會等ニ出品スル米テアルカラ普通農家テハ自家用消費米ノ外ハ皆ナ検査ヲ受ケネハナラヌト心得居レハ間違カ起ラヌノテアル

二、検査ヲ受クル産米俵裝ノ準備

九九

イ、検査ヲ受クル米ハ一俵ノ容量ヲ四斗トスルコト

昨年縣令ヲ以テ四斗入りニ改正セラレタカラ必ラス四斗入ニセネハナラヌノテアル尤モ從來ノ慣習ニ依ル一俵ノ容量ニシテ規定ヲ超過スル端米ハ別ニ之ヲ授受スヘキモノテアル

検査ノ時榭又ハ衡器ヲ以テ榭入ノ検査ヲ爲シ若シ不足スル時ハ其ノ口全部ニ補足セネハナラヌカラ最初ヨリ榭切レヲヒス様深ク注意セネハナラヌ

ロ、乾燥ヲ良好ナラシムルコト

米ノ乾燥ヲ良クスル事ハ改良上最モ大切ノ事テアル乾燥カ充分テアレハ永ク貯藏シテモ蠹蝕、變質ノ損害ナク白米ニスルモ搗耗リ少ナク飯ニ煮テモ釜殖カシテ隨テ値段カ高ク賣レ行クノテアル

扱ス様ニ乾燥ヲ良クスルニハ如何ニスルカト云フニ南北ノ方向ニ稻架ヲ設ケ之ニ五日以上掛ケテ乾シ後扱キ落シ更ニ粗干ヲ晴天一日以上(照リノ強キ日)行フノテアル粗干ハ一枚ノ莖ニ五升以内ヲ擴ケ度々攪拌シ乾燥ニ不同無キ様スルノカ肝要テアル若シ架干ノ出來ヌ場合ニハ莖干ハ晴天二日以上(照リノ強キ日)行ハネハナラヌ粗干ニ就テ最モ注意セネハナラヌ事ハ秋ノ日ハ夏ノ様ニ熱クナク空氣中ニ水分ヲ含ンテ居ルカラ朝ハ十時頃カラ午後ハ三時頃迄日光ノ強イ間乾シテ濕氣ヲヨハヌ内ニ取リ入レ置カネハナラヌ降雨後ノ如キ土ノ濕ツテ居ル時ハ乾クマテ待ツカ屑藁麥稈等ノ下敷ヲスルノカヨイ乾燥ハ粗ノ時代ニ充分ニシテ置カヌト米ニ成ツテカラハ出來ヌカラ注意シテ充分乾シ上ケ

テ置カネハナラヌ

ハ、品種ノ異ナル米又ハ生産年度ノ異ナル米ヲ混入セサルコト

品質粒形ノ齊一ニ注意シ品種ノ異ナル米ハ勿論ノコト新米ヤ古米今摺米ノ如キモノヲ混入シテハナラヌ

ニ、調製ヲ完全ニスルコト

調製モ亦是非叮嚀ニセネハナラヌ粃、屑米、碎米、青米、赤米、稗、土砂、塵芥等ヲ取除カネハナラヌ殊ニ屑米カ混入シテ居ルト梅雨期カ過キテ搗ケハ粉末トナリ又屑米ノ爲メニ良イ米ニ濕氣ヲ招キ腐敗蠹蝕ヲ早メルモノテアル此ノ屑米ヲ取除ケハ屑米ノ量丈ケ榭目カ減ル様ニ思フ人カアルカ實際ハ決シテ左様ナモノテナイ屑米ハ多ク米ト米トノ空隙ニ竄入スルモノテアルカラ一俵ニ付キ一升ノ屑米カ除カレテモ米ノ榭量ハ僅カニ二三合位減スル位テアル屑米テモ種々利用ノ途カアツテ相當ノ價格テ賣レテ行クカラ一舉兩得テアル

ホ、俵裝ハ左ノ方法ニ據リ堅牢ニスルコト

俵ハ二重トシ乾燥セル「スグリ」藁ニテ作り内外トモ四ク所編トシ内俵ハ六百匁カラ七百匁マテ外俵ハ四百匁カラ五百匁マテトスルコト

棧俵モ乾燥セル「スグリ」藁ニテ作り直徑凡九寸一個ノ目方凡六十匁トスルコト

俵装ニ用ユル繩ハ能ク打チ柔ケタル藁ヲ以テ作り其太サハ小口繩ニ在テハ圍リ七分以上横繩ハ八分

以上縦繩ハ一寸以上ノモノヲ用ユルコト
横繩ハ内俵三箇所以上外俵ハ五箇所各二廻リツ、緊縛シ縦繩ハ一筋ヲ以テ横繩ニ四方皆掛トシ俵小

口ニ於テ堅固ニ結ヒ止ムルコト
斯クノ如ク準備シタ俵米ニ検査ヲ受クルノテ在ツテ其検査ヲ受クルトキ俵小口ノ一方ニ左ノ票箋ヲ
固ク結ヒ附ケルノテアル此ノ票箋ハ荷札ノ様ナ丈夫ナ白紙ニ印刷シテ置キ數字丈ケ其都度記入スル
様ニセハ體裁モヨク至極便利テアル生産者ニ非ラサル者カ生産検査ヲ受ケントスル場合ハ票箋由
「生産者」トアルヲ受檢者ト記スコト

(用紙強靱ナル白色紙)

長三寸五分

一巾		五分	
住所	生産者	氏名	名
大正	年産水稻(陸稻) (粳) 米	容量	斗
總重量	貫	百匁	
大正	年	月	日
検査			

三、検査ヲ受クル手續

検査ヲ受ケントスルモノハ前以テ口頭又ハ書面ヲ以テ自分ノ住所氏名、俵數及米ノ所在地ヲ受持チノ
検査吏員ニ届ケテ置カネハナラヌ尙検査ノ濟マヌ玄米ヲ一箇所ニ集メテ検査ヲ受ケヤウトスルモノハ
前以テ検査吏員ノ承諾ヲ受ケテ置カネハナラヌ

四、検査施行期間

検査ハ特別ノ事情アルモノ、外毎年九月一日ヨリ翌年三月末日マテノ間ニ於テ施行セラル、モノテア
ルカラ賣却スル米小作米トシテ地主ニ納ムル米其ノ他授受ヲナス米ハ總テ右ノ期間内ニ検査ヲ受ケテ
置カネハナラヌ最モ特別ノ事情アルモノハ期間外ニ於テ検査ヲ受ケルコトカ出来マス

五、検査ヲ受クル心得

イ、検査ハ品質、粒形、乾燥、調製、容量、包装、重量ニ就テ行フモノナルヲ以テ容量カ不足シタリ
包装カ規則ニ違ツテ居タリ調製カ不良テアルト検査ヲ中止シテ再ヒ改造ヲ命セラル、カラ二度手數
ヲ要セヌ様最初ヨリ充分丁寧ニシテ置ク事カ肝要テアル
ロ、検査ヲ受クル場合ハ必ラス検査ヲ受クル人カ又ハ代理人ハ検査ニ立會テ検査吏員ノ指揮ニ從ハネ
ハナラヌ

ハ、検査ヲ受クル際ニハ成ル可ク俵ヲ多ク積ミ重ネヌ様一列並ヘトシ明ルキ所ニ置ク様ニセネハナラ

ヌ

ニ、一度検査ノ済ンタ米テモ包装カ毀損シタリ其他種々ノ事故ノ爲メ改俵シタ場合、検査證印ノ不明瞭ニ爲ツタ場合又ハ巻封紙又ハ票箋カ破損シタリ若クハ亡失シテ無クナツタ場合ハ更ニ検査ヲ受ケネハ効力カ無イノテアル

ホ、米穀ノ包装面ニ商標其他ノ荷印ヲ附記又ハ押捺セントスルモノハ願書ニ其實形圖及肉色ヲ明記シテ知事ノ認可ヲ受ケネハナラヌ之ヲ變更シタル場合モ亦同様テアル尤モ農業倉庫ノ業務規定ニ荷印ヲ定メテ在ツテ知事ノ認可ヲ經タルモノハ右ノ手續ヲ爲ス必要ハ無イノテアル

ハ、検査ノ爲メ必要ナル積替、運搬、梱廻シ秤量、解裝其他ニ要スル勞費ヤ検査ノ爲メ生シタ損害ハ縣ニ於テ一切賠償ノ責ヲ負ハ無イノテアル

ト、検査ノ済ンタ米テモ検査吏員カ必要ト認メタ時ハ何時テモ解裝又ハ其ノ他ノ方法ニ依リ再検査ヲ爲ス事カアルカ米ノ所有者ハ之レヲ拒ム事カ出來無イノテアル

六、検査等級及其表示

受檢ノ等級ハ大別シテ合格、不合格ニ分チ合格ハ更ニ之ヲ極上、上、並米ノ三階級ニ分ツ並米ハ検査ヲ受ケル者ノ希望テ之ヲ甲乙ニ區分スル事カ出來ルノテアル

合格、不合格ハ俵面ノ一端ニ左ノ證印ヲ押捺シテ區別スルノテアル

岐

合格證印

徑三寸五分

肉色青

不

不合格證印

徑三寸五分

肉色黑

又合格米ニハ其等級ニ應シ縦繩ノ結ヒ止メニ左ノ如キ巻封ヲ施シ其ノ巻封及ヒ票箋ニ検査吏員ノ檢印ヲ押捺シテ置クノテアル不合格米ニハ白紙ノ巻封ヲ同様ノ方法ヲ施シテ置クノテアル

極上米

白色紙ニ幅四分ノ紫線一線入

寸 一



長 六 寸

上 米

白色紙ニ幅二分ノ赤線二線入



並米

白色紙ニ幅一分ノ藍線三線入

一〇六



並米甲

白色紙ニ幅一分ノ緑線三線入



並米乙

白色紙ニ幅一分ノ代赭線四線入



不合格米

白色紙



七、犯則者トシテ處罰セララルル場合

- イ、検査ヲ受ケサル米ヲ授受シ又ハ授受セントシタル場合
- ロ、検査ノ證印アル儀ノ證印ヲ抹消セス再ヒ米俵ニ使用シタル場合
- ハ、知事ノ許可ヲ受ケスシテ米俵ニ商標其他荷印ヲ附記又ハ押捺シタリ或ハ變更ノ許可ヲ受ケ無イテ變更シタル場合
- ニ、検査済ノ米テモ検査吏員カ必要ト認メタ時ハ解装又ハ其他ノ方法ニ依リ再検査ヲ爲ス事カアル其時之ヲ拒ミタル場合
- ホ、検査吏員又ハ警察官吏カ規則違犯ノ疑ヒテ米ノ保管ヤ運搬ノ差シ止メ又積戻シ、關係書類ノ提供方ヲ命スル事カアル、此時其命令ニ従ハサル場合
- ヘ、人ヲ欺罔スル目的ヲ以テ米又ハ包装ニ不正ノ手段ヲ施シ検査ヲ受ケタル時又ハ検査ヲ免ル、目的テ不正ノ手段ヲ行ヒタル場合
- ト、検査済ノ包装米ニ惡意ヲ以テ濕氣ヲ施シタリ又ハ種類ノ異ツタ米、等級ノ違ツテ居ル米又ハ他ノ物ヲ混入シタリ米ヲ抽キ取りタル場合

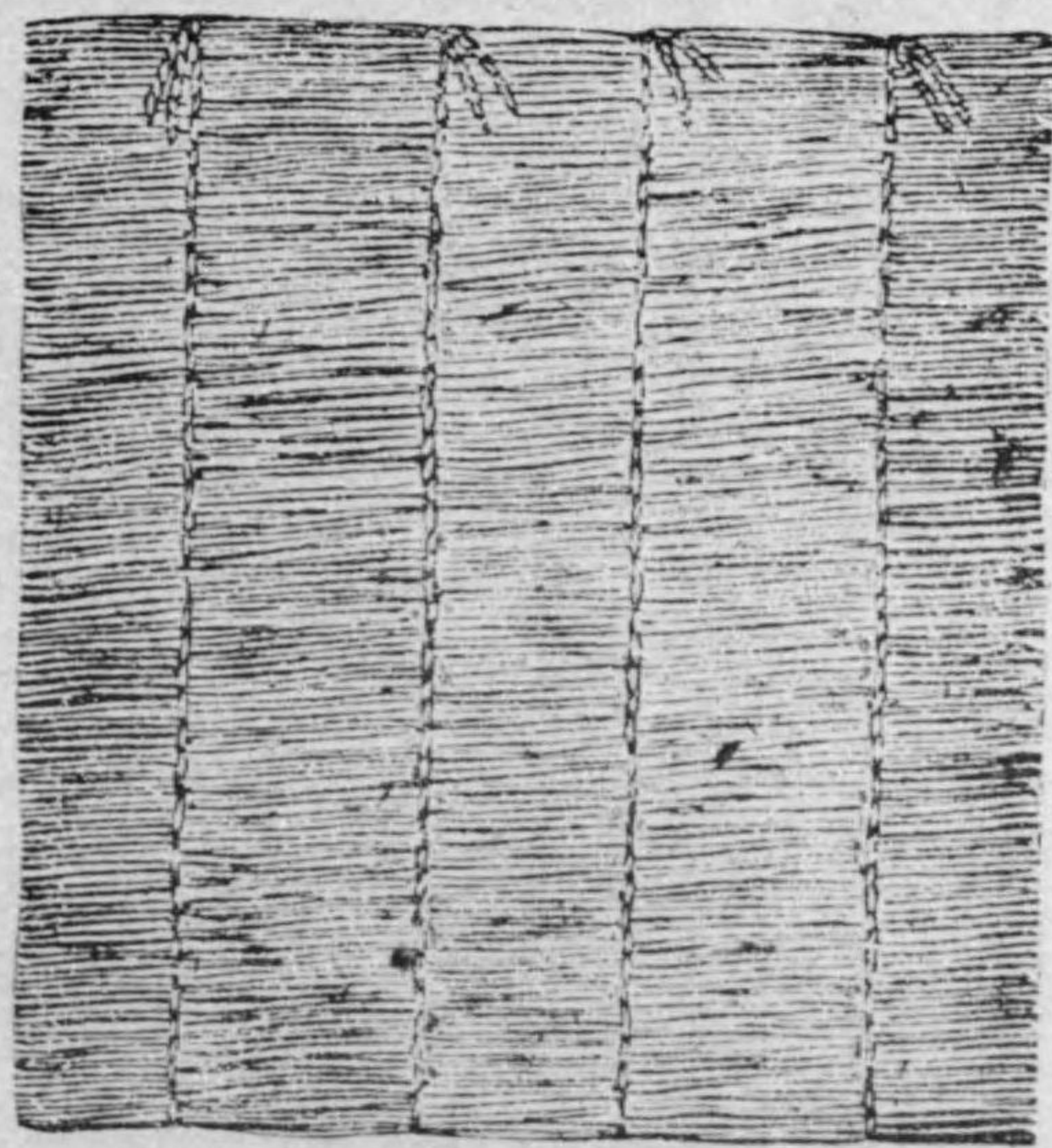
一〇七

チ、一旦使用シタ卷封紙及ヒ票箋ヲ再ヒ用ヒタ場合
 以上ノ場合ハ犯則者トシテ拘留又ハ科料ニ處セラル、ノテアル又當事者ハ其使役スル雇人、家族又ハ
 同居人等カ犯則シタル時自分カラ知サル故ヲ以テ處罰ヲ免ル、事カ出來ナイノテアル
 俵装ノ編方及仕立方ハ左ノ方法ニ據ル可シ

一、内俵

封 四箇所編ミ
 編繩 八尋半ヲ四ツ切リトス
 封間 中央六寸 左右六寸五分
 菰端 五寸
 編房數 七十以上
 目方 六百匁以上 七百匁以下
 菰丈 三尺七寸

寸五 分五寸六 寸六 分五寸六 寸五



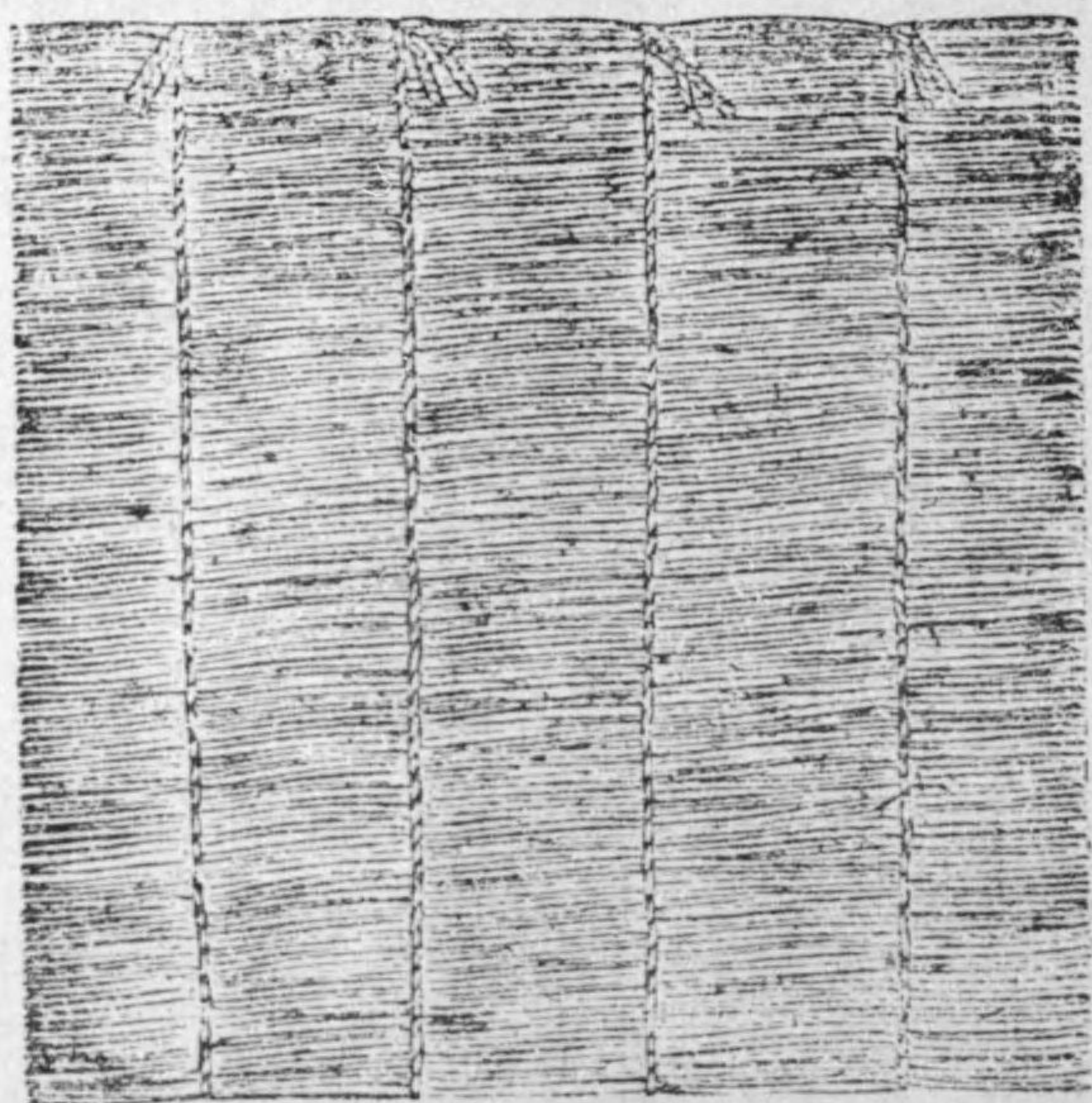
三尺七寸

寸九尺二幅菰

一、外俵

封 四箇所編ミ
 編繩 九尋ヲ四ツ切トス
 封間 中央左右七寸
 菰端 五寸五分
 編房數 八十以上
 目方 四百匁以上 五百匁以下
 菰丈 四尺

分五寸五 寸七 寸七 寸七 分五寸五



四尺

寸二尺三幅菰

一、棧俵

目方六十
内外

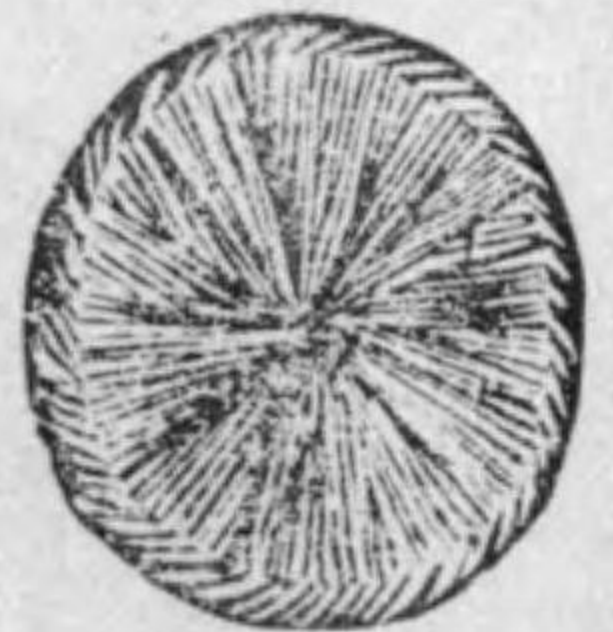
直径凡九寸



表



裏



表



裏

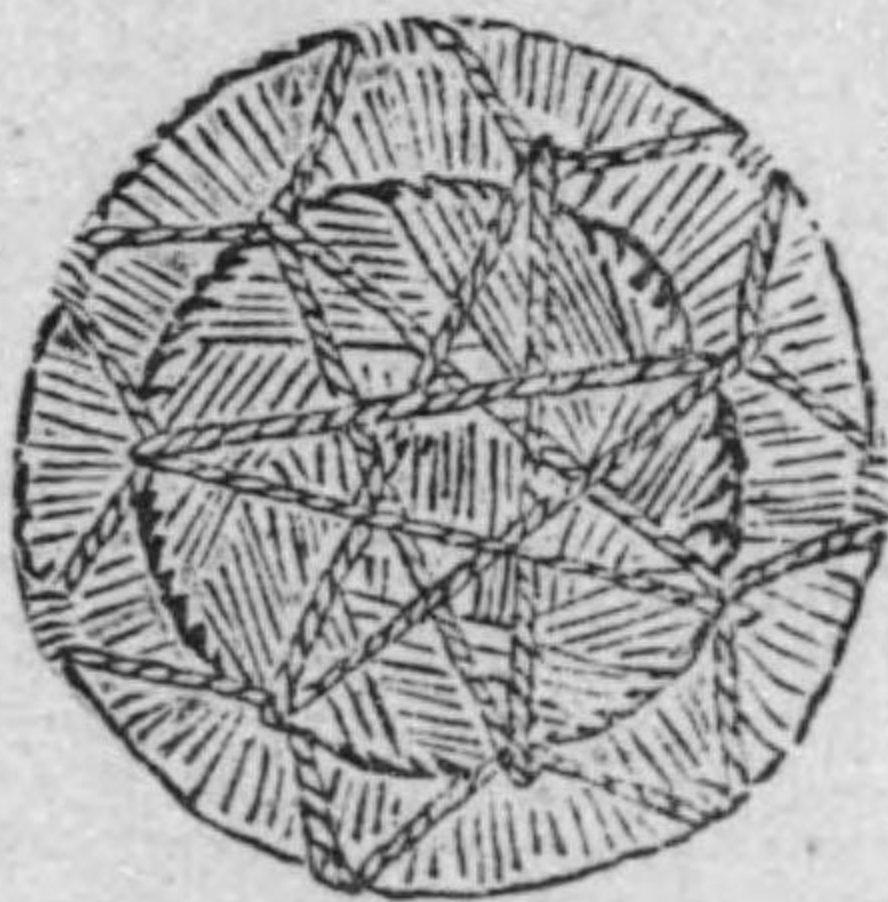
110

一、繩 縦繩一寸以上 横繩八分以上 小口繩七分

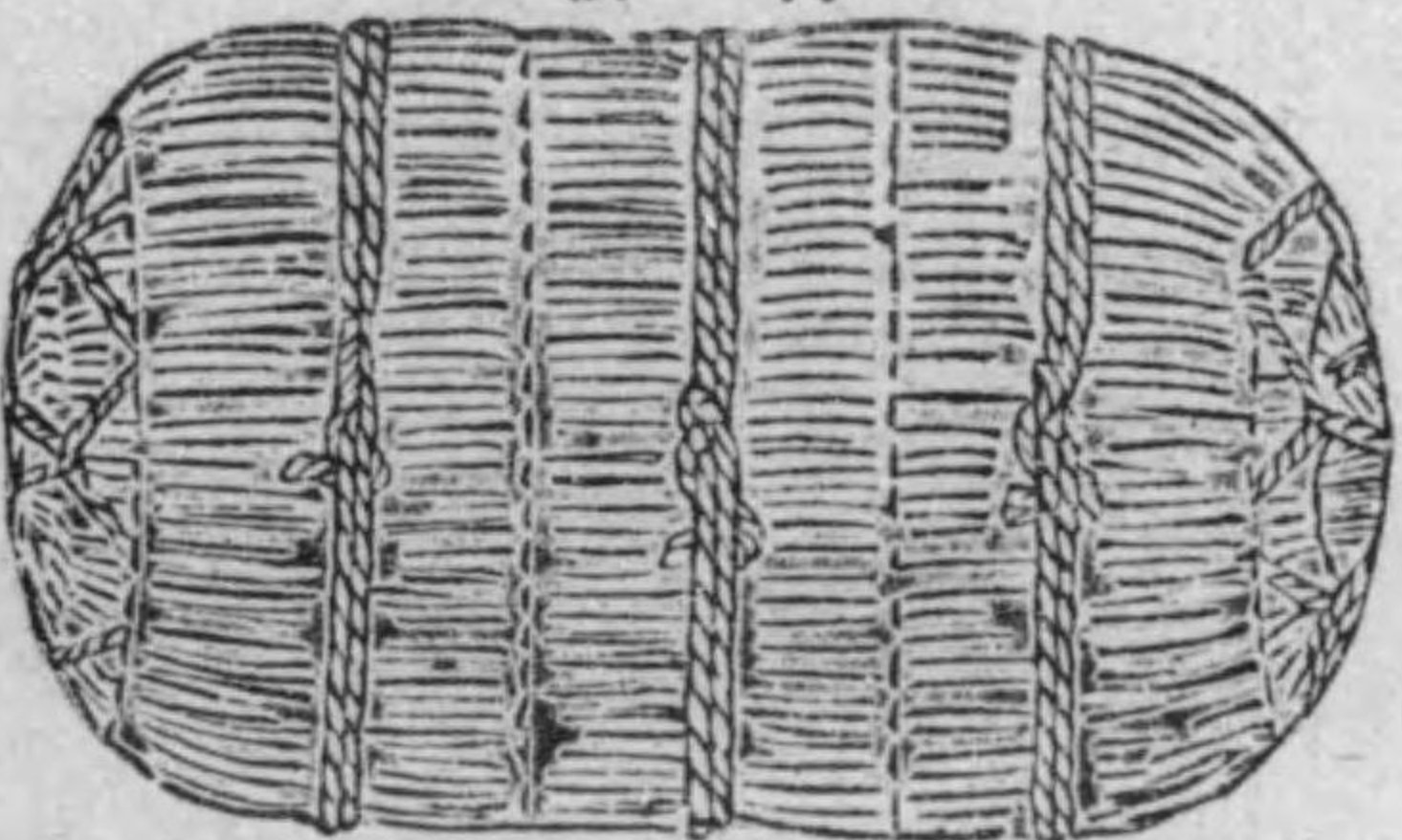
一、俵口ノ止メ方

棧俵ハ内俵ノ兩端ニ表面ヲ内向ニ口繩ヲ以テ七ヶ所通シテ結ヒ付ケ外俵ハ兩端共口繩ヲ以テ房凡三房ツ、掬ヒテ編封ニ引掛ケ目貫九ツ通シトシ順次右廻リニ括ルヘシ其順序ハ先ツ各目貫ニ引通シ三周目ヨリ一目飛ハシトスルコト

内俵側面



内俵



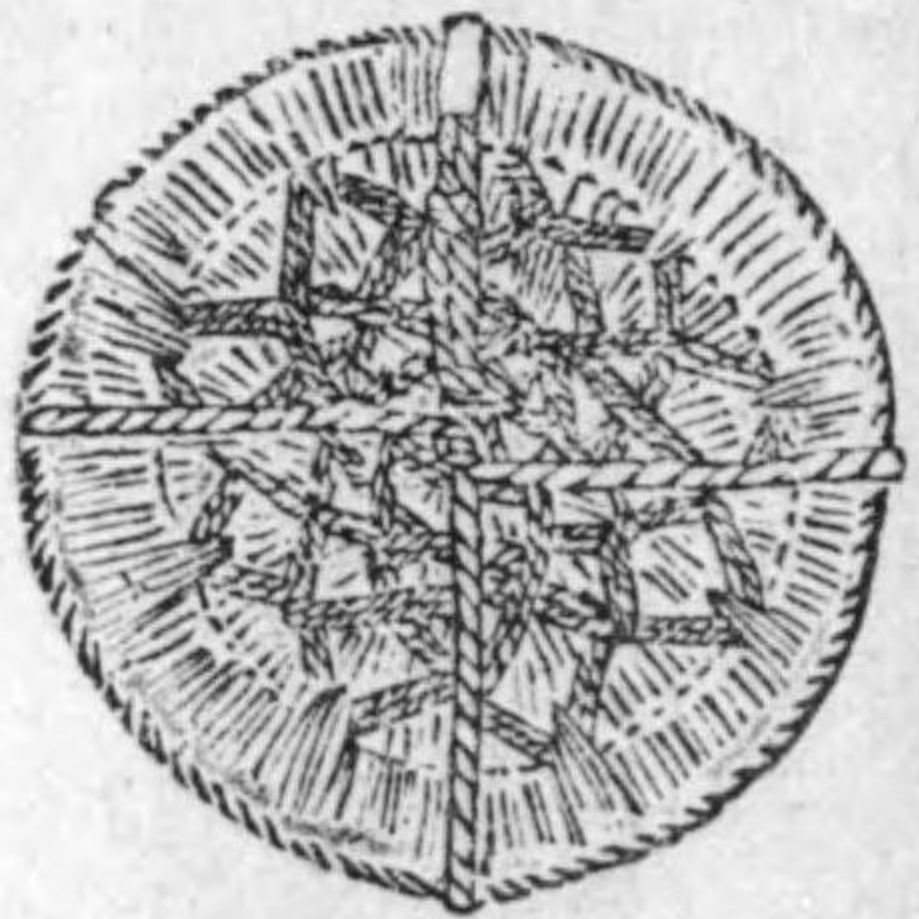
一、横繩ノ掛ケ方

横繩ハ内俵三ヶ所外俵五ヶ所各二廻リトシ繩端ハ内俵ハ捻チ挟トシ外俵ハ四ツ目結ヒトスルコト

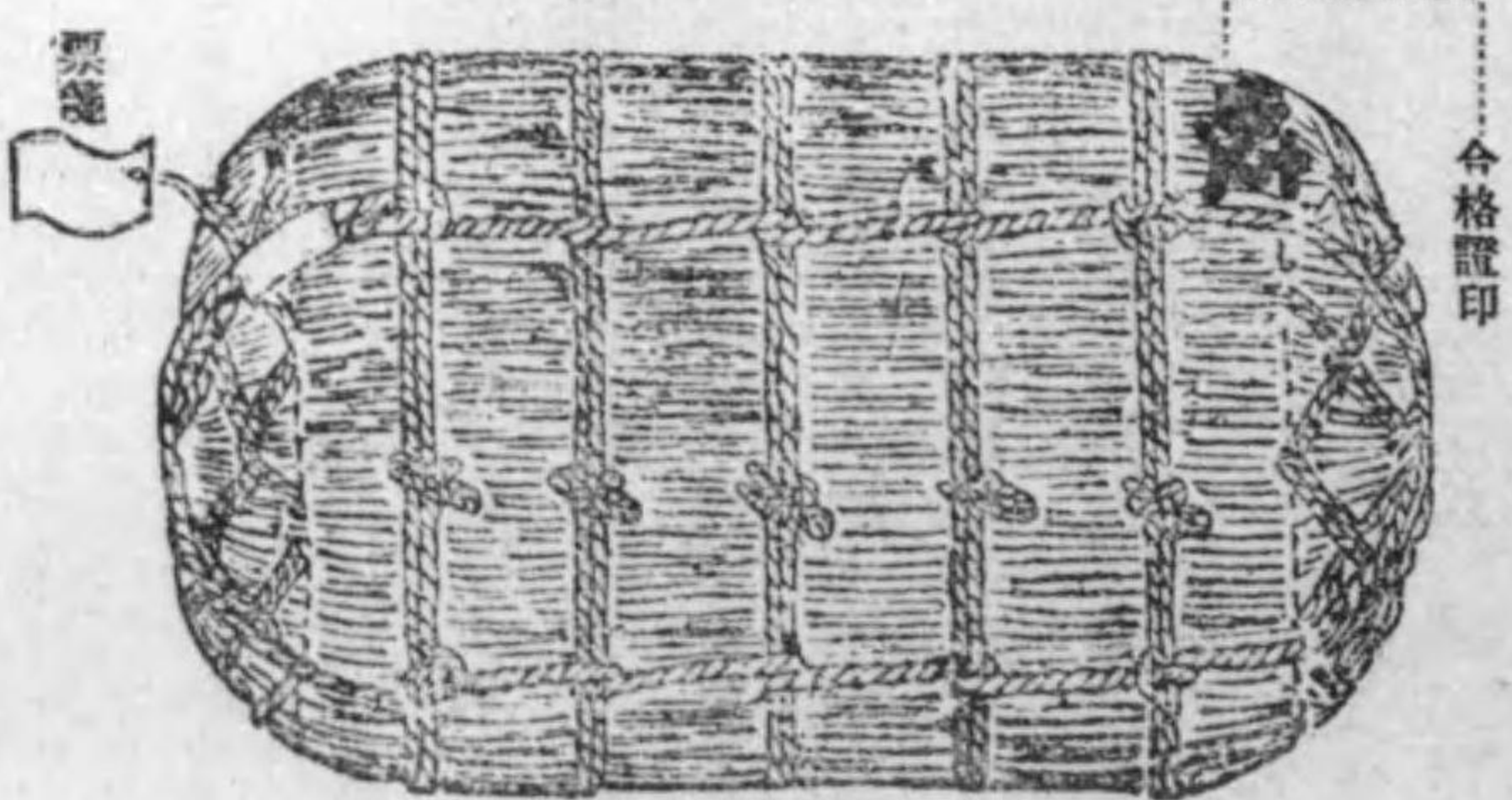
一、縦繩ノ掛ケ方

縦繩ハ一筋ニテ四方掛トシ五ヶ所トモ引掛ケ尙兩端横繩ハ戻シ掛ケトシ俵尻ニ結ヒ止メ其一端ヲ戻シ横繩ニ結ヒ附クルコト

外俵側面



外俵



111

六 米穀検査標準米ノ査定

イ、生産検査標準米ノ査定

米穀検査標準米査定會ハ其ノ年ニ於ケル新米ノ生産時期ニヨリ十一月下旬若ハ十二月上旬ニ於テ開催スルヲ例トナセリ然レトモ本年ハ生産検査實施ノコト、ナレルヲ以テ米穀検査標準米規則第六條ニ依リ大正七年八月二十九日縣會議事堂ニ於テ之カ査定會ヲ開催セリ査定供用米ハ大正六年産米ヲ以テ充當スルコト、ナシ各出張所ヨリ主ナル品種二百六點ヲ蒐集シテ豫選ヲ行ヒ前年ノ標準ニ依リテ等級ヲ區分シ査定上ニ便スルコト、ナセリ岩本所長ハ會長トシテ豫選ノ經過並ニ査定方針ヲ述ヘ注意ヲ爲セリ査定ハ左記委員審議ノ上前年ノ移出米検査程度ノ一、二等ヲ極上米、三等ヲ上米、四等ヲ並ノ甲乙トナスコト、シ左記ノ如ク査定セルヲ以テ翌三十日會長ヨリ其ノ結果ヲ知事ニ報告セルニ即日標準米トシテ決定セラレタルヲ以テ九月一、二兩日各郡勤務主事及各出張所首席検査吏員ヲ召集シ検査上ニ關スル注意ヲ與ヘテ之ヲ配付セリ

生産検査標準米査定委員

岐阜縣農會技師	今井庫太郎	岐阜縣農事試驗場技師	宮澤錦雄
穀物検査所技手	上島與三次	稻葉郡鏡島村	上松泰造
缺席	羽島郡江吉良村	奥田倉助	會根太三郎
缺席	安八郡仁木村	牧野鐵九郎	山田貞策
		養老郡池邊村	

不破郡赤坂町	矢橋徳次郎	本巢郡一色村	飯尾富治郎
揖斐郡清水村	弓削三治郎	山縣郡嚴美村	小澤三郎兵衛
岐阜市神田町	渡部寅吉	大垣市桐ヶ崎町	守屋貞吉
大垣市郭町	松野一雄	缺席	間益吉
		惠那郡中津町	

大正七年検査標準米

極上	大粒	海津郡高須町	水谷定太郎
同上	小粒	揖斐郡小島村	久保田佐内
同上	大粒	山縣郡山縣村	各務米作
同上	小粒	揖斐郡小島村	河岸幸一
並甲	大粒	羽島郡八劍村	松原賢太郎
並乙	同粒	同郡江吉良村	繩田萬吉

水稻糯玄米、陸稻粳玄米、陸稻糯玄米ハ大正六年産移出検査標準米中左記ノ通り充用
 上 移出検査等級三等ノモノ
 並甲、乙 移出検査等級四等ノモノ
 但天災其他ノ災害ニ依リ移出検査ノ等級五等ヲ用フル場合ハ並乙ハ五等ノ標準ヲ以テ之ニ充ツ
 ロ、生産及移出検査標準米査定會

大正七年八月査定ノ生産検査標準米ハ同年産米ノ生産時期ニ至ル間ノ標準トシテ大正六年産米ヲ以テ選定セラレタルモノナルニヨリ更ニ大正七年産米ヲ以テ決定セサル可カラズ査定供用米ハ從來二百點内外ヲ蒐

メタルモ本年ハ生産検査實施ノ初年ナルヲ以テ成ルヘク各地方ニ於ケル生産状態ヲ知悉スル上ニ於テ遺憾ナカラシメムト欲シ水稻・陸稻ノ各糯粳及精米ヲ通シ總計五百四十四點ノ多數ヲ蒐集シテ悉ク重量ヲ檢シ且ツ前年ノ検査米ニ依リ豫選等級ヲ區分シテ査定上ノ參考ニ資シ大正七年十二月三、四兩日縣立農林學校内ニ於テ之レカ査定會ヲ開催シ縣產業課長理事官廣瀬忠久、屬大塚俊一、同山田光次郎列席セリ岩本所長會長トシテ本年産米ノ作柄狀況竝ニ査定ノ方法、等位等ニ就キ意見ヲ述ヘ左記委員審議ノ上左ノ各種ヲ選定シ前回ト同シク各郡勤務主事及各出張所ニ配付セリ

本年産米ハ地方ニ依リ局部的ニ風害ヲ被リ海洋、養老ノ二郡及安八郡ノ内大藪、仁木、福東ノ一町二村ハ甚シク米質ヲ損傷セルニヨリ此ノ災害地ノ産米ニ限リ移出検査ニ五等ノ一階級ヲ設ケ併セテ前記地域内ノ生産検査ニ於テモ移出五等ニ相當スル並乙ノ標準設定ヲ希望スルコトヲ付議シ會長ヨリ知事ニ上申スルコトニ全會一致ヲ以テ協定セリ

生産及移出検査標準米査定委員

- | | | | | |
|----|---------|-------|------------|-------|
| 缺席 | 岐阜縣農會技師 | 今井庫太郎 | 岐阜縣農事試驗場技師 | 宮澤錦雄 |
| | 穀物検査所技手 | 上島與三次 | 穀物検査所技手 | 廣莊三 |
| | 稻葉郡鏡島村 | 上松泰造 | 羽島郡八劍村 | 渡邊次郎 |
| | 海洋郡石津村 | 曾根太三郎 | 安八郡仁木村 | 牧野鐵九郎 |
| | 養老郡池邊村 | 山田貞策 | 不破郡赤坂町 | 矢橋徳次郎 |

- | | | | |
|---------|--------|--------|-------|
| 本巢郡一色村 | 飯尾富治郎 | 揖斐郡清水村 | 弓削三治郎 |
| 山縣郡嚴美村 | 小澤三郎兵衛 | 岐阜市神田町 | 渡部寅吉 |
| 大垣市桐ヶ崎町 | 守屋貞吉 | 大垣市郭町 | 松野一雄 |
| 惠那郡中津町 | 間益吉 | | |

大正七年度生産及移出検査標準米

一、生産検査標準米

- | | | | |
|---------|-----|-----------|--------|
| 一、水稻粳玄米 | 極上米 | 小粒 (移出二等) | 本巢郡文殊村 |
| | 同上 | 大粒 (同) | 安八郡結村 |
| | 上米 | 小粒 (移出三等) | 山縣郡嚴美村 |
| | 同上 | 大粒 (同) | 海洋郡吉里村 |
| | 並米 | (移出四等) | 安八郡中川村 |
| | 同乙 | (同) | 同 郡仁木村 |
| | 同 | (移出五等) | 海洋郡石津村 |
| 一、水稻糯玄米 | 上米 | (移出三等) | 安八郡洲本村 |
| | 並米 | (移出四等) | 養老郡高田町 |

一、陸稻粃玄米	並 米	(移出四等)	羽島郡正木村
一、移出検査標準米		(移出四等)	羽島郡上中島村
一、水稻粃玄米	一 等	小粒 (生産極上)	揖斐郡西郡村
	二 等	小粒 (同)	本巢郡文殊村
	三 等	大粒 (同)	安八郡結村
	同	小粒 (生産上)	山縣郡殿美村
	同	大粒 (同)	海津郡吉里村
	四 等	大粒 (生産並乙)	安八郡仁木村
	五 等	大粒 (同)	海津郡石津村
一、水陸糯玄米	三 等	(生産上)	安八郡洲本村
	四 等	(生産並)	養老郡高田町
一、陸糯粃玄米	四 等	(生産並)	羽島郡正木村

一、陸稻糯玄米	四 等	(生産並)	羽島郡上中島村
一、水稻粃精米	一 等	岐阜市	
	二 等	大垣市	
	三 等	岐阜市	
	四 等	同	

第四 産地ノ獎勵

産米ノ乾燥調製及俵装改良等ニ付テハ毎年講話講習會ヲ開催シテ改良ノ必要竝ニ其ノ方法等ヲ説示スルト
 共ニ各農家ニ就キ指導獎勵ニ努メタル結果乾燥ニ付テハ偶々不充分ノモノナキニアラサルモ概シテ良好ナ
 ルヲ得ルニ至リタリ調製ニ於テモ應分ノ成績ヲ收メタリト雖モ未タ完全ニ至ラス之大ニ調製器具ノ良否ニ
 因ルヲ以テ先ツ此ノ器具ノ改良ニ關シ大ニ考究セサル可カラサルノ要アリ俵装ノ改良ニ付テモ逐年成績ノ
 向上ヲ認ムルニ至リタルモ他ノ改良事項ニ比ストキハ大ニ努力ヲ要スルモノアリ依テ本年ヨリハ生産檢

查實施ト共ニ農家ニ對スル諸般ノ獎勵ハ一層ノ周到ヲ期セント欲シ産米改良講話會ヲ開催シテ検査規則ノ周知ト共ニ改良方法ヲ懇切ニ説示シ且別項検査事務協議會ニ於ケル會議事項中ニ指示セルカ如ク各農家ニ就キ親シク指導獎勵ヲ加ヘ以テ改良ノ目的ヲ達スルコトニ努メタル結果大ニ其ノ實績ヲ認ムルニ至リタルハ洵ニ喜フヘキ現象ナリトス

調製器具ノ改良ニ付テハ常ニ留意スル所ニシテ種々考究ノ結果在來ノ唐箕ノ内容構造ニ少シク改良ヲ施ストキハ其ノ成績良好ナルヲ得ルニ至リタルヲ以テ大垣市、安八郡大藪町、不破郡垂井町、海津郡高須町ノ四ヶ所ニ唐箕改良ニ關スル講習會ヲ開キ出張所検査吏員ヲ召集シテ改良修繕方法ヲ講習セシメ爾來検査吏員ヲシテ各農家ニ對シ改良唐箕ノ成績優良ナルヲ説明セシムルト共ニ之レカ修繕ヲ獎勵セル結果農家所有ノモノニ對シ改良ヲ施シタルモノ其數夥多ニ及ヘリ尙一面加茂、可兒、郡上三郡ニ於ケル郡役所々在地ニ郡技術員ヲ會シ同上講習會ヲ開催シテ之レカ改良ノ普及ヲ圖レリ又愛知縣碧海郡地方ニ使用セラル、三重萬石モ試験ノ結果在來ノモノニ比スルトキハ選別優良ノモノト認メタルニヨリ同器ノ使用ヲ獎勵セルニ是又農家ニ於テ多數ヲ購入スルニ至レリ依テ此等調製器具ノ改良竝ニ購入ニ付テハ將來倍々獎勵ヲ加ヘ米製上一段ノ進歩ヲ期セントス

大正七年度中産米及俵裝改良講話講習

郡市	種類	講習講話ノ別	開催回数	會員又ハ參聽者數
岐阜市	産米	講話	一	四、九七七
大垣市	産米	講話	一	八七七
稻葉郡	産米	講話	二	二四三
羽島郡	産米	講話	五	五〇八九
海津郡	産米	講話	六	三、五〇九
養老郡	産米	講話	一	四〇
不破郡	産米	講話	七	三、七八六
安八郡	産米	講話	八	六五八
揖斐郡	産米	講話	二	五、〇二一
本巢郡	産米	講話	六	二、三〇〇
山縣郡	産米	講話	四	三、九八九
惠那郡	産米	講話	二	七七一
計	俵裝米	講話	五	二、九五〇
	俵裝米	講話	一	一、七〇〇
	俵裝米	講話	三	一、八二四
	俵裝米	講話	五	八九
	俵裝米	講話	六	三、一八〇
	俵裝米	講話	一	二、一七七

第五 米穀検査ノ概況

一 生産検査實施ノ狀況

大正七年産米ヨリ生産検査實施ノ爲メ新タニ採用セル検査員中ノ多數ハ未タ検査ノ經驗ナク就中米質ノ鑑定ニ至リテハ未タ其ノ技能ニ乏キヲ以テ講習中ハ勿論就任後ニ於テモ常ニ鑑定練習ヲ行ヒ之レカ技能ノ練磨ニ努メシメ尙實務上ニアリテハ検査程度ノ統一ヲ期セムカ爲メ成ルヘク隣接町村勤務検査員並ニ移出検査出張所等ヨリ立會検査ヲ行ハシムルコト、ナセリ検査ニ付テハ大正元年産米ヨリ移出米検査ヲ開始シテ生産検査ニ齊シキ出張検査ヲ行ヒ爾來六年ノ間検査ニ對スル農家ノ慣習ヲ養ヒタルヲ以テ本年ヨリ生産検査ヲ併セ施行スルニ方リテモ何等ノ支障ヲ來サス検査ヲ終了スルヲ得タリ之レ如上慣習ノ賜ト云フヲ得ヘシト雖モ又一ツハ検査吏員ニ於テ上司ノ訓告ヲ守リ誠實ニ事務ヲ執行シタルト一面周到ナル指導監督等ノ爲メ受檢者ニ満足ヲ與ヘタル結果ニ外ナラス

本年度ニ於ケル生産検査總數ハ百〇三萬二千九百十八俵ニシテ其ノ成績ハ極上米二分八厘、上米一割五分九厘、並米一割四分二厘、並甲二割九分六厘、並乙二割八分、不合格九分五厘ヲ示セリ本年ハ海洋、養老二郡及安八郡ノ内大藪、仁木、福東ノ一町二村風害ヲ被リ著シク米質ヲ損傷セルニヨリ此地万産米ニ對シテハ特ニ豫備等級設定ノ意味ニ於テ並乙ノ範圍ヲ下擴スルコト、ナリシニ拘ハラヌ如上ノ成績ヲ得タルハ

幸トセシ所ナリ

二 移出検査ノ狀況

大正七年中ニ於ケル移出米検査高ハ總計四十六萬五千九百〇六俵ニシテ前年ニ比スルトキハ二十三萬八千五百〇二俵ヲ減少セリ之レ本年ヨリ生産検査ヲ開始セルカ爲メ從來施行セル地主收納ノ小作米ニ對スル出張検査數ノ減少ニ基因セル結果ナリトス而シテ前記移出米ノ主ナル仕向先ハ別項仕向地別移出検査成績表ニ示スカ如ク京都府ノ六萬九千七百〇六俵ヲ最トシ愛知、三重、長野、大阪、神奈川等ノ順序ニ移出セラレタリ前年ハ愛知ヘ七萬三千九百九十三俵、京都ヘ八千三百十六俵ヲ移出セルニ反シ本年ハ前年ニ比シ愛知ヘ約半數京都ヘ約八倍餘ヲ移出セルカ如キ異狀ノ成績ヲ見ルニ至レリ之レ本年京都ハ愛知ニ比シテ取引價格ノ比較的割高ナリシ影響ナリトス

本年ヨリ生産検査實施ニ付從來ノ出張検査ハ大ニ其ノ數ヲ減シタルニヨリ臨時採用ノ検査員モ僅々十六名ノ少數ヲ各專任出張所ニ配屬シテ之ニ從事セシメタリ而シテ首席検査吏員ヲシテ受持區域内ニ於ケル検査程度ノ統一ニ努メシムルト共ニ監督員ハ又各出張所間ノ聯絡ヲ圖リ検査統一上常ニ細心ノ注意ヲ拂ヒ好果ヲ收メムコトヲ期セリ

検査ノ成績ハ一等一厘、二等九厘、三等七分四厘、四等六割一分四厘、五等一割〇九厘等外一割九分三厘

ニシテ一、二等ハ前年ニ異ナラス三等ニ於テハ若干ノ増加ヲ期待セシ所ナリシモ却テ一分二厘ヲ減シタルハ遺憾トセシ所ナリ四等ニ於テ一割〇一厘ヲ増シタルハ幾分三等ノ減少ニモ因ルヘシト雖モ亦改良ノ結果ナリトス等外ノ一割九分八厘ヲ減シタルハ一部地方ニ風害ヲ被リタル爲メ五等ヲ設ケタルニ基因スヘシト雖モ亦假リニ五分ノ一割〇九厘ヲ以外ニ加フルモ尙八分九厘ノ減少トナルニヨリ成績トシテハ應分ノ効果ヲ得タルモノト云フヲ得ヘシ

第六 検査ノ成績

一 市町村別生産検査月別表

		岐阜市		大垣市		計	
市町村名	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月
岐阜市	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100
大垣市	1100	1100	1100	1100	1100	1100	1100
計	2200	2200	2200	2200	2200	2200	2200

稲葉郡

市町村名	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月
加納村	100	100	100	100	100	100	100
厚見村	100	100	100	100	100	100	100
南長村	100	100	100	100	100	100	100
北長村	100	100	100	100	100	100	100
日野村	100	100	100	100	100	100	100
島莊村	100	100	100	100	100	100	100
本島村	100	100	100	100	100	100	100
鏡島村	100	100	100	100	100	100	100
三橋村	100	100	100	100	100	100	100
鶴里村	100	100	100	100	100	100	100
西波部村	100	100	100	100	100	100	100
日置江村	100	100	100	100	100	100	100
佐加波村	100	100	100	100	100	100	100
那加木村	100	100	100	100	100	100	100
更原木村	100	100	100	100	100	100	100
蘇原村	100	100	100	100	100	100	100
前宮村	100	100	100	100	100	100	100
鷗沼村	100	100	100	100	100	100	100
各務村	100	100	100	100	100	100	100
芥見村	100	100	100	100	100	100	100
計	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000

石城今高四大東吉海		
津山尾須江江江里四		
村村町町村村村村		
	二〇 五 三〇八 二七 二〇三 一八 二七 一四六 三九	
	九六 一八 四四六 三六 五九五 二五五 七五 二五一 八七	
	一七九 三四八 二七三 九三 二六七 一四九五 三四九 七四五 一五九	
	四二五 三二九 一六六九九 九二二 八四一七 五〇四一 六〇八六 五六一 七三九	
	七五七 三三三 三三五 三二七 四五六 二四九 六四九 二二九 二六九	
	三四〇 一一三 四八〇 三四 二七五 八五 三四三 三六三 二四三	
	五五九七 三九五三 一五六八 二二二七 一六六八 七六四 九三三 九八八 一〇二二	

海津郡

小八上下畑江駒正福竹		
計 藏 中 中 吉 塚 木 壽 少 鼻		
村 村 村 村 村 村 村 村 村 村 町		
	一六 二五 三三 八 一八 七 二五 四八	
	九四四 三三 五三 九九 二八 一三 五九 二六九 六五 四五 二	
	七三四五 五七 二五 五六六 七五五 二八二 五六九 五二 四九五 四五 六七	
	四八五九三 一八九四 二九三 三八九〇 四〇四 二六七 七三 一三二 四二二 二四六 二七	
	二二四七三 一七九 二四三 二八三 一三七 一六〇八 二七六 一三八一 二九八三 二九九 一六	
	五二二 二九八 二〇〇 一九〇 一七七 二八 一三三 二五九 五五九 五七 二	
	八三六四六 四〇七 五五六 七六〇 六五九 四二九五 一八四 四六三 三〇一 八三八	

小足松柳八下上中川笠		
熊近枝津劍 羽 羽 屋 島 松		
村 村 村 村 村 村 村 村 村 町		
	四 二 二 三	
	二〇 三五 五 五 三	
	一 一九三 三八三 二九四 二七七 五九三 一七三 五二六 三四 四〇	
	三三六一 三六七 三四九 二九四 四二四 一五〇六 二七三 二〇八 一〇八 一四八 一〇八	
	一一九四 一五〇七 一三五 四七四 一〇八 一〇八 一〇六 一〇六 一〇九 一〇九 一〇九 一〇九	
	六八七 五〇三 三三三 一〇三 五三八 一〇六 一〇六 一〇九 一〇九 一〇九 一〇九	
	六四八 六三六 六二七 六一八 六一九 六一九 六一九 六一九 六一九 六一九 六一九	

羽島郡

計 則 木 黒 方 常 鷺 長 岩		
武田野縣磐山長		
村 村 村 村 村 村 村		
	四二 一六 四〇 五 四二	
	三八六一 一五五 二七 二〇〇 一〇八 四 九三 二四八	
	四九八三 一八四八 六三四 四六三 五三三 一六六 二七三 一六〇三	
	六四三八七 二 一五三 二九三 一七七五 七七 六八三 二五八 二五八	
	一六六六 一 二四 五二 二八 二六 二四 三五 二七	
	九九〇 二八 二七五 四二 一九四 五 八 一七九	
	一四一三八 三 一〇三 七八〇 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三 一〇三	

町村名	安八郡															
	計	今須村	玉ヶ原村	關ヶ原村	岩手村	府中村	青墓村	赤坂町	宇留生町	荒崎村	静里村	綾里村	合原村	表佐村	宮代村	垂井村
九月	一六九〇	二〇	三〇	三三	三五	三五	八一	四四	三五〇	一六五	二六	一一	一九七	六三	五	
十月	六九七四	一	一	二九二	一六五	九二七	一五三三	二四〇	五〇〇	九六六	五二五	二二四	三八九	三六	五〇八	四三九
十一月	五二四三	一四八二	三六三	五九〇	五七一	六六九八	一六四九	一七〇三	五二六八	三七一	三七八	一三九五	三〇九六	三二七三	一四四六	
十二月	二五四八	一七一	一	四〇四	一六四	一七四	一三七九	二〇九二	一三七五	一三九	二四四	二八二	三二五三	二六四	八三	
一月	八二五四	一〇	一	五五	二四	二〇三	一六六	四二九	一三〇	八〇六	二四四	一九〇二	六四三	五二	六三	
二月	三二七	一三	一	九	八四	一四	一〇三	四〇四	四〇四	二二	七九	七九	二五〇	六八	七一	
計	九七八六	一六七	一	一六三	四六二	七七八	一〇三三四	三八八〇	五九二四	一〇一七	一〇九七	八七六〇	九五九一	四二七	二二五八	
神戶町	六															
南平野村	七四五	二八二	二八二	二八二	二八二	二八二	二八二	二八二	二八二	二八二	二八二	二八二	二八二	二八二	二八二	二八二
中川村	五三三	一九〇八	一九〇八	一九〇八	一九〇八	一九〇八	一九〇八	一九〇八	一九〇八	一九〇八	一九〇八	一九〇八	一九〇八	一九〇八	一九〇八	一九〇八
北杭瀬村	四〇五	一五三九	一五三九	一五三九	一五三九	一五三九	一五三九	一五三九	一五三九	一五三九	一五三九	一五三九	一五三九	一五三九	一五三九	一五三九

町村名	不破郡														
	計	時多村	多之良村	一之田村	牧吉村	日吉村	多藝村	小畑村	笠郷村	池邊村	下多度村	上多度村	廣幡村	養老村	高田町
九月	三六〇	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
十月	一八七五	六	三	五	三	四	五九二	七五	三三	三三	三九	一五	四五三	五五	一三八
十一月	二八三三	一六八	一七三	一三	三九〇	五四七	六四	一〇四	四〇九	七七	八〇九	八二五	二二七	二六二	二六〇
十二月	四一八四	八七	八九	三	四七六	一七五〇	二二〇七	三三三	九五七〇	八九五	一二二	三一五	三六四七	一四五四	四二六三
一月	九七六一	三三	六六	五〇	五三	五〇四	六二	一八七	二〇九〇	一四四〇	二七〇	八四〇	七七六	三〇一	八一九
二月	二九三四	五	二	六	二六	二九三	二六	三七八	五三五	四六七	三三	四七七	一五五	五六	一九六
計	八五三九	二五四	二二七	一四三	四七九	八六九五	一四三	三三三	一六五三	一六五三	二六七	二六七	五三七	七四七	四二八

大北	横方	北野	下野	和合	三城	川井	安井	南井	多藝	洲本	浅草	福東	仁木	大森	名森	牧森	結保	墨保	計	
九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
164	155	137	159	137	137	137	644	396	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
177	177	177	177	177	177	177	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384
177	177	177	177	177	177	177	310	310	310	310	310	310	310	310	310	310	310	310	310	310
177	177	177	177	177	177	177	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108
177	177	177	177	177	177	177	233	233	233	233	233	233	233	233	233	233	233	233	233	233
177	177	177	177	177	177	177	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111
303	208	208	208	208	208	208	607	607	607	607	607	607	607	607	607	607	607	607	607	607

大北	横方	北野	下野	和合	三城	川井	安井	南井	多藝	洲本	浅草	福東	仁木	大森	名森	牧森	結保	墨保	計	
九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計	計
164	155	137	159	137	137	137	644	396	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
177	177	177	177	177	177	177	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384	384
177	177	177	177	177	177	177	310	310	310	310	310	310	310	310	310	310	310	310	310	310
177	177	177	177	177	177	177	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108	2108
177	177	177	177	177	177	177	233	233	233	233	233	233	233	233	233	233	233	233	233	233
177	177	177	177	177	177	177	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111
303	208	208	208	208	208	208	607	607	607	607	607	607	607	607	607	607	607	607	607	607

市町村名	本巢郡											
	計	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	計			
北	二五								二五			
方	二五								二五			
田	二五								二五			
珠	二五								二五			
代	二五								二五			
網	二五								二五			
西	二五								二五			
七	二五								二五			
合	二五								二五			
生	二五								二五			
本	二五								二五			
穗	二五								二五			
牛	二五								二五			
鷺	二五								二五			
船	二五								二五			
川	二五								二五			
彈	二五								二五			
真	二五								二五			
土	二五								二五			
計	三五一								1070			

山縣郡

市町村名	山縣郡											
	計	九月	十月	十一月	十二月	一月	二月	三月	計			
一	五								五			
山	五								五			
外	五								五			
根	五								五			
計	110								110			
高	二七								二七			
岩	二七								二七			
野	二七								二七			
美	二七								二七			
春	二七								二七			
保	二七								二七			
千	二七								二七			
山	二七								二七			
富	二七								二七			
梅	二七								二七			
下	二七								二七			
上	二七								二七			
大	二七								二七			
櫻	二七								二七			
富	二七								二七			
谷	二七								二七			
合	二七								二七			
計	110								110			

郡			葉			稻								
村野日			村森長北			村森長南			村見厚			町納加		
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米
四四一		四四〇	八五二		七九八〇	五七八		五五五〇	五二二		四九〇八	八八〇		二八六
七		七	七三		七三	八		八	三三		三三			
七		七	二二六		二〇四	六六六		六三三	一〇〇		九〇	三		三
三		三	六八		二九三	二五〇		二二八	七五八		六八一	三三		三二
二六		二六	三九五		三九八	一八七		二二	二〇五		一九七	三〇		三〇
六		六	九〇		八八八	二		九	九六		九五	八		八
六		六	一〇		二〇	七九		七〇	三三		三三	一五		一五
						二六〇		二五〇	三九		三八	一〇		一〇
八		八一	九九		八〇三	五六三		五〇三	六三		五三	二九		二七

11111

市垣大			市阜岐			市郡		
計			計			計		
陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計
五五九		六〇	二二二		二二二			
三		三						
五七		五七	二〇		二〇			
五〇		五〇	二〇		二〇			
一八		一八	九六		九六			
二二		二二	八五		八五			
七		七	一〇〇		一〇〇			
一五		一五	三九		三九			
一〇		一〇	三六		三六			
一〇		一〇	三六		三六			

一 郡市生産検査成績表

合計	計	北山村	葛原村	市町村名		
				九月	十月	十一月
三						
一四三六						
五七五八						
三三六〇						
四二七五						
一九〇五						
四八六						
一〇三九八						

11111

郡 葉												
村波佐			村江置日			村部茜			村 鶉		村里三	
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	
八一九四	一五	八〇五六	七六二八	九四	七五三四	八五〇二	一五四	八三六	五四七三	二	五三八五	
一	一	一	二六	一	一六	三	一	一	二九	一	一九	
一七五	一	一六九	七〇三	一	六八三	七三	一	七〇六	七四〇	一	七〇七	
一六九七	二	一六二九	二〇三三	一	一九七三	三六九九	二五	一五三	二四〇六	一	二〇〇六	
八五九	一	八三九	九四三	一	九三八	二八九八	一六	七	二二〇〇	一	二二七	
二九二	一	二八二	二四四五	一	二二九	一八	一	一八	三三	一	五九	
四一七	二	四一三	一七八六	一	一七四	一一〇	一	一〇八	三七四	一	三七七	
八五	一	八〇八	二二八	一	二一四	五八六	一	五七九	三三	一	三三〇	
七四三	九	七二	五三	一	四七	二二七	一	二〇六	五三	一	五八	

郡 稻											
村橋市			村島鏡			村莊本			村 島		郡名
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米
九九四三	一	九六六三	二五九五	一六	二五五五	三七五五	一	三七二	二	一	二
五八	一	五八	三	一	三	八	一	八	一	一	一
一三七	一	一三九	一七六	一	一七六	三九四	一	三八〇	一	一	一
三四〇九	一	三二七	九六四	一六	九三四	一三三四	一	一三〇五	一	一	一
三六五一	一	三五九九	七九	一	七九	一五九四	一	一五九四	二	一	三
二	一	二	三〇	一	三〇	一五九	一	一五九	一	一	一
一五〇六	一	一四九八	六三	一	六三	二七六	一	二七五	一	一	一
四九	一	四三	五七	一	五二	五七	一	五七	一	一	一
一一九七	一	一〇九五	五〇五	一	四九一	四一三	一	三八六	一	一	一

郡					葉						
村 長 貝		村 岩		村 見 芥		村 務 各		村 沼 鴨			
計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米
三五四		三五四	二二七		二二七	五二七		五二七	四九七		四九七
六三		六三	一三五		一三五	六		六	九四		九四
七五六		七四九	八三三		八三三	一八八		一八八	一四〇		一四〇
一三四		一三六	五七		四九三	八		八	四〇		四〇
一六九		一三三	六五		六〇	一六		一六	八八		八八
一七		一七	一三		一三	二		二	一八		一八
二八		二五	四		四	二		二	九		九
三〇		三〇	二四		二四	一		一	二		二
六四		六五	五九		五九	八		八	五		五

稻				郡	
村 宮 前		村 原 蘇		村 加 那	
計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米
一八七		一八七	六八七		六八七
			二七		二七
二九		二九	一七〇		一七〇
六七		六〇	二五		二五
五九		五九	一八		一八
三		三	三		三
一九		一九	五		五
四		四	八		八
三		三	九		九

羽 島 郡				郡							
村 島 川		町 松 笠		計 合		村 武 則		村 田 水			
計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米
			一四一三八	三七七	一三六九六	三		一三	三六〇三		三五三八
			三五三〇		三五三〇				二四		三
			二六、三九		二五、五九				五五三		五九九
			三六、六六	二五九	三三、三五	一			一三三		一三四
			四八、六六	四〇	四七、九九				一七三		一七三
			九三、九九	三三	九二、七七	三			三六		三三
			一五三、〇八	四四	一五〇、八六	二九		一六	二七		二六
			一〇八、五三	一八七	一〇六、五六				四八		四八
			一八、四四	一七六	一六、七二	六			七〇		六七

葉 稻				郡					
村 野 黒		村 縣 方		村 盤 常		村 山 鷺		名 村 町	
計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	種 別
一〇、七五		一〇、〇三	七、八〇		七、四七	七、六八		七、六三	檢 査 總 數
四、七		四、七	二、八		二、八	四、〇		四、〇	極 上 米
二、一〇		二、一八	一、九四		一、九〇	二、三九		二、三九	上 米
二、二四		二、二〇	一、三六		一、三九	一、二七		一、二七	並 並
四、七		四、七一	三、六〇		三、四八	三、二七		三、二七	甲
三、四		三、四	六、三		六、三	八		八	乙 米
三		三	一、九		一、九	一、七		一、七	不 合 格
二、九		二、九	九、五		九、八	一、八		一、八	再 調 査 爲 サ ン プ ル 數
一、八		一、八	一、〇		一、〇	一、〇		一、〇	受 檢 人 員

郡 島														
町鼻ヶ竹			村熊小			村近足			村津柳			村枝松		
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米
一三	二	一五	六四八	三五	六一七	六三六	一四六	五九九	三八四	一	三七九	五五七	一七	一七六
			五六二		五六二	八七九		八六八	一八		一八三	一四		一六
三九		九〇	三六六		二七三	五八七	六五	四〇五	三八	一	三三三	三七	七〇	九三
三		三	二八三		二八七	二三五	二	二二三	二二〇		一一九	一三	三三	一八
三〇		二八	二六四	三五	五八	一七九	一九	二二五	一四		一四二	二八	六	二〇
六	二	五四	四		四	六七	三七	六四〇	六九		六八七	七	一	四
五七		五五	八四	一六	八四	一〇五	四	九八〇	九二		九一八	七	六	四
六	一	八九	六六〇	九	六一〇	八〇七	七	六五九	三四八	一	三三八	七	八	七

羽											郡	
村劍八			村栗羽下			村栗羽上			村屋中			名村町
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	種 別
六三〇	八	六〇六	二〇八	七	一九八	五六四	二五七	五二六	一〇三		一〇九	檢 査 總 數
												合
												上 米
六四		六三	一八		一八	五二〇		五〇〇	二五		二五	上 米
一〇七	五	一〇二	三九	一	三八	一三六	二七	一〇八	二七		二六	並
二八	一	二八	六		五	一四		一四	一		一	並
一四		一四	七		七	一六	三	一五	三		三	甲
三		三										乙
												米
												不 合 格
五		五	八		八	一〇		一〇	九		九	再 調 ラ 爲 サ シ メ タ ル 數
八		八										受 檢 人 員

郡 島														
村 藪 小			村 神 八			村 島 中 下			村 島 中 上			村 津 堀		
計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米
四七〇	七	四〇五八	五三六五	五	五二八三	六五九九	二五五	三三〇	七六〇	一九一	三九三	四二九五	二〇	四一四
一一		一一	二六		二六	一〇		一〇	二〇		一一	五		五
一五〇		一五八	九八〇	三	九五九	一五九二	五六	二七九	一〇一〇	三五	一八九	一〇〇		七六
五〇		五九	一一二		一一二	一六六		一六三	一三二		一三二	七八		六九
一〇〇		一〇七	一九五	三	一九三	一六七	八	二九	一三〇	六	一〇〇	一三六	一〇	一三五
一九七	七	一〇七	九〇七	二八	八七三	一五五三	一一	四二	二六八	九	八三	九六	一〇	九六
一四一		一四〇	一九〇	六	一七六	一一九	三	四三	七六	八	四六	二二	六	二五
六五七	六	六四六	六五一	二七	六二五	八五六	一一	一四	九〇	九	六七〇	六六	三	六一

郡 羽												
村 瓦 吉 江			村 塚 駒			村 木 正			村 壽 福			郡 名 村 町
計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	種 別
一八四	二六	一六七六	四六八	六三	三六〇	八三八	三〇九	七五〇	三〇〇	一四	二九六	檢 査 總 數
												合
三		三	四		四	一		一				極 上 米
六三		六三	三三		三二	一五		一四	二七		二七	上 米
四九	三	四三九	一四三	一〇〇	一三五	一八九	一九六	三〇九	七九		七六	並
四七		四五八	一一四	九	一一三	二二九		二二八	七三		七八	甲
四一		四一〇	一二八	三三	八〇	三〇六	八	二九	九		九〇	乙
三三		三三	五〇		五〇	八四		八四	九		九	不 合 格
四三		四三	三三		三三	一五〇		一五〇	三		三	再 調 査 爲
三三		三三	八八		八八	二二		二二	四		四	受 檢 人 員

郡				津							
村山城		町尾今		町須高		村江西		村江東			
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米
三八五三		三八三三	二二七〇	二二	二二三八	二二七	二二	二二七	九三三	六四	九〇四
—		—	五		—						
五九		五九	七〇八		七〇六	四四		二二	一九三		一九三
二		一〇	一七		一七	二四九		二四九	一〇〇	一一	七三
二六三		二六一	四九九		四九三	四八八		四八八	一一八		一一八
二九〇		二九〇	一五六三		一五六三	一〇九三		一〇九三	六〇九		六〇九
六二		六〇〇	二二二〇		二二二〇	一八九四		一八九四	一〇三〇		一〇三〇
一七		一六	一六二〇		一六二〇	八五八		八五八	五六一		五六一
八二四		七九二	三二五二		三二〇一	一七二		一七二	一四〇		一四〇

海						郡島羽		郡
村江大		村里吉		村西海		計合		名村町
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	種別
七六四	二二	九一	九八八	一四五	九六七	一〇三三	二二	検査總數
								極上米
								上米
一三		一〇七	四〇九		四〇九	三三		並
一六		一〇七	四		四	三		並
六三		六三	一六三		一六三	七〇		甲
五六四		五六四	六六六		六六六	八〇二		乙
一〇〇		八二	一三三		一三三	一三三		不合格
								再調子爲 サシメタ ル數
四八		四四	二七		二七	一七		受檢人員
一三八		一三九	一五九		一五〇	一〇三		

郡 老				
村 郷 笠	村 邊 池	村 度 多 下	村 度 多 上	村 幡 廣
計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米
一六五三六 一五九八一 五四五	二一六五〇 二一四三三 一九七	二二三八七 二二八七 一〇〇	五三三七 五〇九一 二二六	七四七 七〇八六 三三一
一三 一三	三 三	 	六 六	三 三
一七九二 一七九二	二五〇 二四八	四六 四三	三九八 三九五	四三 四七
二八九 三三六	二六六 二五三	七六 六五	二二三 一〇七	五三 一六七
四二六九 四一六九	一三二 一三〇	四 四	五 五	一四〇 一四〇
八四三九 八四三六	七三三 七三三	八九 八九	一六四七 一六四七	三八八 五〇
一七一五 一三六九	二四六八 二四七	六八 六四	八六 二六〇	一〇八 一四八
一三六七 二二五	二二九 二三四	二〇八 二七	四八 七	三三 一七
三二九 二二六	一八〇 八	四七 四六	二九二 一一一	一四七 一三六

養		郡 津 海		郡
村 老 養	町 田 高	計 合	村 津 石	名 村 町
計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	種 別
四二八 四〇三六 九〇	八二〇 七八〇 三三	九六〇五五 二二三四 八五	五五九七 五五五 四六	檢 査 總 數
二八 二八	六 六	六 六	 	極 上 米
一四〇 一四〇	七三 七三	一九七 一八五	三〇 三〇	上 米
一五八 六七	四三 二六	一三二 一〇四	一五 一四	並 並
一五七〇 一五七〇	三六三 三六三	一〇八三 一〇八八	七六 七六	甲
八八九 八八八	三四三 三四三	六五七二 六六六九	二四三九 二四三九	乙
二九 一〇二	二九七 三三	一六三 九四六	三〇七 五	不 合 格
六九五 二	一三三 七五	七三九 八二	九七九 一四	再 調 査 爲 サ シ メ タ ル 數
六四九 五〇	一〇八 一〇五	一三三 七九	八七 三	受 檢 人 員

郡破不			郡								
町	井	垂	計	合	村	時	村	良多	村	瀬之一	
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米
二二五八		二〇八四	八五三九四		八二七三六	二五四九		二五八一	二二七五		二〇九四
一四七		一四七	二五四九		二五四九	三五二		三五二	四二		四二
四四一		四四一	一三五五五		一三四七四	一〇二六		一〇二五	三八		三九
二四		一八三	八七九四		七二五三	二二五		一〇八	七		一〇
六四〇		六三九	一八七三三		一八七五四				一〇四		一〇一
四二〇		四一八	三三三四八		三三二五六				五八四		五八三
二九六		二五七	八三七五		七四三三	五七		五七	二六		二〇
一〇七		一〇五	一四二五八		一三六四三	二六九		二六九	一八九		一八二
三三		二八四	三三六〇		三二七五五	三三		三六	三七〇		三三〇

老		養				郡			
村	田牧	村	吉日	村	藝多	村	畑小	名	村町
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	種
四四七九		四四二	八六九五		八三三	三七二		三五〇七	六六八三
七三		七六二	五七二		五七二	七〇		七〇	一四二
二五二九		二四九九	二八〇〇		二七六	八四五		八四五	六六三
八八九		八四〇	九五四		七二二	三四六		一六三	四三六
一七三		一七三	一九四六		一九四三	一四〇五		一四〇五	二二六
九三		九二	一九〇		一九五	九六五		九六五	三〇八
四		六	四四		三五	八		三五	二二九
一五二四		一四八八	七三		七三	五七三		五七三	一〇八五
四六七		四三三	一〇八		八〇	五九八		四六四	七六七

郡				破							
村 墓 青		町 坂 赤		村 生 留 宇		村 崎 荒		村 里 静			
計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米
10,150		10,166	3,800		3,600	5,900		5,800	10,116		9,900
155		155	3		3	3		3	69		69
2,171		2,171	252		252	763		763	1,510		1,510
1,533		1,533	201		196	1,391		1,404	2,177		2,184
4,644		4,643	1,114		1,124	2,462		2,451	3,588		3,587
1,513		1,518	1,659		1,653	1,958		1,953	2,552		2,559
427		366	642		677	570		534	800		795
1,277		1,497	421		421	663		663	2,259		2,245
1,006		999	543		558	781		766	1,331		1,331

不								市 郡	
村 里 綾		村 原 合		村 佐 表		村 代 宮		村 名 町	
計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	計	陸 稻 糯 米	水 稻 糯 米	種 別
8,760		8,656	7,972		7,663	9,991		9,888	檢 查 總 數
5		5	3		3	47		47	極 上 米
3,331		3,388	1,012		1,000	1,266		1,266	上 米
6,660		6,554	1,067		1,067	6,674		6,677	並
701		702	2,647		2,647	464		463	甲
486		486	1,934		1,928	1,391		1,391	乙
544		531	1,253		1,234	1,101		1,056	不 合 格
600		599	1,379		1,390	5,270		5,229	再 調 サ シ メ タ レ 數
873		799	901		759	969		894	受 檢 人 員

郡 八 安			郡		
村野平南	村川中	村瀬杭北	計 合	村須今	
計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	
一五三九〇	一七三三三	二二五九七	九七八六六	一六七六六	
二六	一九	二四	三〇〇〇	一五三	
六三三	八〇三	一、九〇	一六〇八	二五三	
一六四	二二	二八	三三九二	三	
七二〇	六三八	五二五	二八三〇	三五四	
五〇八	八五七	四九七	一八三六	四九五	
二二九〇	一七三	一一三	九四五二	四〇一	
二九一七	三六一五	一八二〇	三三七八	六五	
一六八五	二一〇	一五三	一〇九六七	二二	

破			不			郡
村玉	村原ヶ關	村手岩	村中府	名村町		
計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	種 別	檢査總數	
三六三	四六二	七七七	九四九		九三六	
二	三	九〇	一〇六五	極上米	一〇六五	
一〇七	九三	三五	二三五九	上米	二三五七	
三	四八	三〇〇	八七五	並	八〇三	
六七	一一〇	二〇〇	二七〇	甲	二七五	
一〇八	八三	七八五	一六六	乙	一六八	
六六	一〇七	一七四	七三	不合格	六九七	
二八四	一三四	二一八	一七〇	再調子爲 サシメタ ル數	一七〇	
五九	五五八	六五三	一〇四三	受檢人員	九七〇	

郡					八						
村島藝多			村瀨杭南		村井安		村並川		村城三		
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米
四二六		四〇五	七九四		七八〇	一一四		一一六	一一二		一一七
一九		一九				三		三	三		三
四一〇		四一〇	二三四		二三四	一五八		一五八	八〇		八七
二二		二二	五八		四二	一五七		一五七	二五		二五
一〇七		一〇七	二四五		二四五	五〇六		五〇六	五九		五九
一一九		一一九	三二八		三二八	一九六		一九六	四七		四七
一一三		一〇三	二〇四		一九五	四〇		三八	四九		四三
五七五		五八五	一一三八		一一三八	九四三		九四三	一七二		一七二
六二		五八	一一五		一〇七	一一四		一一四	一七〇		一七〇

安				郡					
村合和		村宮下		村野平北		町戸神		名村町	
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	種別
八八七		八六〇	七七九		七五三	七〇一		六八四	検査總數
五〇		五〇	四〇		四〇	一五		一五	極上米
一四九		一四九	四三		四三	二〇九		二〇九	上米
一三		一〇三	一〇		一〇	九七		九七	並
三二〇		三二〇	二九三		二九三	二六九		二六九	甲
三一八		三一八	三六六		三六六	一三三		一三三	乙
七八		七五	一五三		一四七	五八〇		五七三	不合格
三〇八		三〇五	三七		三八	七七		七九	再調ヲ爲 サシメタ ル數
一〇六		八七	八三		一〇一	七九		七八	受檢人員

郡 八											
町 保 墨		村 結		村 牧		村 森 名		町 藪 大			
計	陸稻 糯米	水稲 糯米	計	陸稻 糯米	水稲 糯米	計	陸稻 糯米	水稲 糯米	計	陸稻 糯米	水稲 糯米
五六四	七	五六四	一〇七三	五	九四八	三三九七	一六四〇	一	二三八〇	三	一〇一六
八		八	一五		一五						
三八四		三五三	二九三		二九〇	三九〇		二八八	九一四		九一四
四八		四八	九	二	九	三六	三	三五	二二		九七五
二七九		二七九	四四五		四四五	二〇三		二〇三	六四七		六四七
一九四		一九四	二一〇		二〇八	七九〇		七九〇	六四三		六四三
四八	七	四六七	三六五	三	三三三	一四五	一	二二七	二四四	一〇	二三九
四七五		四七五	二八〇		二三五	四五		四五	二二七		二二六
六二六	七	五六一	八三三	五	七四五	三四	一	二九〇	一七五	七	一六三

郡 安									
村 木 仁		村 東 福		村 草 淺		村 本 洲		町 名 村	
計	陸稻 糯米	水稲 糯米	計	陸稻 糯米	水稲 糯米	計	陸稻 糯米	水稲 糯米	種 別
一六〇六	七	一五九七	七六七八	二	七五七五	四三六二		四三六二	檢 査 總 數
六		六	九		九	一		一	極 上 米
四三七		四三七	七五八		七五八	四二		四二	上 米
三		三	四八		四三	一五六		一四三	並 並
二七三		二七三	一九三		一九三	四七〇		四七〇	甲
二八七		二八七	四二八		四一九	五二四		五二〇	乙
一五六	六	一四七一	七四二		六八四	一六四		一〇八	不 合 格
三二六		三二六	四〇七		三九六	六〇二		五八九	再 調 査 爲
一七〇	五	一六二	七七三		七三	六二九		五三〇	受 檢 人 員

郡				斐							
村合川		村鶯		村郡西		村水清		村藏横			
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米
七二九八		七一五五	五七三九		五三五九	八七三六		八三八五	一七二四		一五九七
一四〇		一四〇	四九八		四九八	一七〇四		一七〇四	五八		五八
二二五八		二二五八	二四三三		二二八〇	二二二七		二二八五	六四		六三
一、一九		一、〇八	七五		四三五	三〇		三〇	一、二		九、九
一九四三		一九四三	一七〇九		一七〇七	三五六五		三五六五	二六三		二六三
一、七三		一、七三	三三		三三	二一九八		二一九八	四七		四七
四九五		四九五	一〇		一三	九		一三	三		一七
二六九		二六九	三七五		三七三	二三五		二三四	六		七〇
七八三		七六六	八六三		六六六	一〇六〇		八五七	三二		七三九

揖						郡八安		市郡
村方北		村和大		町斐揖		計合		村名町
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米
二〇八八		二〇三三	三〇四		二九四〇	二〇八九〇		二〇五三七
三		三	二九		二九	一、三		一、三
五六九		五六九	六六七		七三三	三、三		三、三
二九		一、六	一〇〇		七、七	七、七		八、一
一、〇五		一、〇五	一、〇九		一、〇九	七、八		七、八
三、〇		三、〇	七、九		七、九	八、二		八、二
八三		八三	九七		九三	三、三		三、三
三九		三九	二七		二七	三、六		三、六
二五七		二四七	三八		二八	三、二		三、二

郡		本郷村		池田村		八幡村		長瀬村			
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米
二二八四		二二二四	二二九九		二二八五	九三九六		九三六六	二二〇七		二二〇一
八六		八六	一八四三		一八四三	二二二四		二二二四	八九		八九
七〇九		六九五	三二五九		三二五五	三二四〇		三二三八	一四六三		一四六三
二〇七		一五三	一七七九		一〇八一	七八九		六九三	二八四九		二九四五
八五二		八五二	三二二七		三二二七	二二六七		二二六七	二九四九		二九四九
三五〇		三五〇	一〇五五		一〇五五	三八		三八	四〇八四		四〇八四
八		八	三三		三三	六八		六八	六五三		六五三
二九二		二八九	一〇〇		一〇〇	四三		四三	一七六		一七六
三七三		三五〇	一六四		一五九	八〇五		七六	一四〇		一四三

郡		谷汲村		豊木村		富秋村		大野村			
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米
三九四三		三八三五	四六六		四〇二一	七九九		七三四六	四八三三		四七五三
四六		四六	三〇八		三〇八	一八三		一八三	一七〇		一七〇
七三		七三	一一一〇		一一一五	四一〇一		四〇七	一五二〇		一四九九
二四		一〇七	二六〇八		二五三三	五九六		一九九七	一七五〇		一六七四
二四九		二四九	二〇		二〇	一五九九		一九九九	九八五		九八五
八三		八三	九		九	四八九		四八九	四〇二		四〇二
八七		八七	一〇一		一〇一	一〇		九一	二六		二六
二五九		二五九	九七		九七	三三〇		三三〇	一九		一九
五五九		五〇三	五〇九		四七	一七二〇		一七二〇	七〇八		六四九

郡 巢 本			郡		
村 田 席	町 方 北		計 合	村 内 坂	村 山 徳
計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米
1,700 14	2,113 177	1,040 2,176	10,400 21,760		
121 14	27 17	991 17	991 17		
1,700 14	2,113 177	1,040 2,176	10,400 21,760		
1,911 14	3,303 210	1,844 3,110	18,440 31,100		
5,133 8	699 66	3,174 66	31,740 66		
3,556 1	977 95	1,457 95	14,570 95		
571 11	94 29	3,004 29	30,040 29		
2,911 11	777 9	4,491 78	44,910 78		
1,491 1	288 29	1,213 29	12,130 29		

斐			揖			郡
村 瀬 久	村 日 春	村 島 小	村 基 養	名 村 町	種 別	檢 査 總 數
計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	計 陸稻 水稻 糯米 粳米	名 村 町	種 別	檢 査 總 數
		509 3	946 3			9,285 178
		27 27	586 586			5,860 586
		1,333 28	3,666 366			36,660 366
		590 80	367 367			3,670 367
		199 199	3,028 3,028			30,280 3,028
		752 752	1,037 1,037			10,370 1,037
		221 275	261 261			2,610 261
		725 10	2,544 2,544			25,440 2,544
		640 640	1,038 1,038			10,380 1,038

郡				巢										
村牧牛		村積穂		村田本		村津生		村波合						
計	陸稻 糯梗米	水稲 糯梗米	計	陸稻 糯梗米	水稲 糯梗米	計	陸稻 糯梗米	水稲 糯梗米	計	陸稻 糯梗米	水稲 糯梗米			
六二四五		五九二四	八一九三		七五七三	五二六二		五二〇四	七一八四		六九七六	六二六三		六二〇四
四三		四三	四八		四八	二四		二四	三〇		三〇	五		五
一七〇		一七五七	二五九五		一七四三	一八三三		一五六一	一四七三		一四六六	七九六		七三三
一四三三		一三七一	五〇九二		四六三三	三三三七		三一五三	二六五		二四三三	二七		八八二九
二二四六		二二一〇	一〇七五		一〇七三	四八九		四八八	四三七三		四三六一	三七七		三七七
八六四		八五九	二七三		二七三	三〇九		二〇九	九七三		九七三	一三六		一三六
四〇三		三六五	一一三		一八九	四九		四九	八三		七五	一七		一七〇
一五九六		一五〇五	五二九		三九四	二六		二六	六六		五七〇	七〇		七一九
一六〇〇		一〇五五	一一三〇		一〇三三	一〇九		一〇九	一一三		一〇三〇	六三		五七三

本								郡						
村郷七		村郷西		村代網		村珠文		名村町						
計	陸稻 糯梗米	水稲 糯梗米	計	陸稻 糯梗米	水稲 糯梗米	計	陸稻 糯梗米	水稲 糯梗米	種別					
六七六九		六六一二	八四四七		八〇〇二	四六九四		四五八五	四七二二		四五九三	四七二二		四七二二
一九九		一九九	三三		三三	八〇		八〇	五八五		五八五	五八五		五八五
一五九〇		一五七七	一四三三		一四一六	五六四		五六四	一五四四		一五〇八	一五四四		一五四四
八八		七三	四〇〇		三九七	一七四		一六七	二二七		二〇四八	二二七		二二七
二五七七		二五三八	二二三四		二一五九	一三三		一三三	三三		三七	三三		三七
一三三		一三二	三九三		三九七	七三		七三	二七		二五	二七		二五
三七三		三六五	二八三		二五二	二六〇		二六〇	二四		二〇九	二四		二四
四三三		四四六	一三九		一三六	六三		六五八	一〇三		一九九	一〇三		一九九
八九一		八二七	一一五三		一一五八	七六七		七二八	八七〇		八二四	八七〇		八二四

郡						巢					
村山外		村添山		村色一		村野貴土		村桑真			
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米
二二七九	一	二二六九	七四三三		七〇三三	一一四二七		三九六	五七七八		一七、五五
六〇		六〇	一四四八		一四四八	二五九二		二五九二	一四六		一四六
四四七		四四七	二二五五		二二五五	四三六		四三六	一八、八七		一八、八七
三三三	一	三三三	三三三		三三三	一六五三		一六五三	五三		五三
五九五		五九五	二〇六七		二〇六七	一八八七		一八八七	一八、二五		一八、二五
六七七		六七七	七三七		七三七	五三		五三	一、八三		一、八三
二五七		二五七	三三		三三	三〇四		二七五	二九五		二九五
八六		八六	四〇二		三九二	一三〇		一三〇	九三		九三
四五七		四五七	七五一		五九七	一五七五		一五七五	六二		六二

本						郡		
村正彈		村崎川		村木船		村田鷺		名村町
計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米	計	陸稻 糯米	水稻 糯米
七二四		七〇七六	七六五七		七四三二	八七八		八三二
七三		七三	三三		三三	四六		四六
六六七		六六	五九		五八	二三四		二二七六
一〇二		一七〇	一八九		一九五	一八三		八九三
二六三		二六〇〇	三〇五〇		三〇四〇	四二八六		四、三三
一八四〇		一八二八	一八九		一八三	六三		六三
三三		二〇八	四一七		三九四	一四七		一〇三
七四一		七九	六〇九		五八九	八五八		八三三
二二八		一〇六七	一三三		一三三	一、三四		一、八六

郡				縣							
山 縣 村		千 正 村		保 戶 島 村		春 近 村		殿 美 町			
計	陸稻 (糯米)	水稻 (粳米)	計	陸稻 (糯米)	水稻 (粳米)	計	陸稻 (糯米)	水稻 (粳米)	計	陸稻 (糯米)	水稻 (粳米)
七四六		七四〇	二一〇一		一七五	三一七八		九六〇	九四二		一八三
五		五	五〇		七〇	二五九		五九七	五九六		一
三〇〇		三〇〇	四四四		七二五	一〇一〇		四五一三	四四二		八九
一三三		一三三	二〇		二二	二二		八八	七九三		三五
二九二〇		二八九五	七五八		六	一〇一		二九五	二九四		四二
二八五		二八〇	八三		一八	四二		六八	六二		一五
四六		四六	六		一	一三		六九	六八		一
三〇		三〇	三三		四三	六三		三九四	三九二		三
一〇		九八	二五		二五	三六		一〇八	九八		一〇

山			郡 巢 本			郡			
岩 野 田 村			高 富 町			根 尾 村			
計	陸稻 (糯米)	水稻 (粳米)	計	陸稻 (糯米)	水稻 (粳米)	計	陸稻 (糯米)	水稻 (粳米)	名 村 町
五六六		五五二	三六〇		三五九	一四九		一四三	種 別
五		五	九		九	六		六	檢 査 總 數
六〇九		五九五	一五九		一五三	三〇七		三〇六	極 上 米
二六		七六	二四		二二	三三		三三	上 米
二〇八		二〇九	一四七		一四七	五〇		四九	並 並
二三五		二二八	三七		三七	二四		二二	甲
五八五		五六七	二		二	五二		四八	乙
三〇		三〇	三		三	一五		一五	不 合 格
七六		七〇	六		三	二八		二八	再 調 査 サシメ ル 數